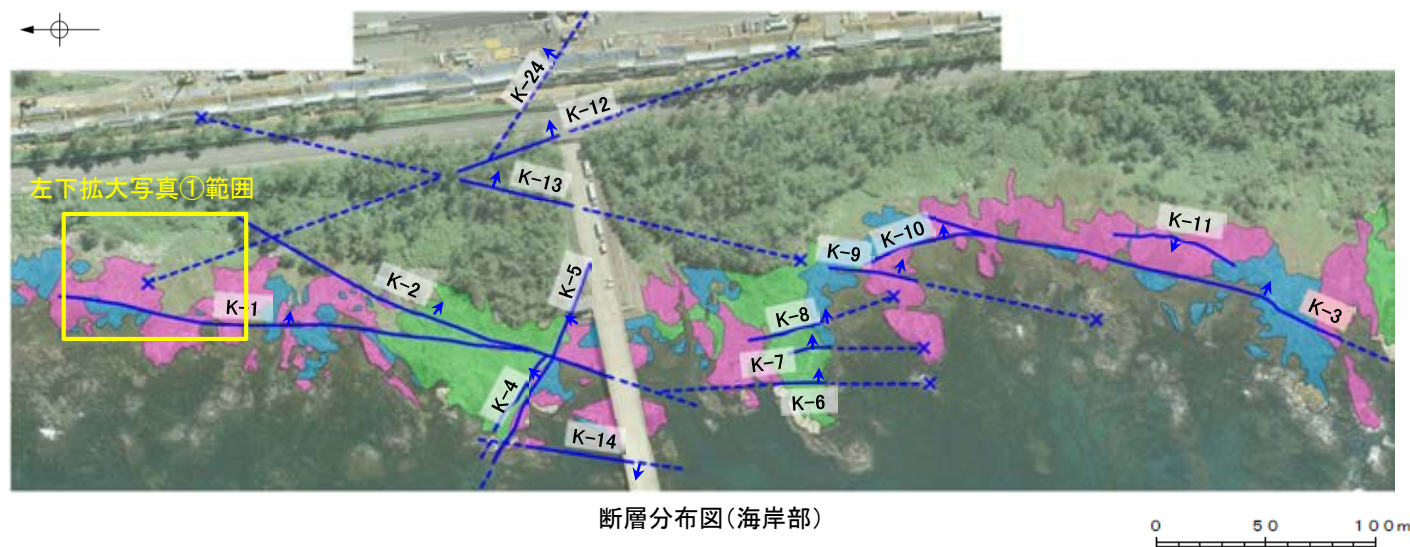


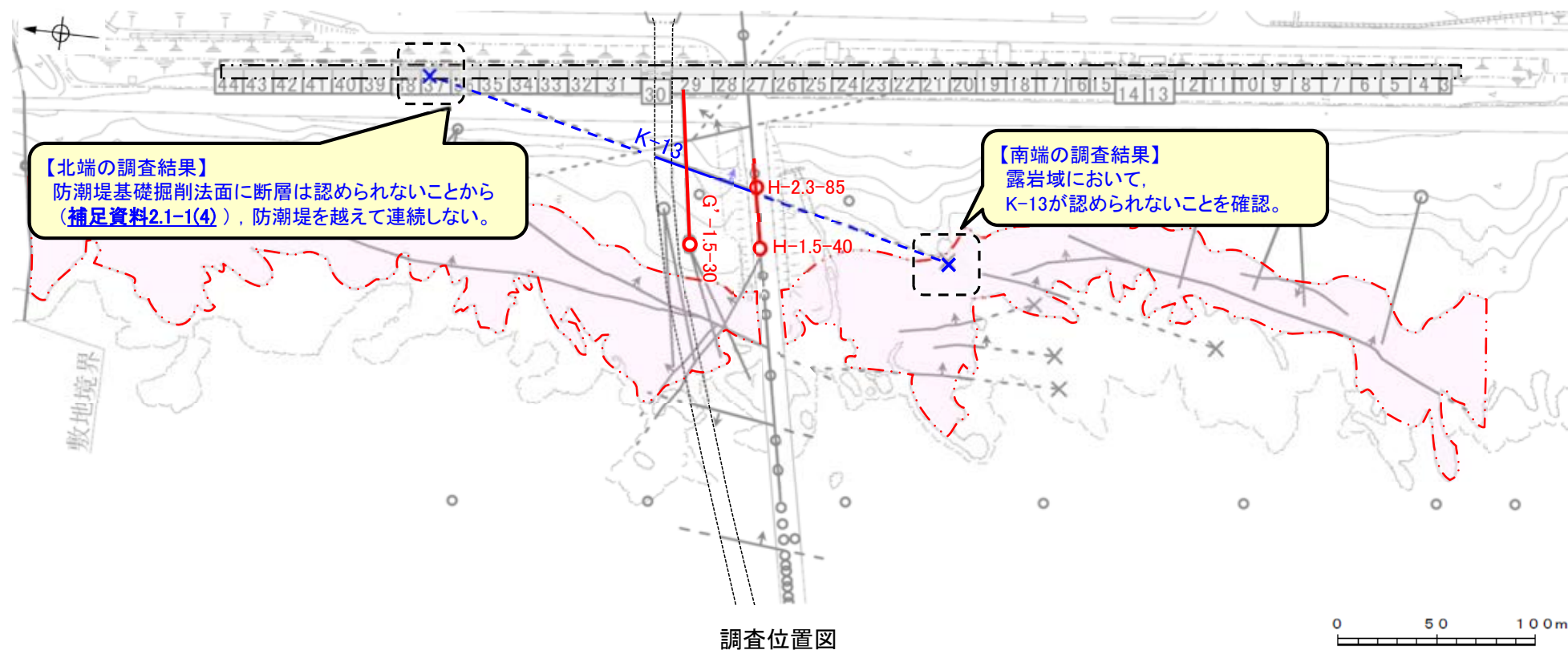
■K-12北端の調査結果を以下に示す。

【K-12北端の調査結果】
露岩域において、K-12が認められないことを確認。



(23) K-13端部の調査結果

■K-13端部の調査結果の概要を以下に示す。



K-13端部の調査概要

位置	調査箇所	調査結果
北端	防潮堤	北端の止め
南端	露岩域	南端の止め

	延長	走向/傾斜
K-13	55m以上 300m以下	N12° E / 74° SE

* 走向は、一般走向
傾斜は、ボーリングで確認したすべての破砕部のベクトル平均値

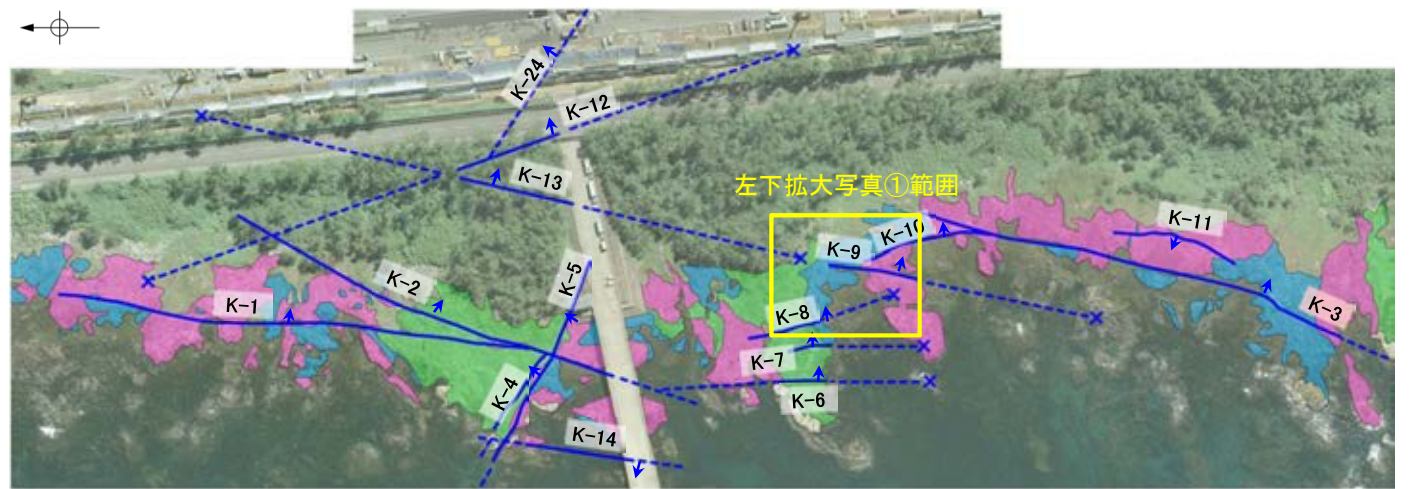
凡 例

- 鉛直ボーリング孔
- 斜めボーリング孔
- 露頭調査範囲
- 防潮堤基礎掘削範囲
- 断層 (K-13以外) (EL0m)
- K-13 (EL0m)
- K-13が認められた箇所を赤で着色
- 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの

矢印(※)の向きは断層の補料方向を示す

■K-13南端の調査結果を以下に示す。

【K-13南端の調査結果】
露岩域において、K-13が認められないことを確認。



- 凡例
- 別所岳安山岩類 安山岩(均質)
 - 別所岳安山岩類 安山岩(角礫質)
 - 別所岳安山岩類 凝灰角礫岩
 - 断層(地表面)
(破線はさらに延長する可能性がある箇所)
 - - - 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したものの矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

断層分布図(海岸部)



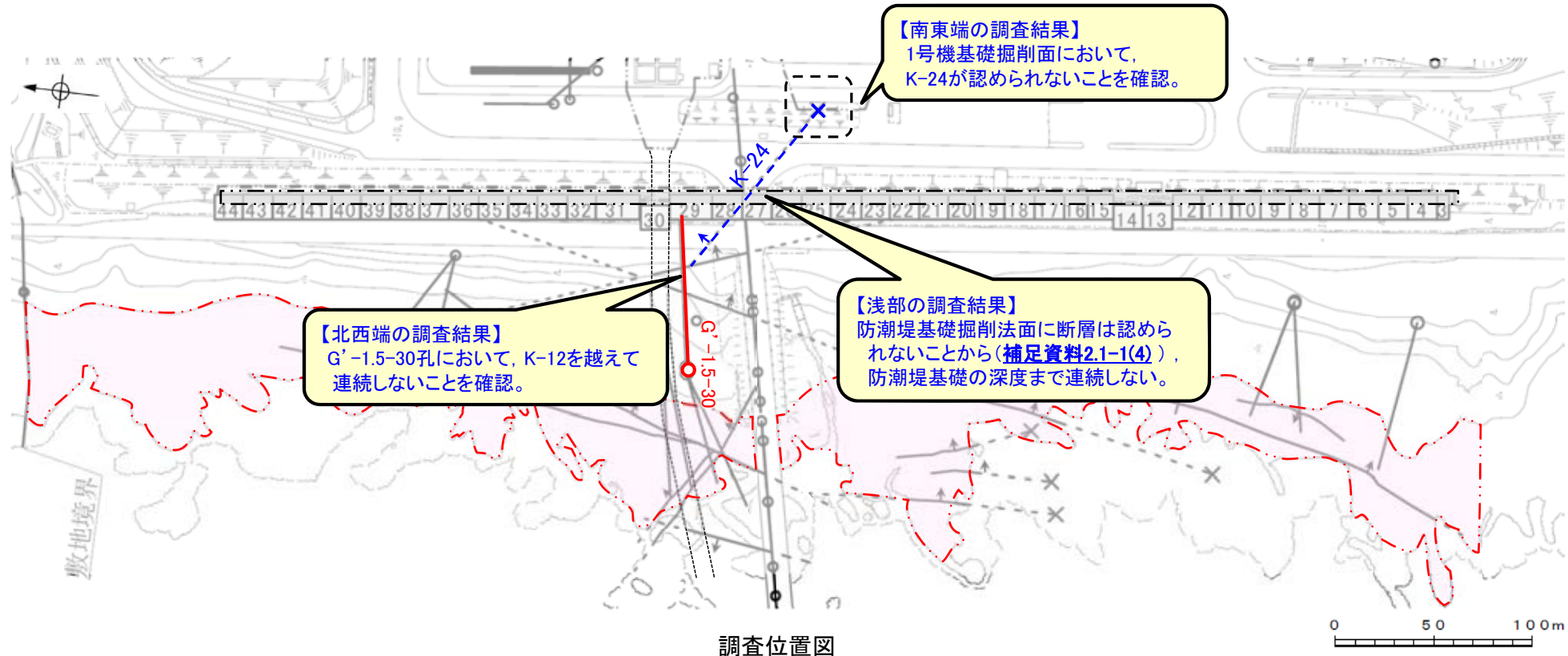
拡大写真①
K-13の南方付近



拡大写真②
K-13の南方延長

(24) K-24端部の調査結果

■K-24端部の調査結果の概要を以下に示す。



K-24端部の調査概要

位置	調査箇所	調査結果
北西端	G'-1.5-30孔	北西端の止め
南東端	1号機基礎掘削面	南東端の止め
浅部	防潮堤基礎	浅部の止め

	延長	走向/傾斜
K-24	105m以下	N58° W / 89° NE

凡 例	
○	鉛直ボーリング孔
○	斜めボーリング孔
---	露頭調査範囲
■	防潮堤基礎掘削範囲
—	断層(K-24以外)(EL0m)
—	K-24(EL0m)
---	断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの

---	断層端部を確認していないもの

矢印(※)の向きは断層の補料方向を示す

• 走向・傾斜は、ボーリングで確認したすべての破砕部のベクトル平均値

■K-24北西端の調査結果を以下に示す。

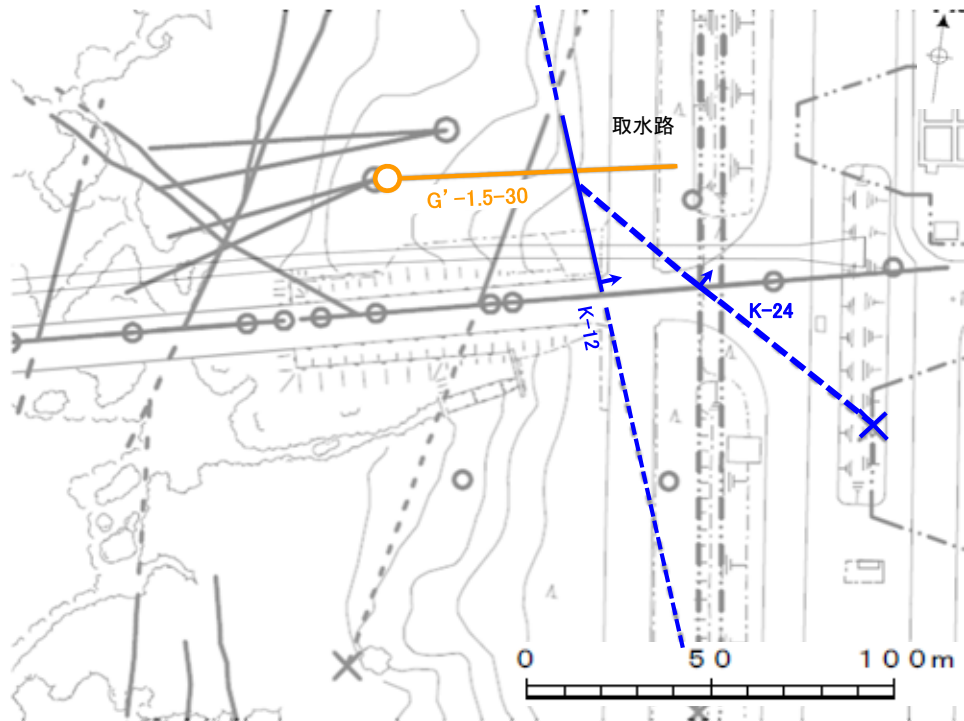
【K-24北西端の調査結果】

G'-1.5-30孔において、K-24はK-12を越えて連続しないことを確認。

○北西端の止めとしているG'-1.5-30孔の調査結果を以降に示す。

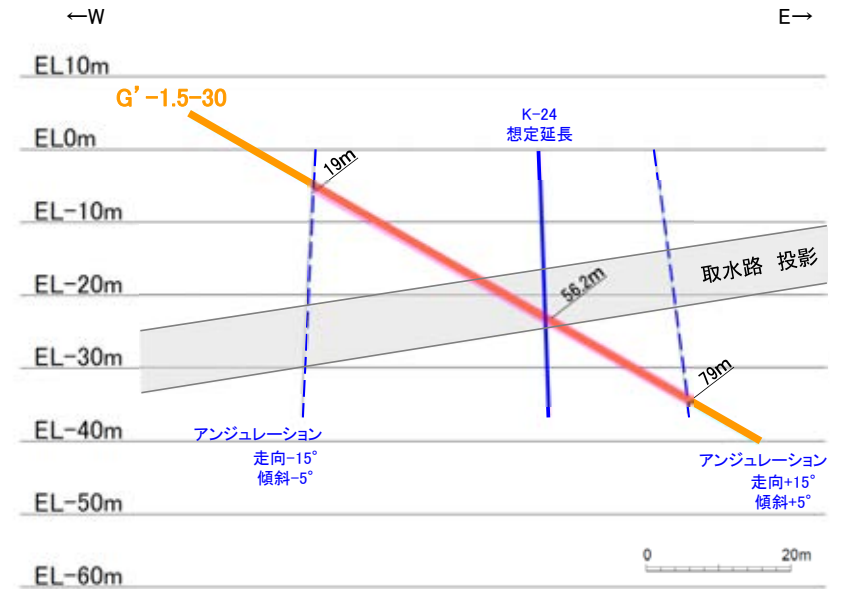
【G'-1.5-30孔の調査結果】

- ・右の断面図に示すとおり、K-24の想定延長は、深度19m以深となる。
- ・想定延長範囲において、K-24は認められない。
(想定延長範囲のコア写真は次頁参照)



矢印(♣)の向きは断層の傾斜方向を示す

調査位置図



■ K-24の想定延長範囲

G'-1.5-30孔断面図(掘進方向)

橙: 想定延長範囲にK-24が認められないボーリング

- K-12, K-24 (EL-20m)
- K-12, K-24以外の断層 (EL 0m)

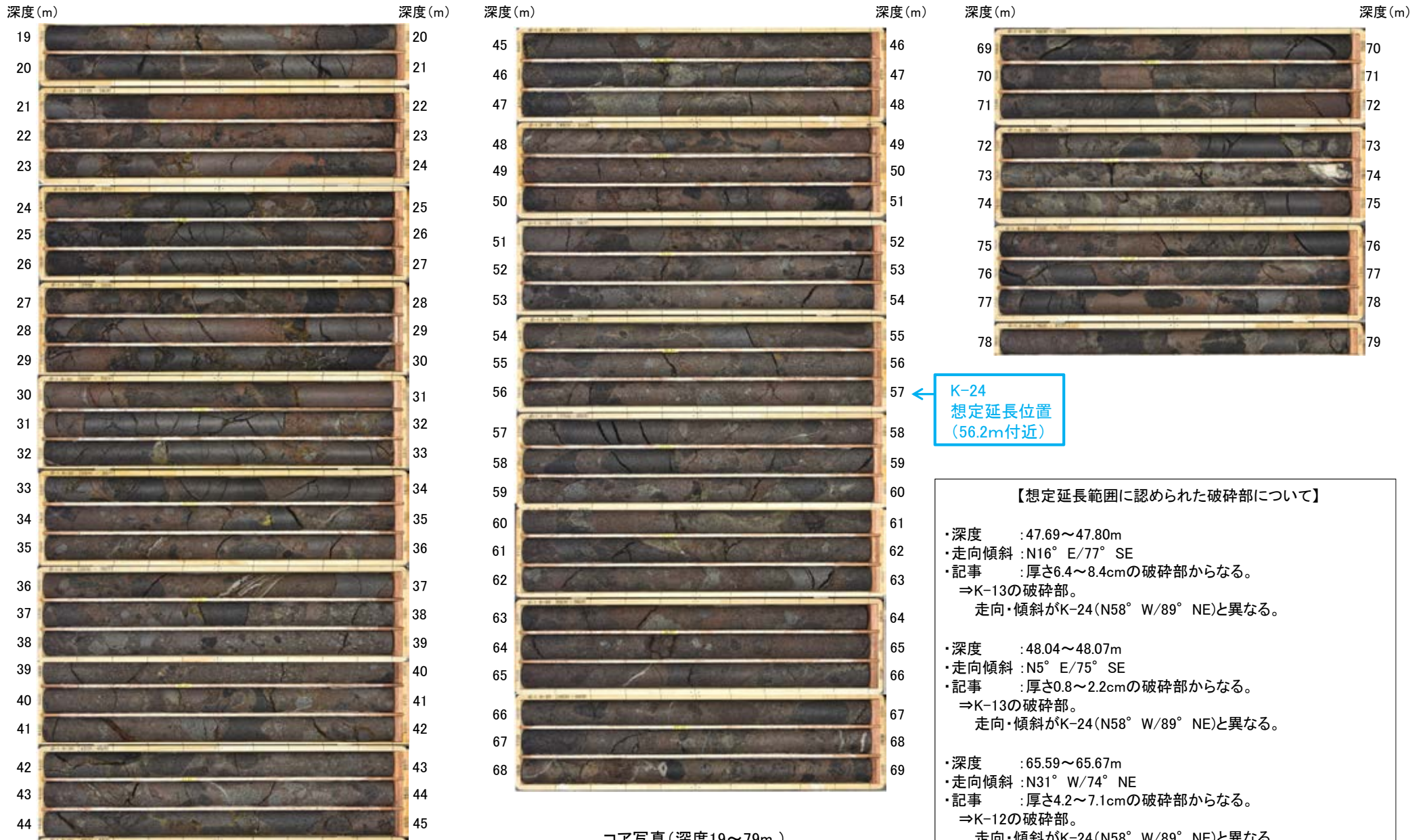
(破線はさらに延長する可能性のある箇所)

- × 断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
- 断層端部を確認していないもの

・K-24想定延長範囲(深度19~79m)のコア写真を以下に示す。

G'-1.5-30孔(孔口標高4.65m, 掘進長90m, 傾斜30°)

柱状図はデータ集1



コア写真(深度19~79m)

K-24
想定延長位置
(56.2m付近)

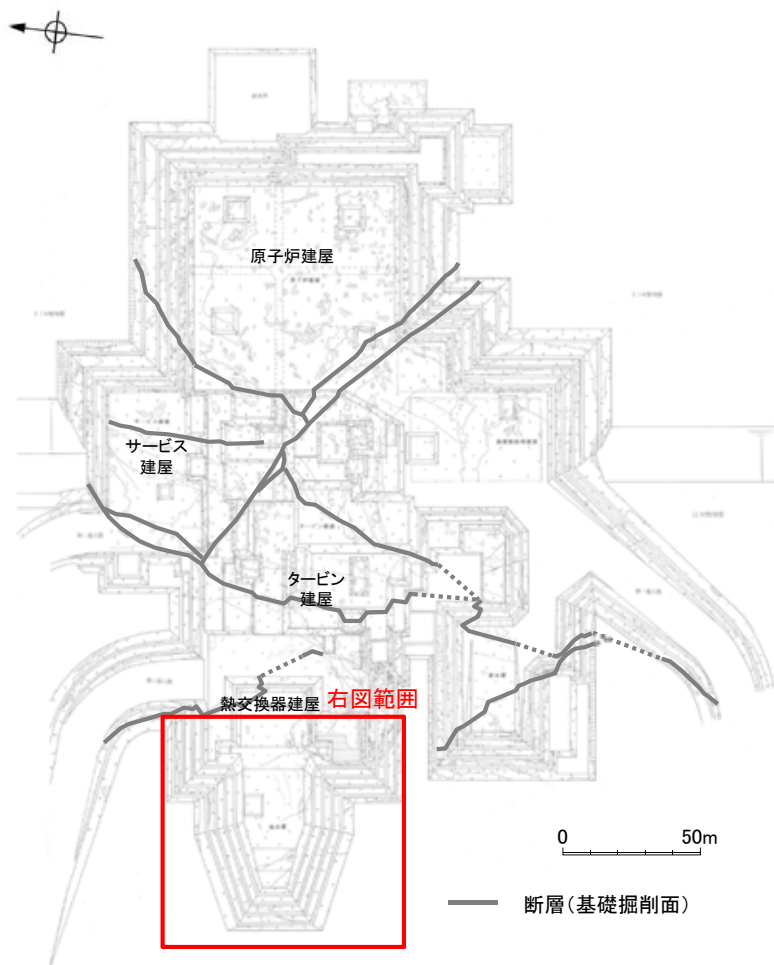
【想定延長範囲に認められた破砕部について】

- ・深度 : 47.69~47.80m
- ・走向傾斜 : N16° E/77° SE
- ・記事 : 厚さ6.4~8.4cmの破砕部からなる。
⇒K-13の破砕部。
走向・傾斜がK-24(N58° W/89° NE)と異なる。
- ・深度 : 48.04~48.07m
- ・走向傾斜 : N5° E/75° SE
- ・記事 : 厚さ0.8~2.2cmの破砕部からなる。
⇒K-13の破砕部。
走向・傾斜がK-24(N58° W/89° NE)と異なる。
- ・深度 : 65.59~65.67m
- ・走向傾斜 : N31° W/74° NE
- ・記事 : 厚さ4.2~7.1cmの破砕部からなる。
⇒K-12の破砕部。
走向・傾斜がK-24(N58° W/89° NE)と異なる。

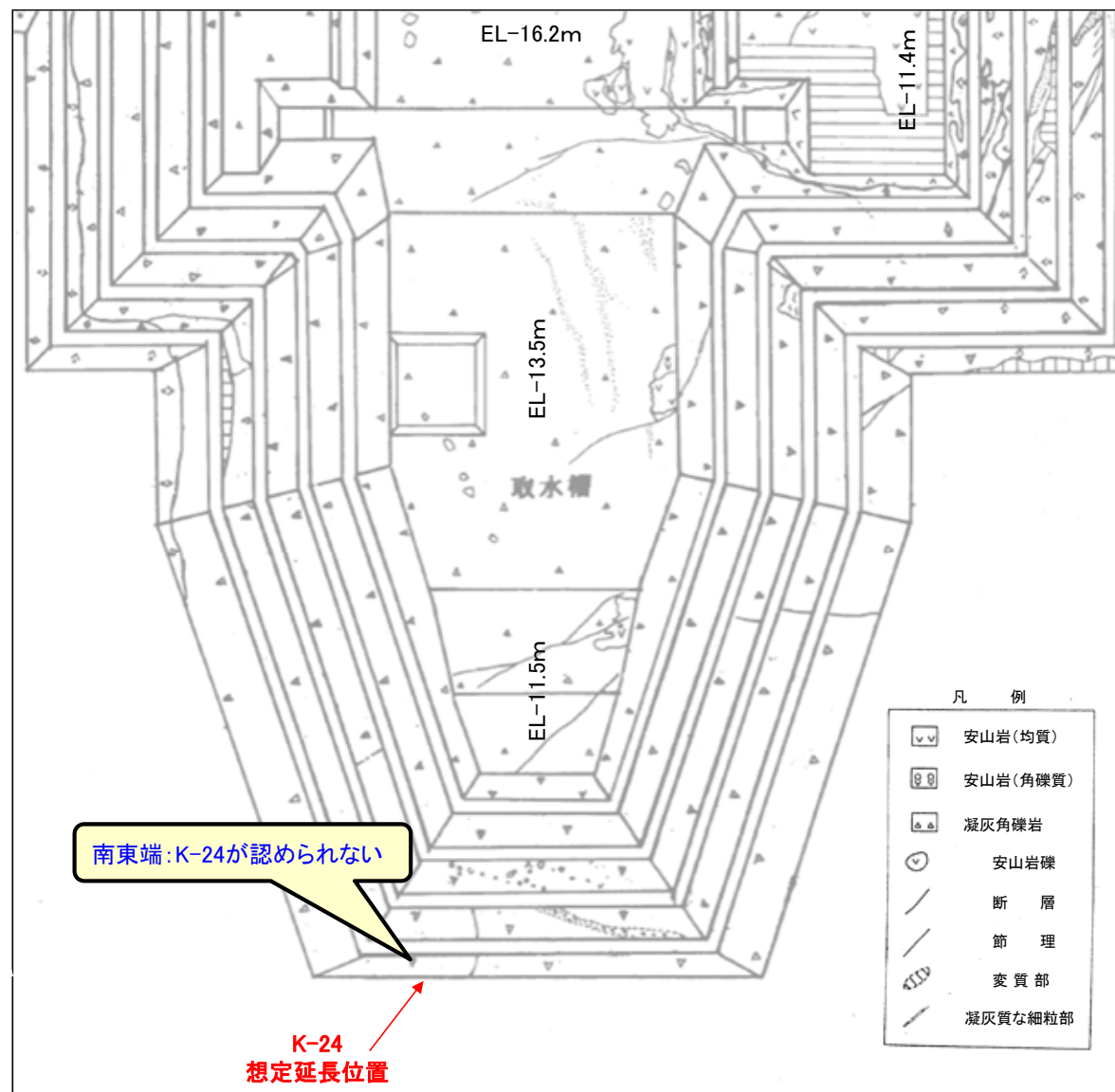
・G'-1.5-30孔において、K-24の想定延長範囲(深度19~79m)にK-24は認められない。

■K-24南東端の調査結果を以下に示す。

【K-24南東端の調査結果】
1号機基礎掘削面において、K-24が認められないことを確認。



1号機基礎掘削面



拡大スケッチ

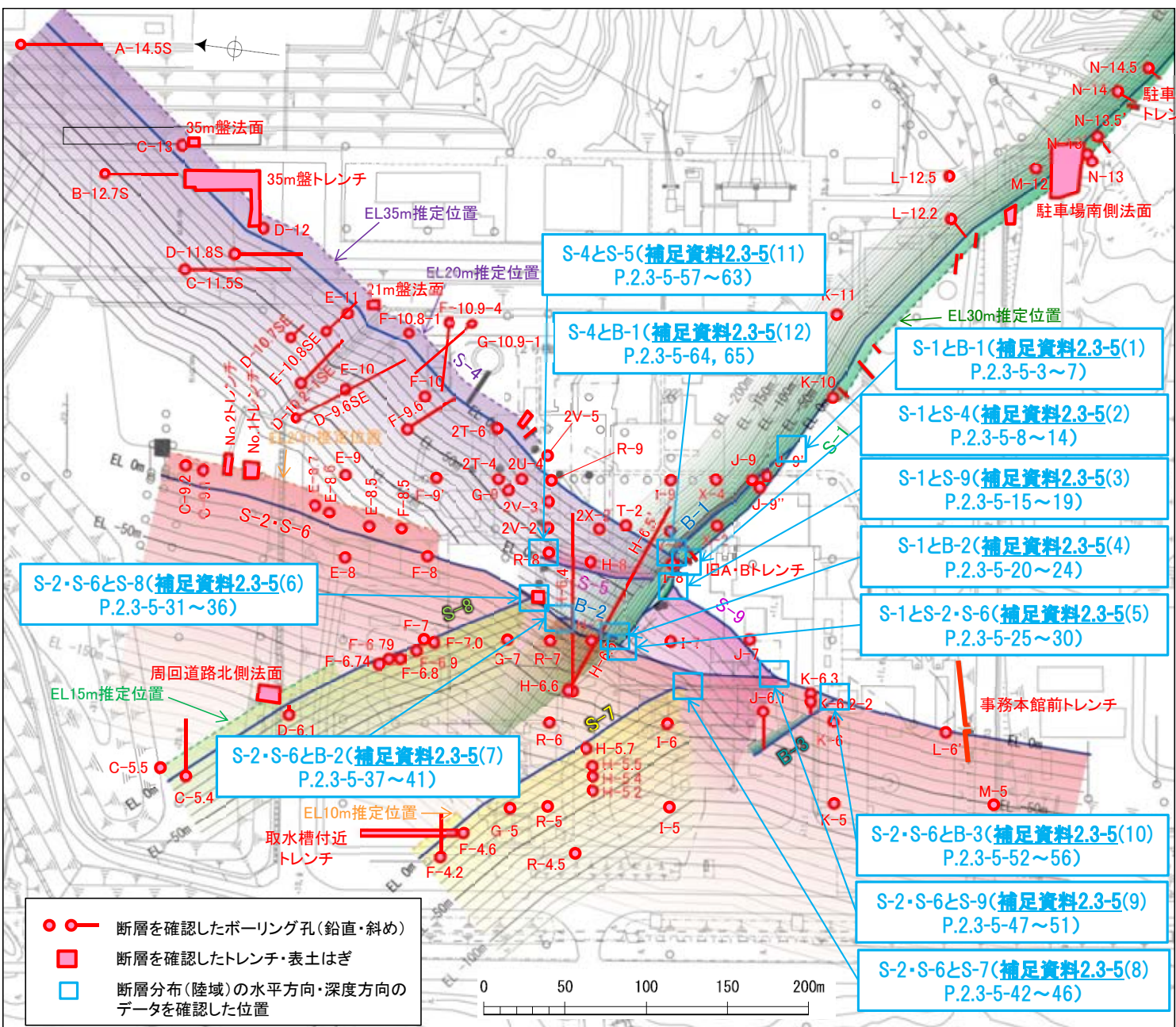


補足資料2. 3-5

断層分布(陸域)の水平方向・深度方向のデータ

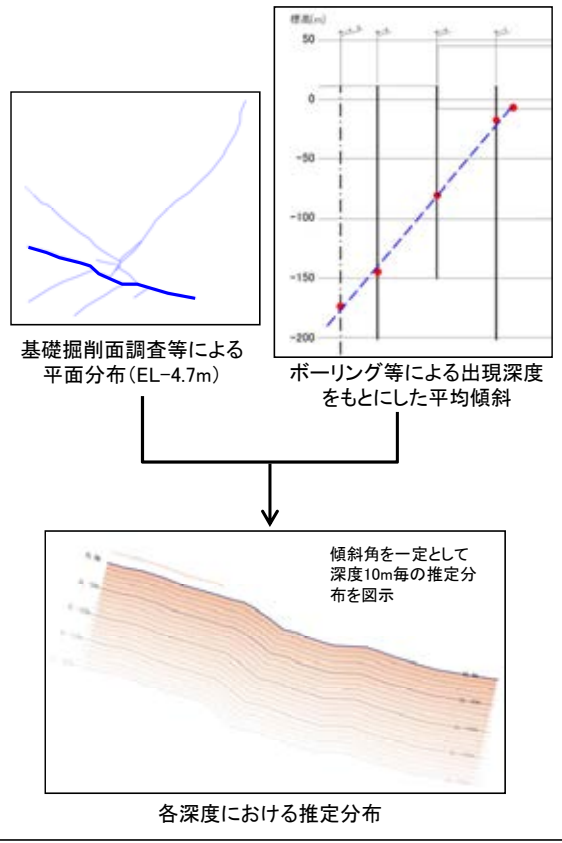
断層分布(陸域)の水平方向・深度方向のデータ -位置図-

■断層分布(陸域)の水平方向・深度方向のデータを確認した位置(下図□)について、以下に示す。



位置図
(陸域の断層の3次元的な分布)

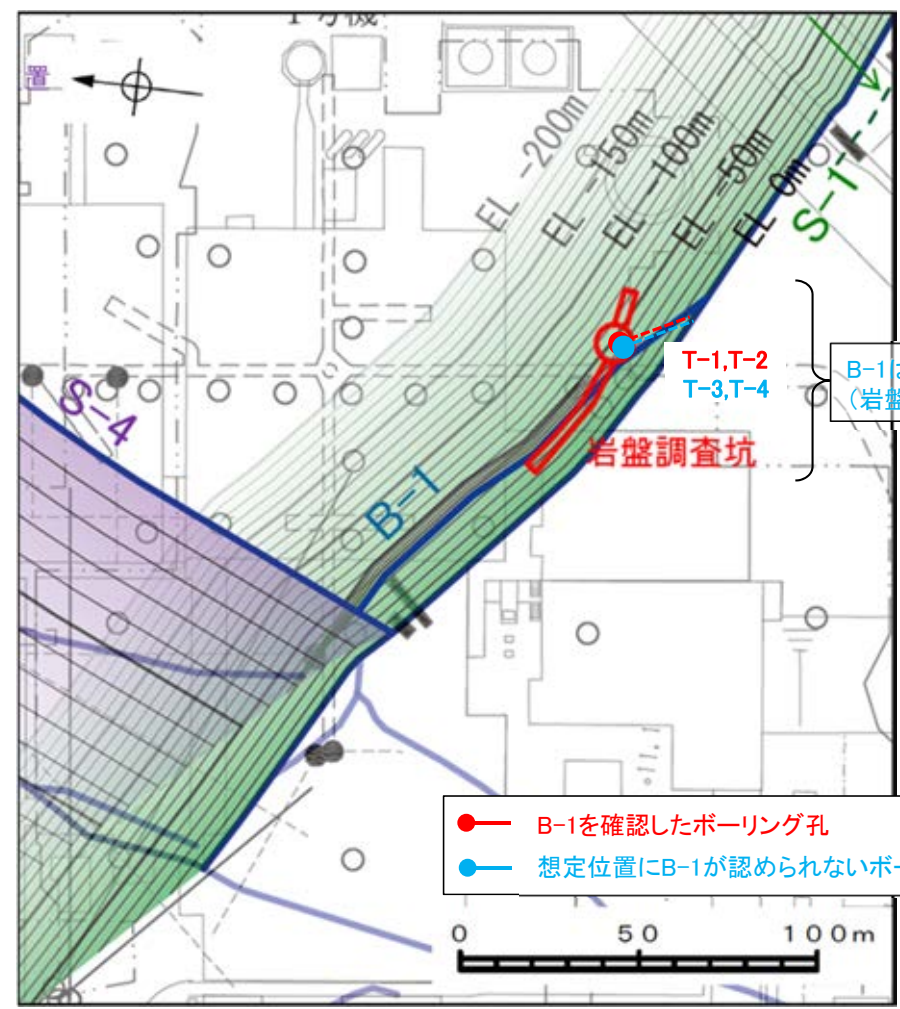
(作図方法)
 ・この図は、2号機の基礎掘削面深度EL-4.7mを基準とした断層トレースをもとに、断層の傾斜角を一定として、EL0m以深の断層の推定分布を深度10m毎に図示したものである。
 ・各深度における断層分布の推定には、各ボーリング孔における出現深度をもとに求めた断層の平均的な傾斜角を用いた。
 ・このため、実際のボーリングコアでの断層出現標高とは異なる場合がある。



(1) S-1とB-1の水平方向・深度方向のデータ

S-1とB-1の水平方向・深度方向のデータ

OB-1は、水平方向・深度方向にS-1を越えて連続しない。



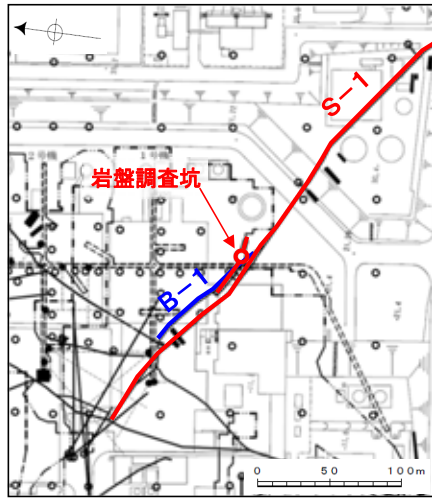
B-1は、水平方向・深度方向にS-1を越えて連続しない
(岩盤調査坑及びボーリング断面 補足資料2.3-5(1) P.2.3-5-5~7)

- B-1を確認したボーリング孔
- 想定位置にB-1が認められないボーリング孔

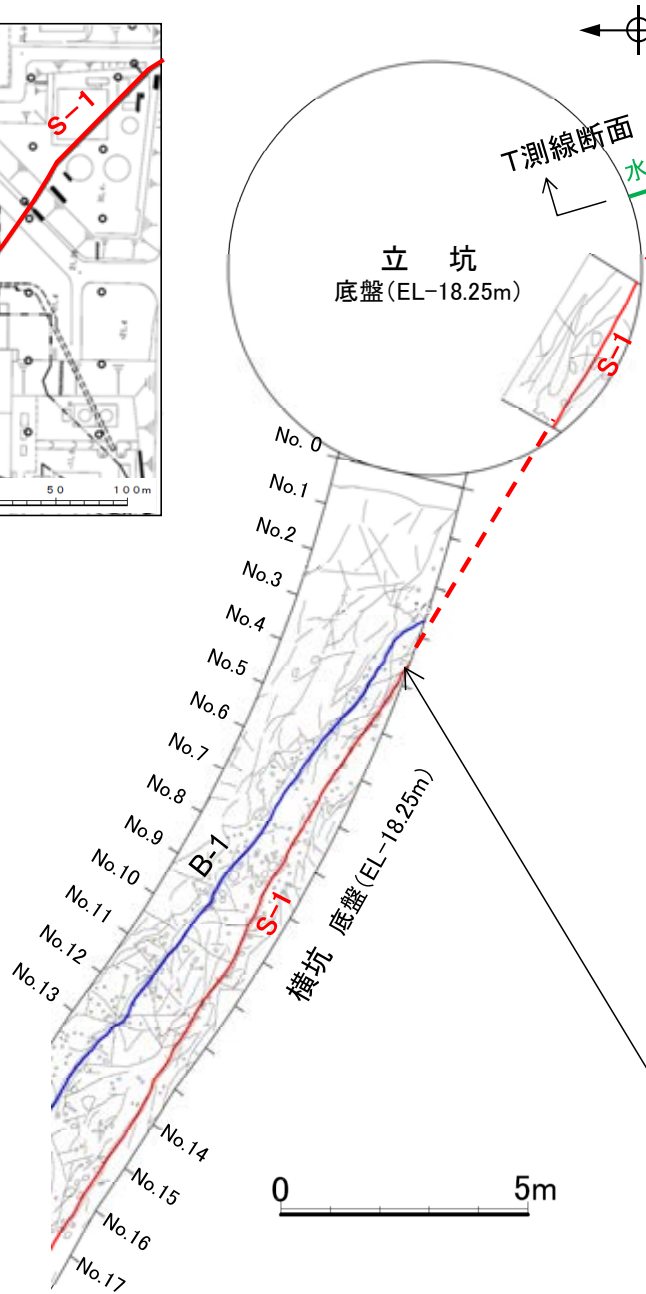


S-1とB-1の関係

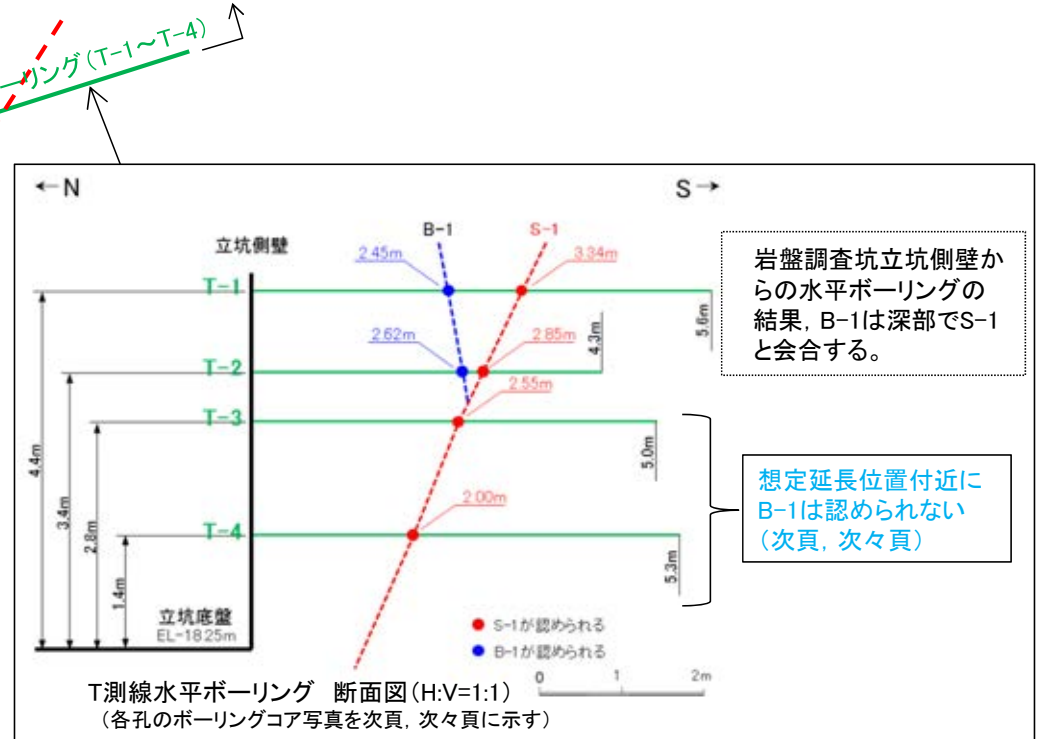
○岩盤調査坑及びボーリング断面において、B-1は、水平方向・深度方向にS-1を越えて連続しない。



位置図



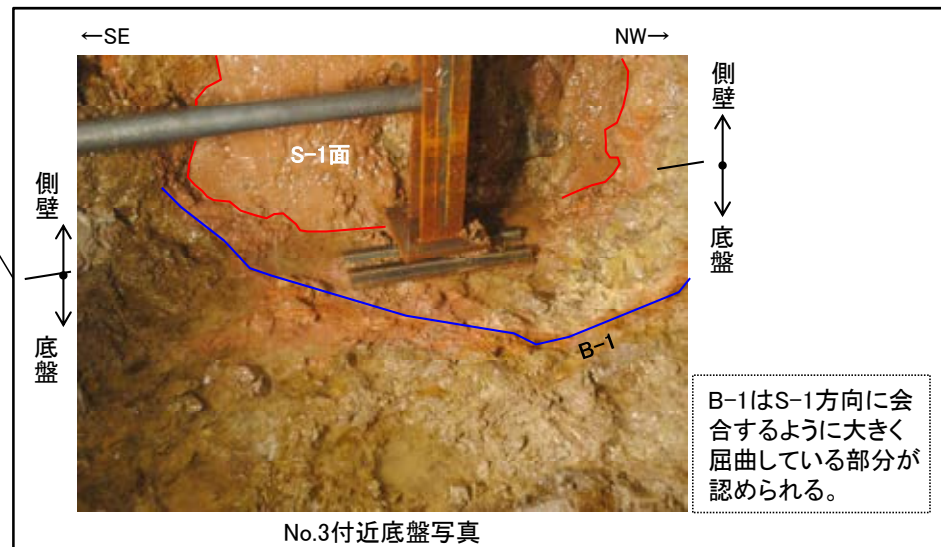
岩盤調査坑
ボーリング調査位置図



T測線水平ボーリング断面図 (H:V=1:1)
(各孔のボーリングコア写真を次頁、次々頁に示す)

岩盤調査坑立坑側壁からの水平ボーリングの結果、B-1は深部でS-1と会合する。

想定延長位置付近にB-1は認められない (次頁、次々頁)

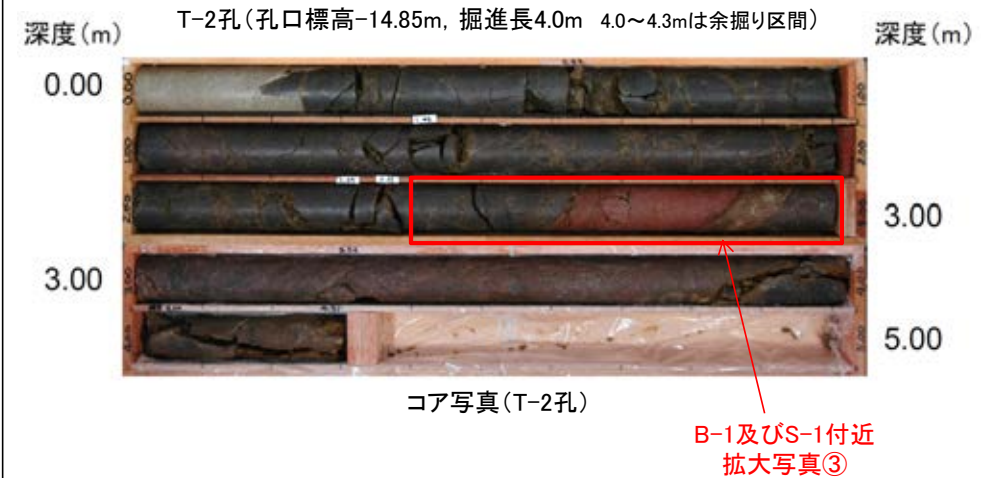
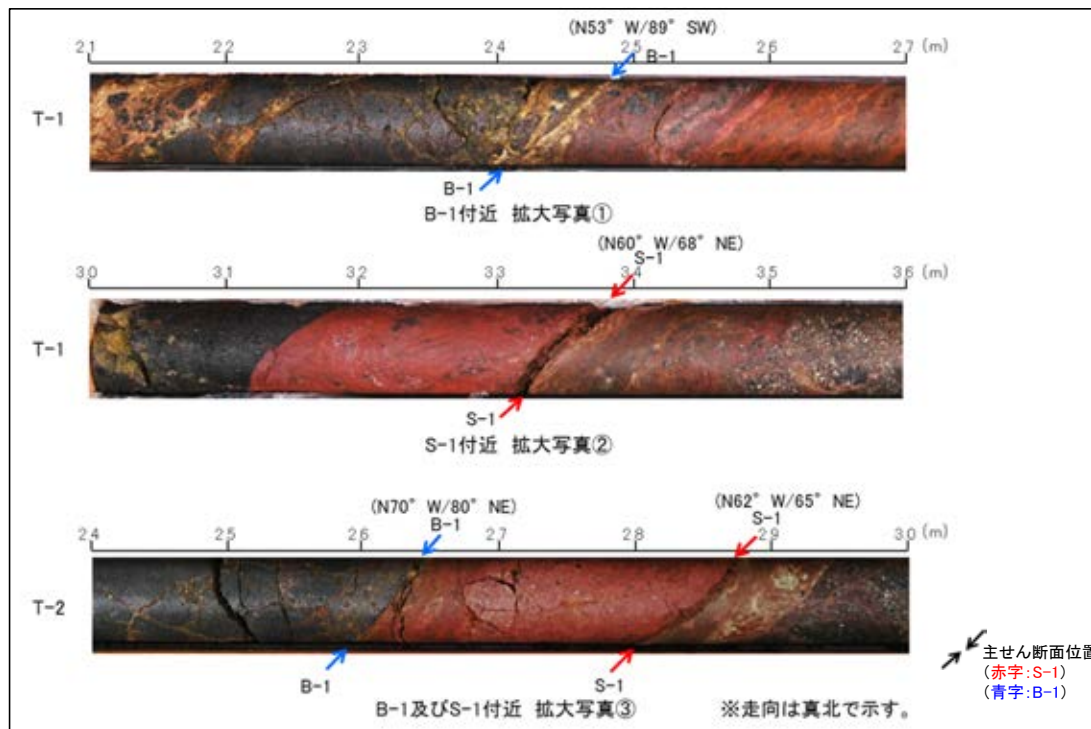
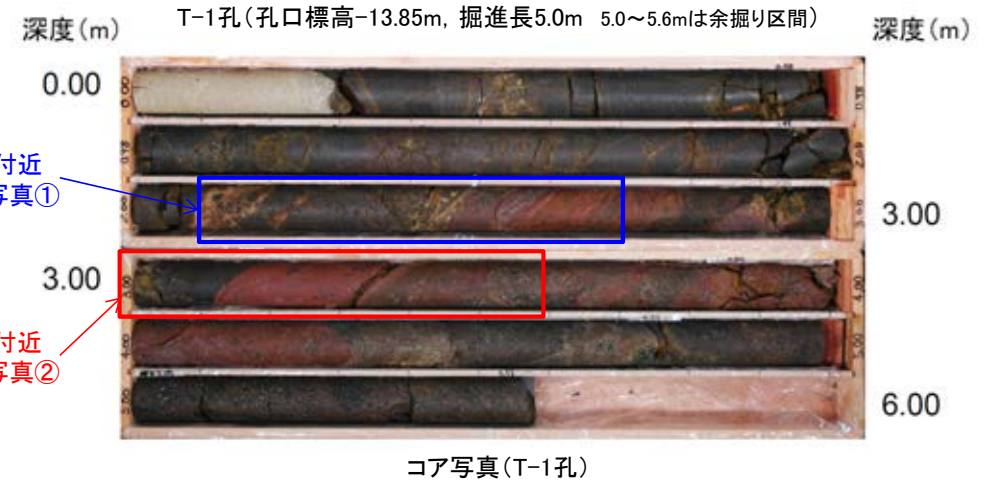
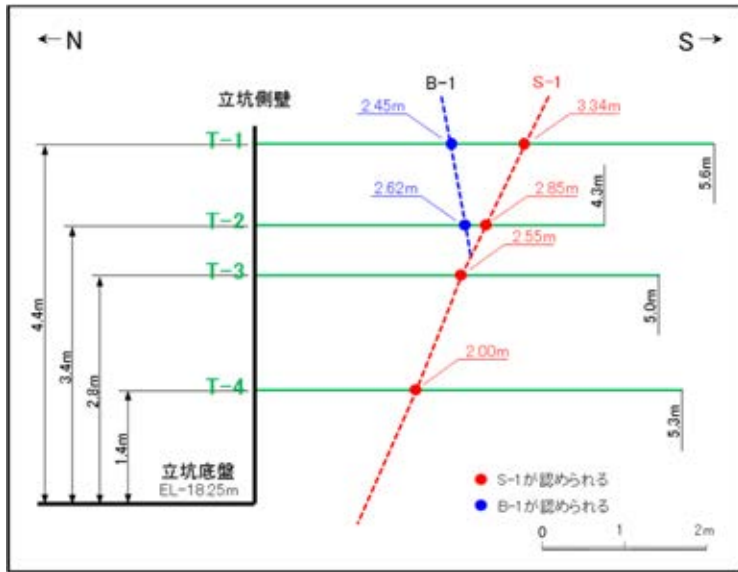


No.3付近底盤写真

B-1はS-1方向に会合するように大きく屈曲している部分が認められる。

水平ボーリング(T-1孔, T-2孔) コア写真

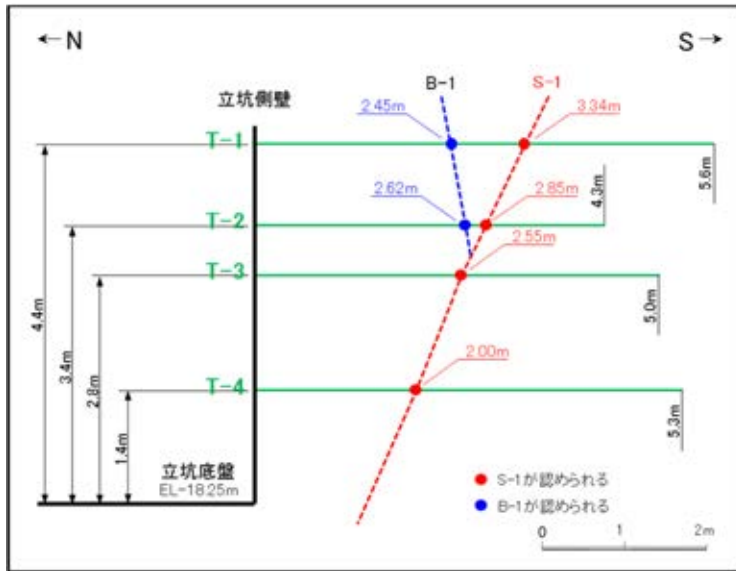
柱状図はデータ集1



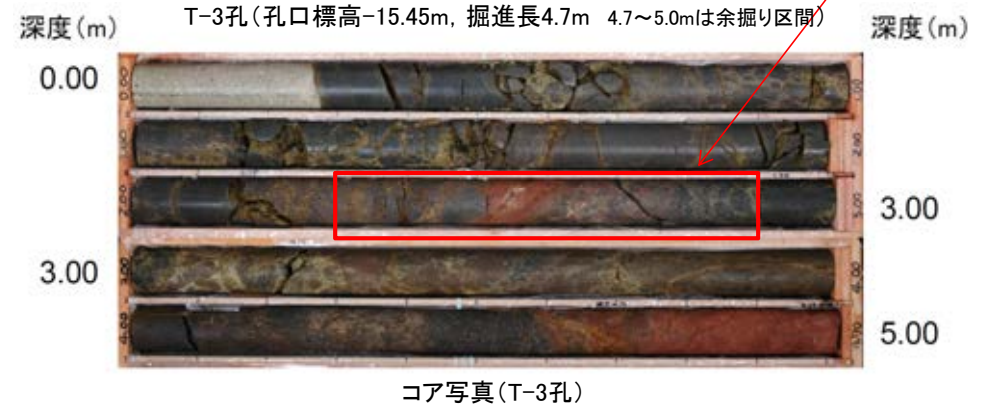
T-1, T-2孔においてS-1とその上盤側にB-1が認められる。

水平ボーリング(T-3孔, T-4孔) コア写真

柱状図はデータ集1

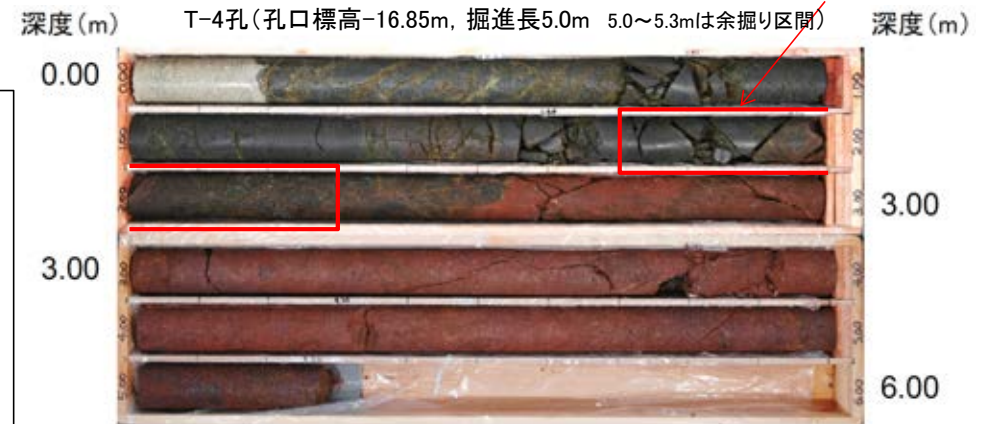


S-1付近
拡大写真④

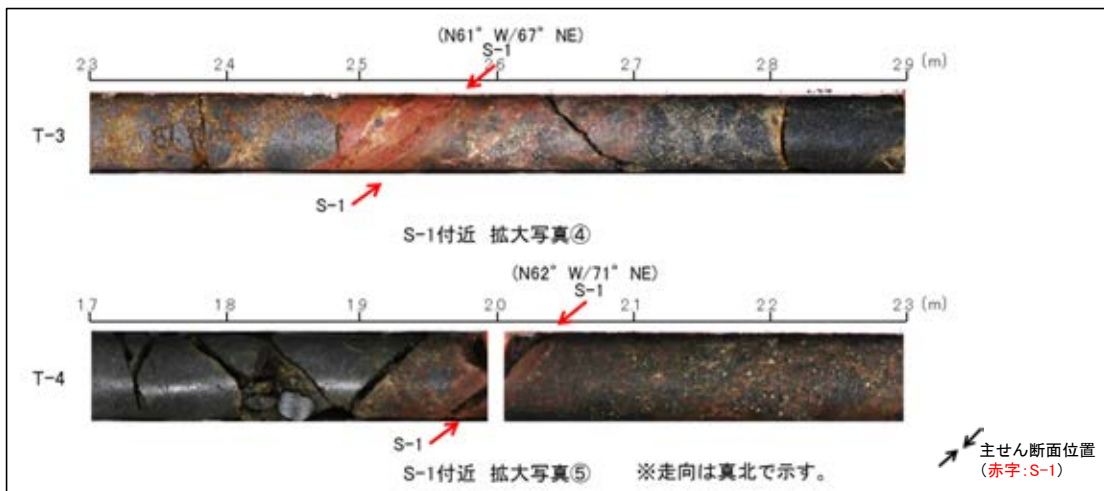


コア写真(T-3孔)

S-1付近
拡大写真⑤



コア写真(T-4孔)

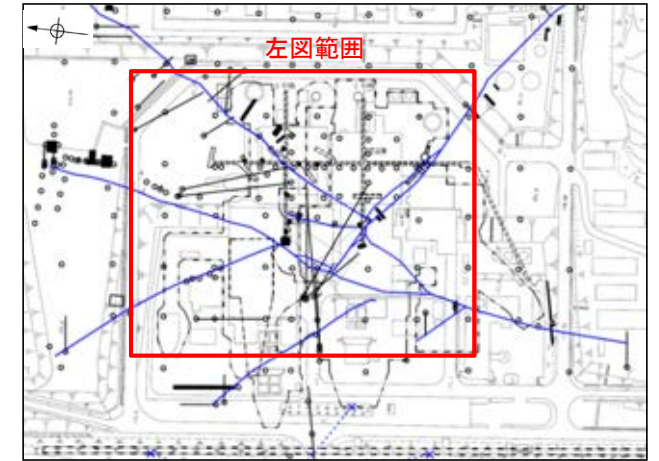
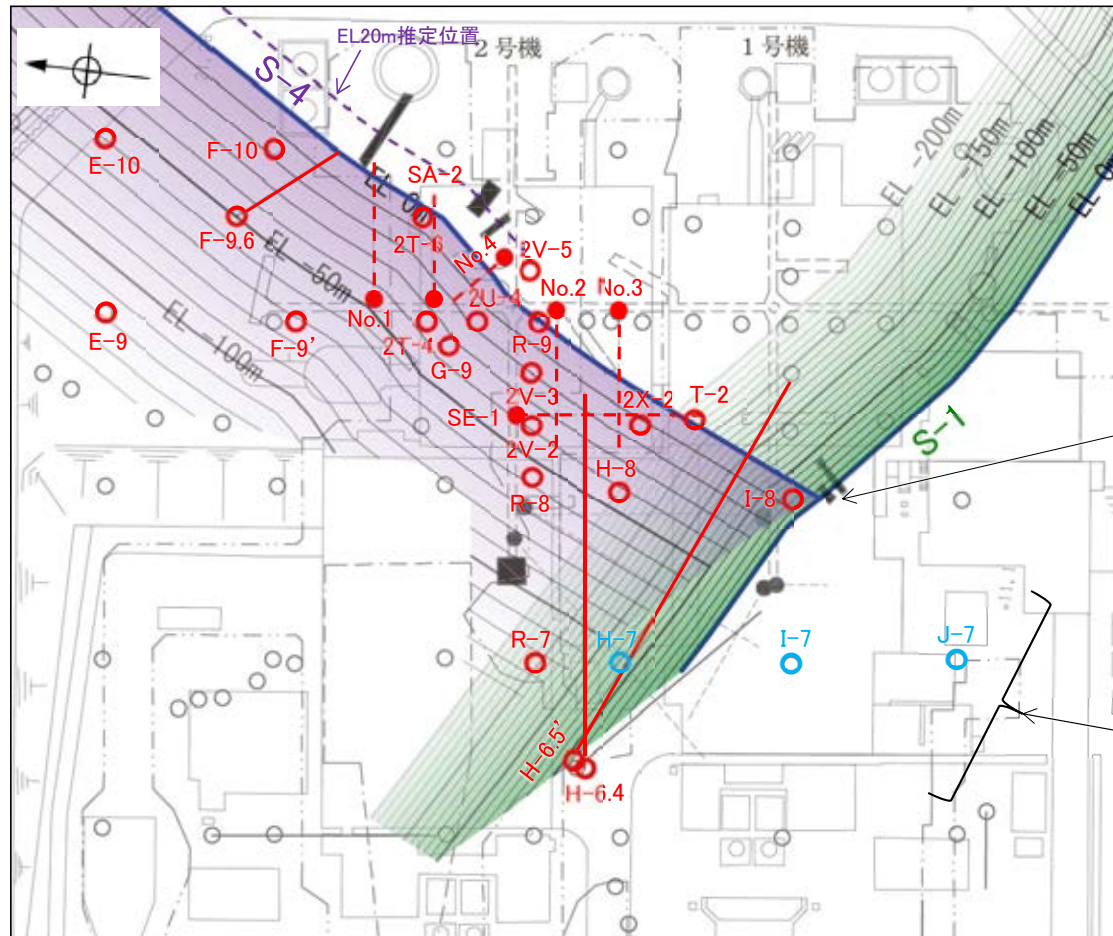


T-3, T-4孔においてS-1が認められるものの、その下盤側にB-1は認められない。

(2) S-1とS-4の水平方向・深度方向のデータ

S-1とS-4の水平方向・深度方向のデータ

OS-4は、水平方向・深度方向にS-1を越えて連続しない。



位置図

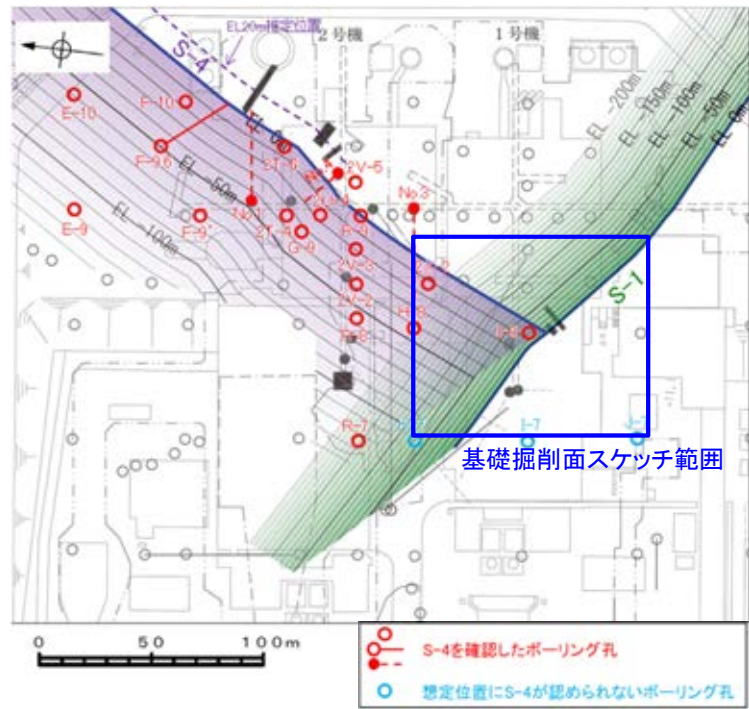
S-4は、水平方向にS-1を越えて連続しない
(基礎掘削面 次頁)

S-4は、深度方向にS-1を越えて連続しない
(ボーリング断面 補足資料2.3-5(2) P.2.3-5-11~14)

- S-4を確認したボーリング孔
- 想定位置にS-4が認められないボーリング孔

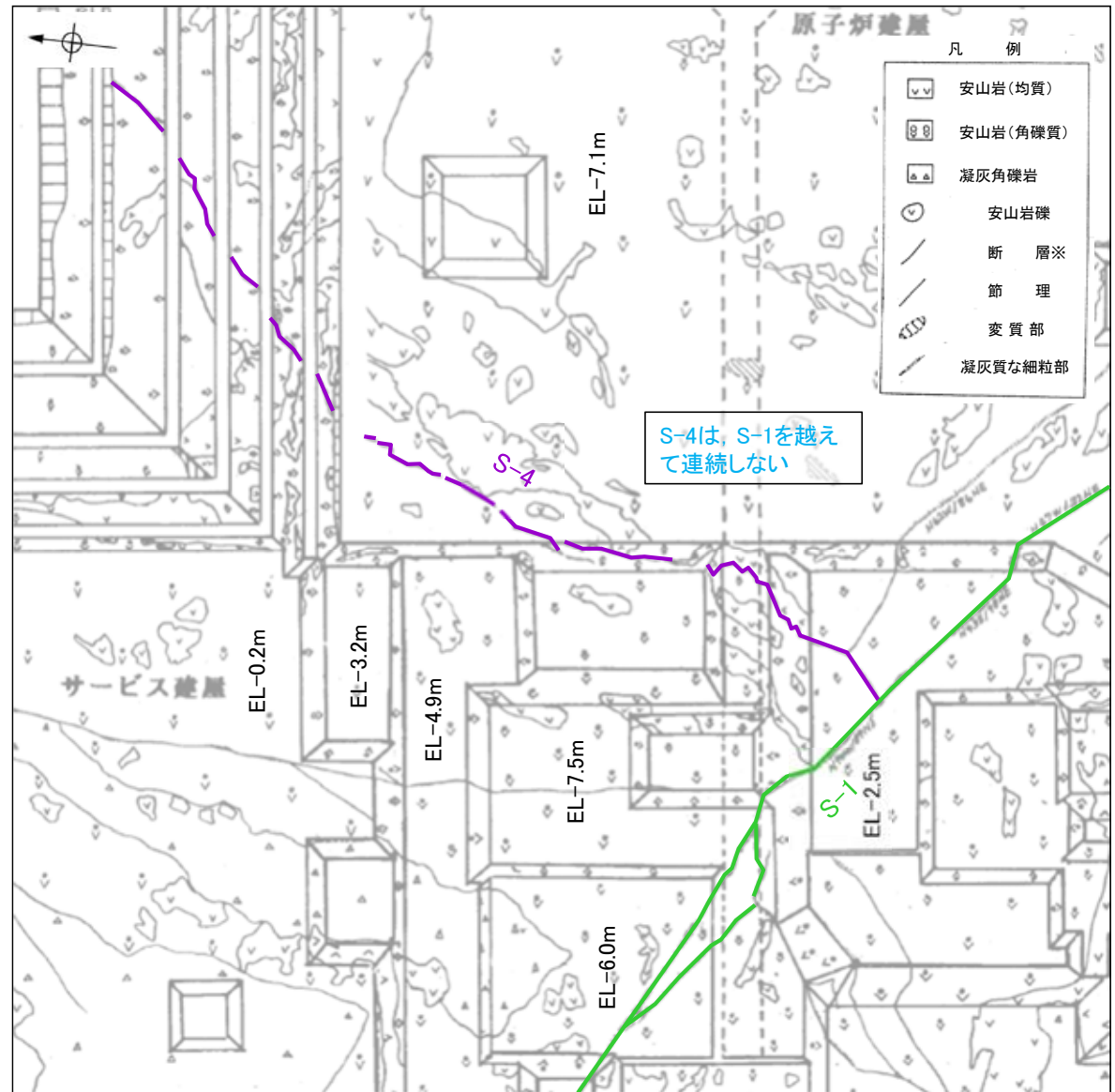
S-1とS-4の関係

○基礎掘削面において、S-4は、水平方向にS-1を越えて連続しない。



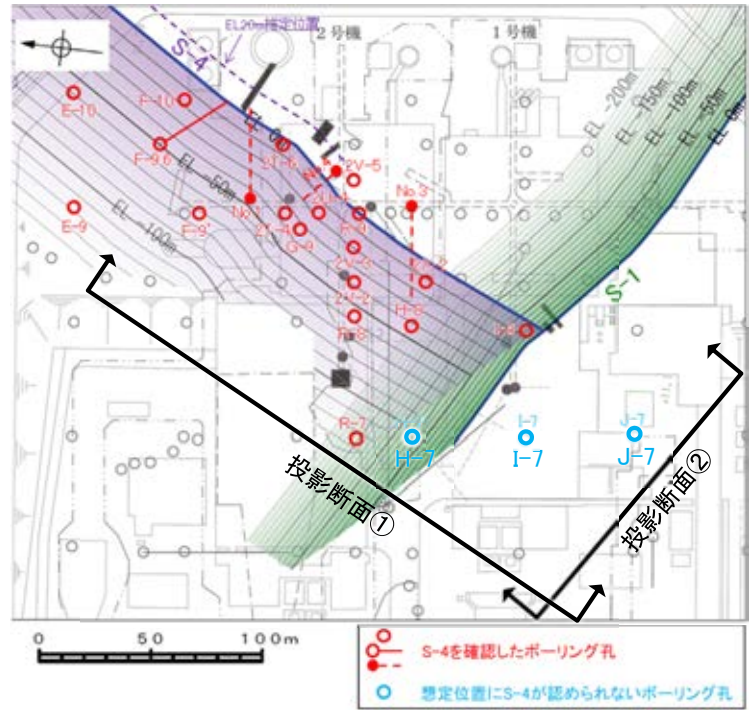
位置図

※S-4は紫、S-1は緑に着色



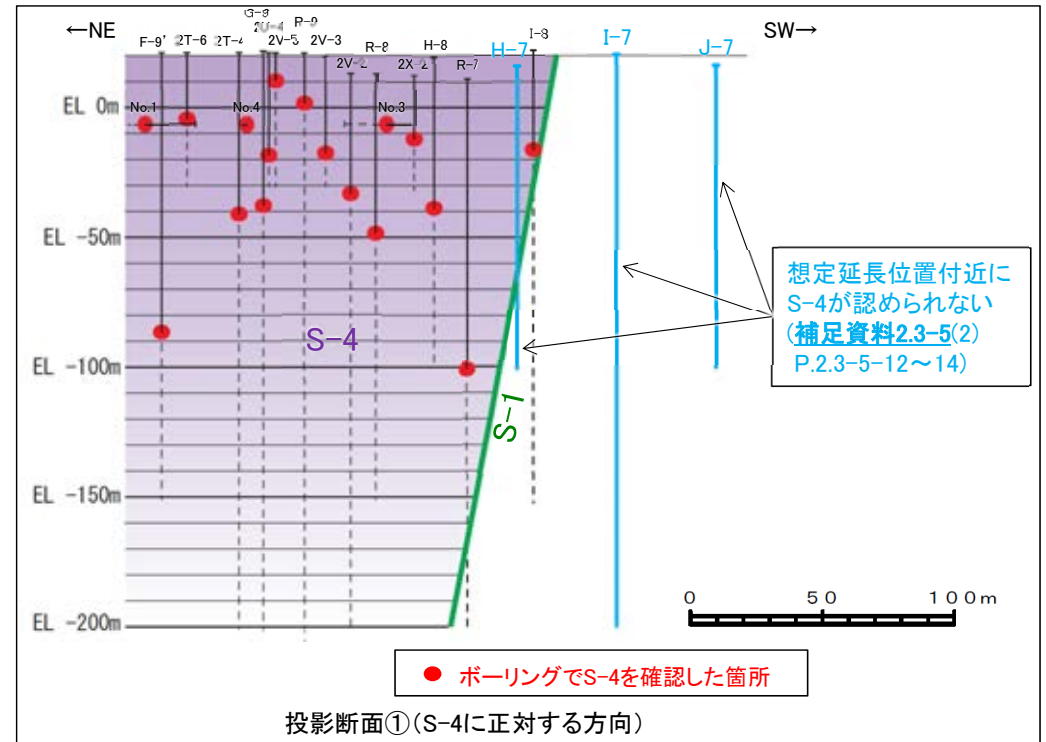
基礎掘削面スケッチ

○ボーリング断面において、S-4は、S-1を越えて連続しない。

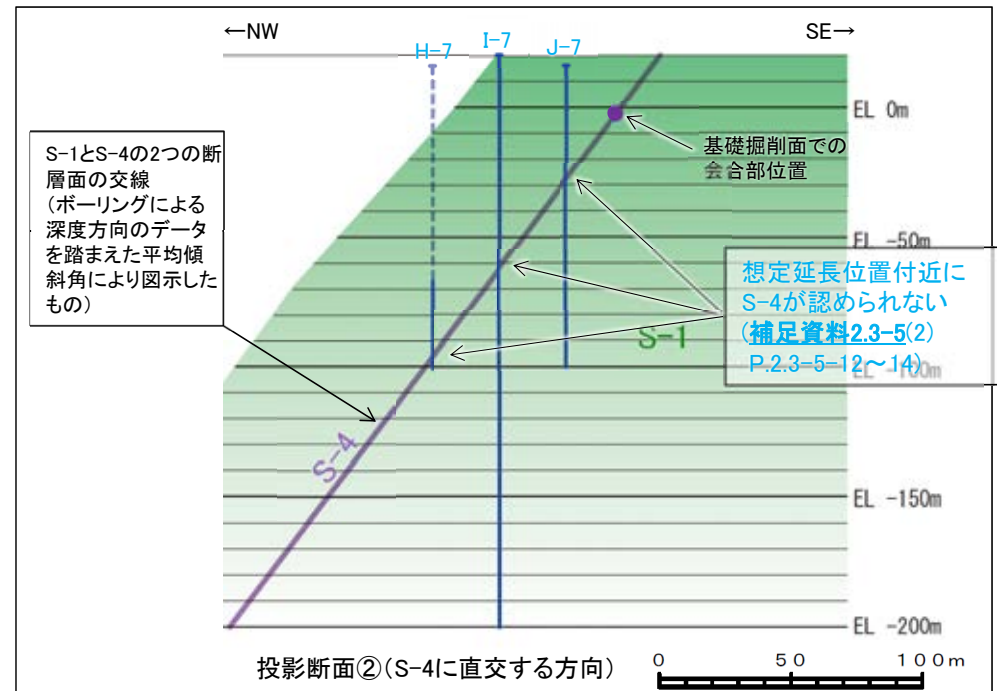


位置図

S-4は、S-1断層面より南西側のボーリングH-7孔、I-7孔及びJ-7孔において想定延長位置付近に認められず、S-1断層面より北東側にのみ認められる。



投影断面①(S-4に正対する方向)



投影断面②(S-4に直交する方向)

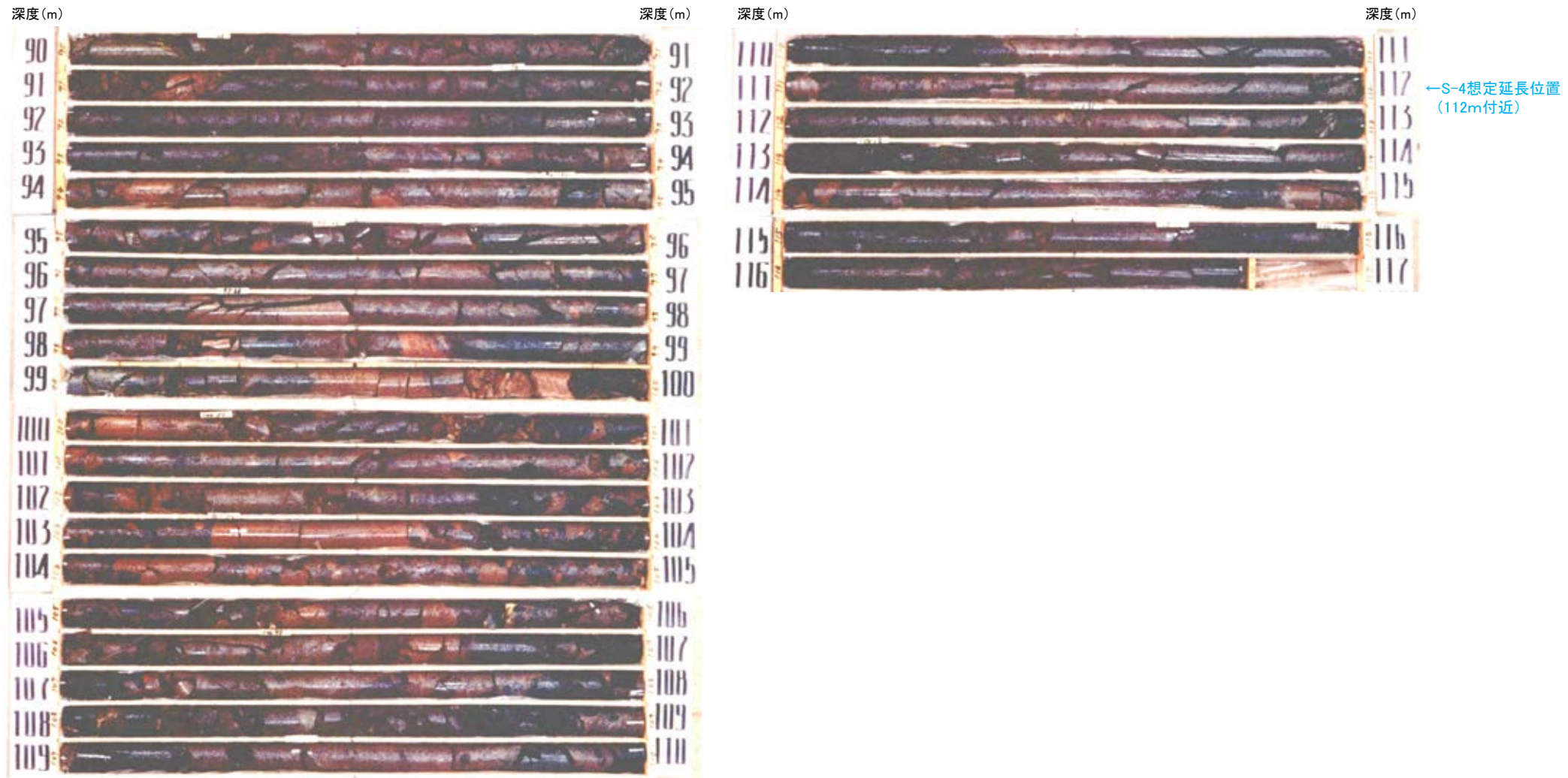
S-1とS-4の水平方向・深度方向のデータ ーボーリング断面②ー

■H-7孔のS-4の想定延長位置付近のコア写真を示す。

柱状図はデータ集1

この写真は、層相の判断を行うため、明度を調整

H-7孔(孔口標高15.92m, 掘進長116.80m, 鉛直)



コア写真(深度90~116.8m)

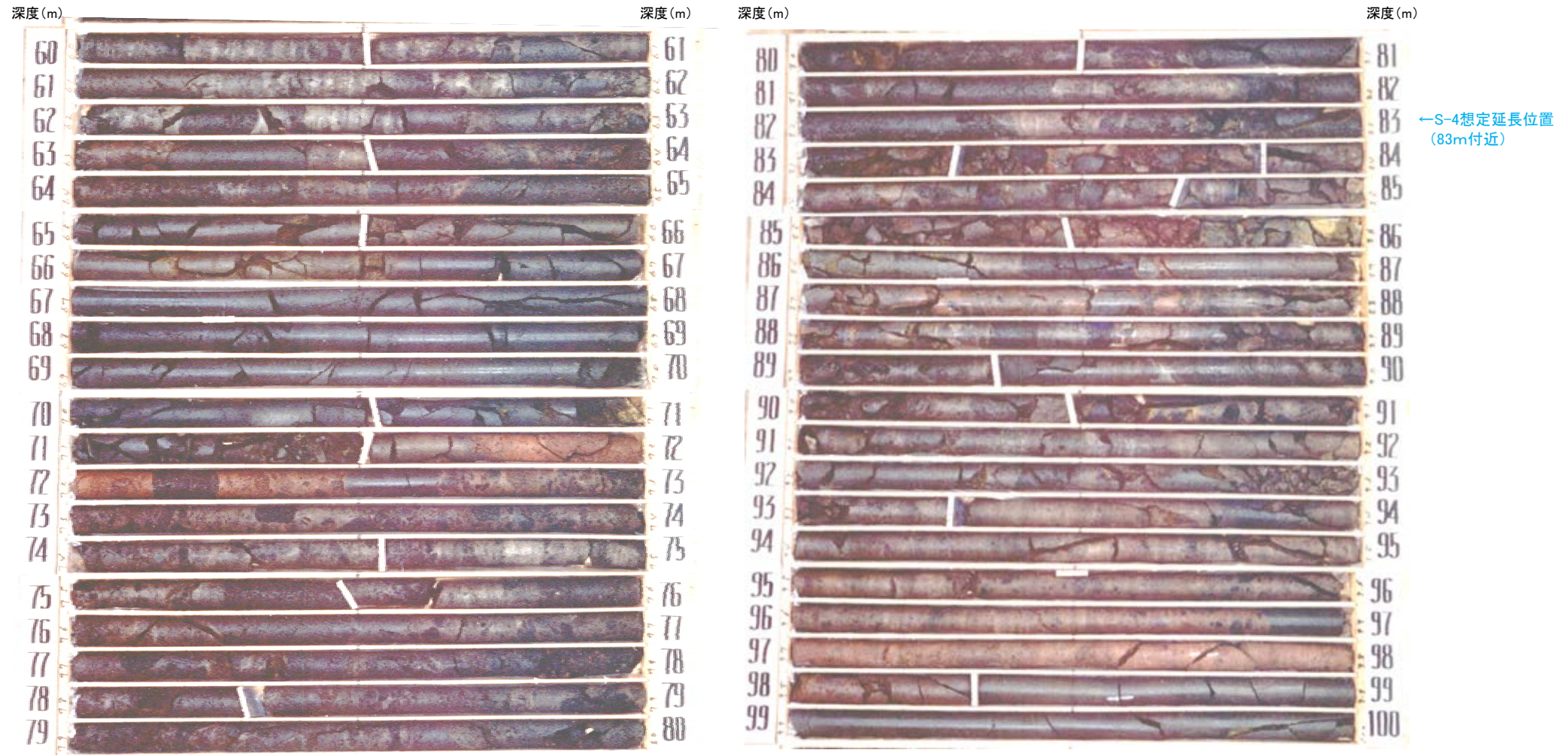
H-7孔において、想定延長位置付近にS-4は認められない。

■I-7孔のS-4の想定延長位置付近のコア写真を示す。

柱状図はデータ集1

この写真は、層相の判断を行うため、明度を調整

I-7孔(孔口標高20.47m, 掘進長220.68m, 鉛直)



コア写真(深度60~100m)

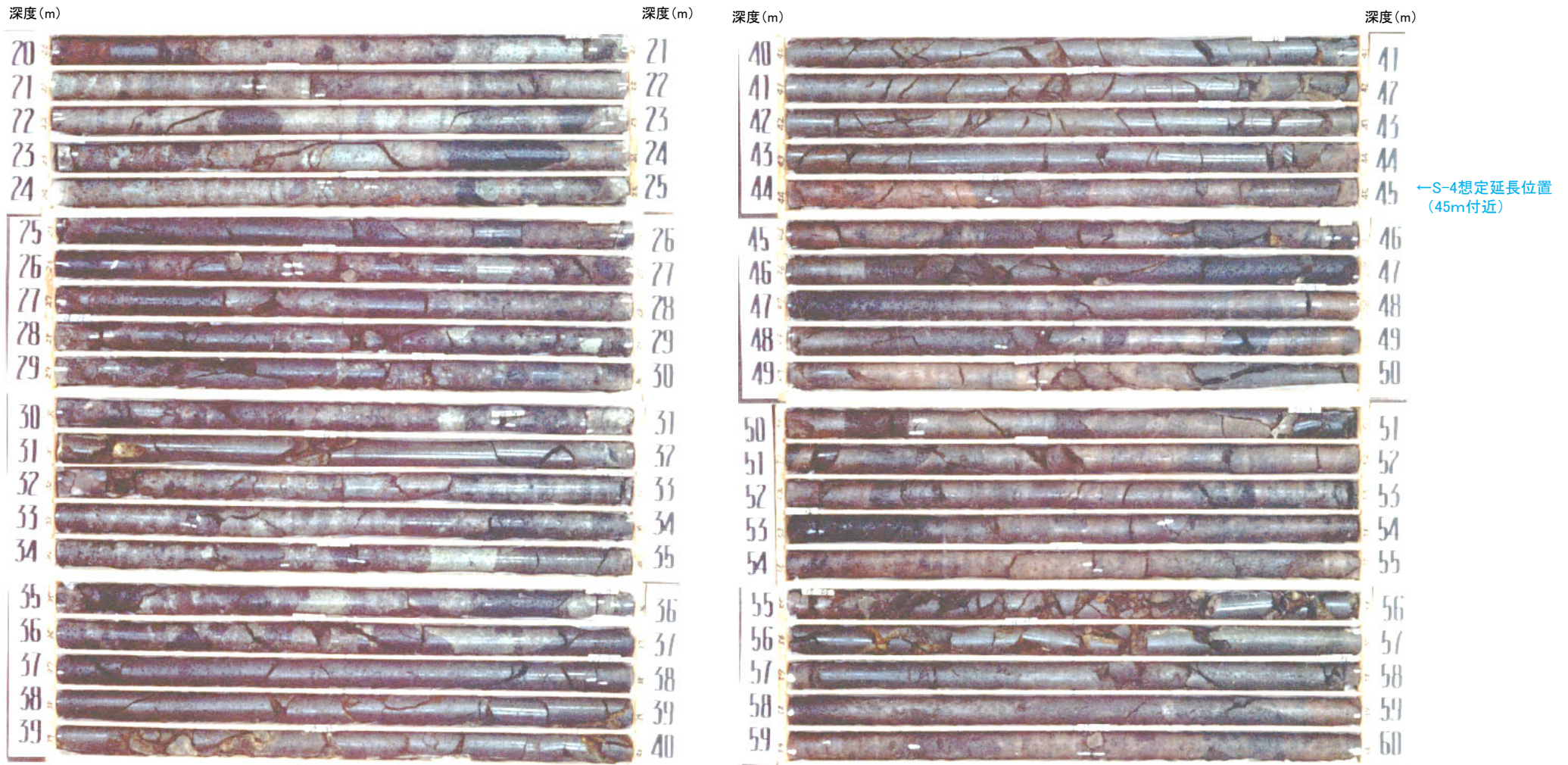
I-7孔において、想定延長位置付近にS-4は認められない。

■ J-7孔のS-4の想定延長位置付近のコア写真を示す。

柱状図はデータ集1

この写真は、層相の判断を行うため、明度を調整

J-7孔(孔口標高16.48m, 掘進長116.55m, 鉛直)



コア写真(深度20~60m)

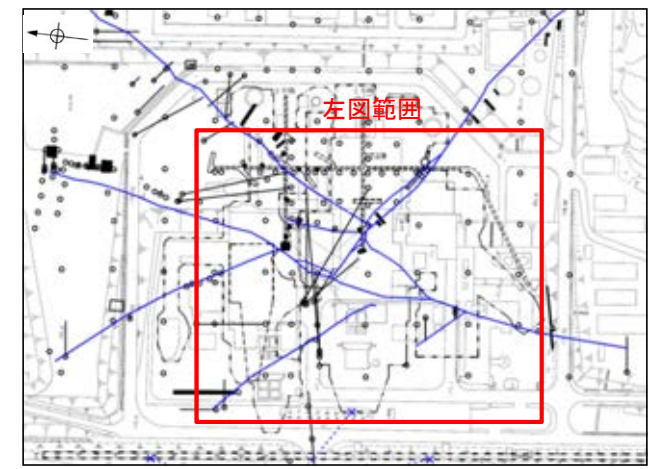
J-7孔において、想定延長位置付近にS-4は認められない。

(3) S-1とS-9の水平方向・深度方向のデータ

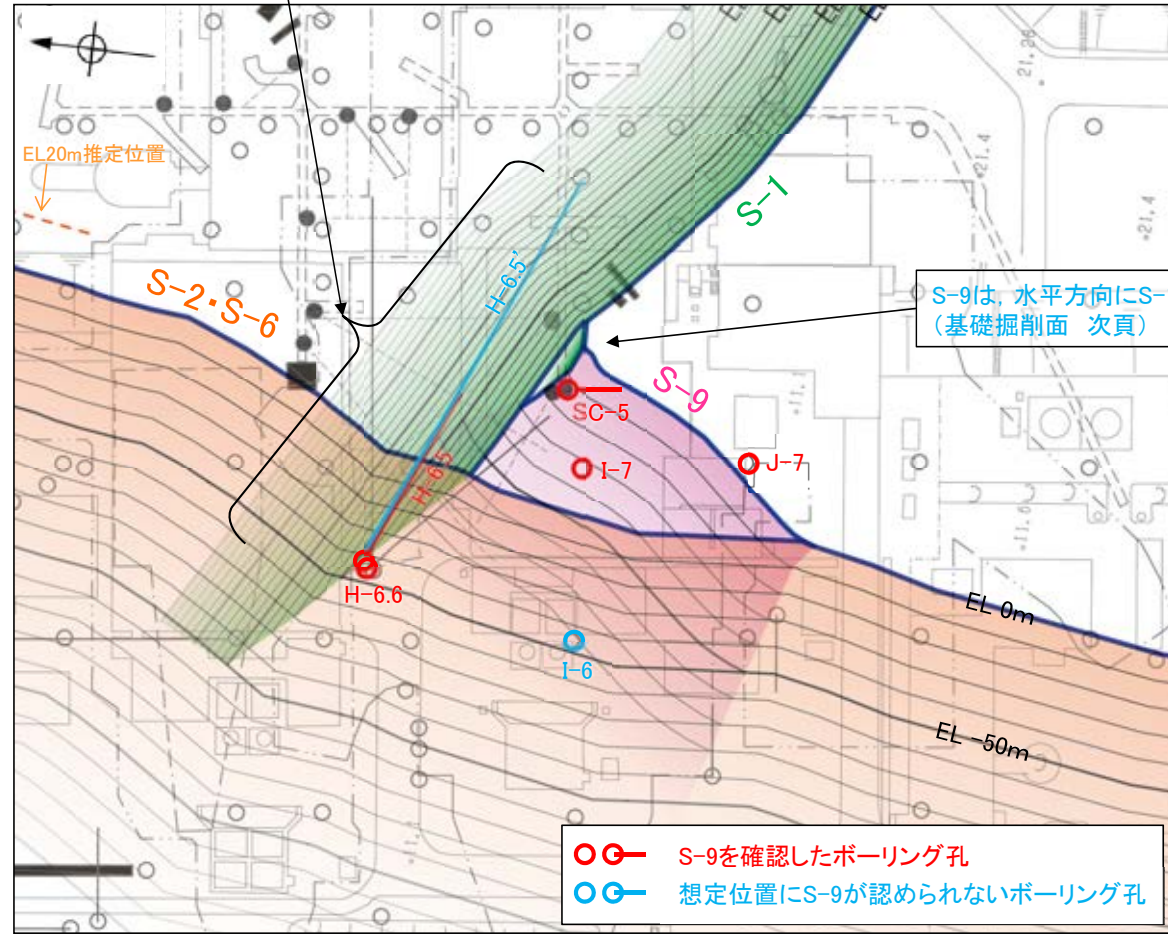
S-1とS-9の水平方向・深度方向のデータ

OS-9は、水平方向・深度方向にS-1を越えて連続しない。

S-9は、深度方向にS-1を越えて連続しない
(ボーリング断面P.2.3-5-18・19)

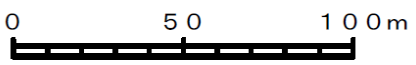


位置図



S-9は、水平方向にS-1を越えて連続しない
(基礎掘削面 次頁)

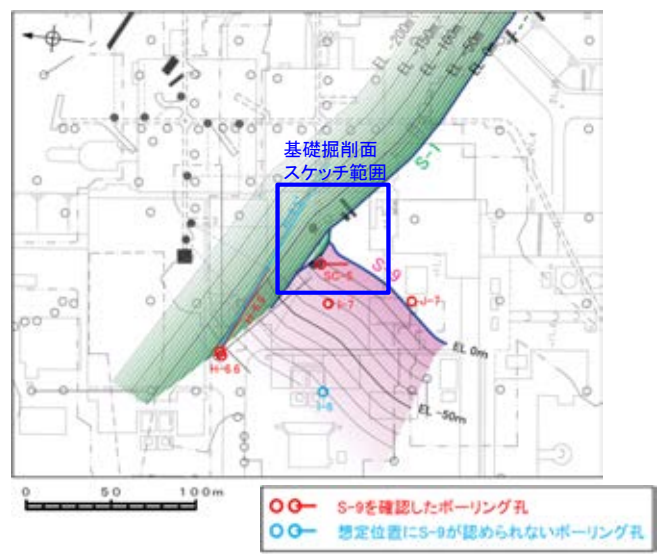
- S-9を確認したボーリング孔
- 想定位置にS-9が認められないボーリング孔



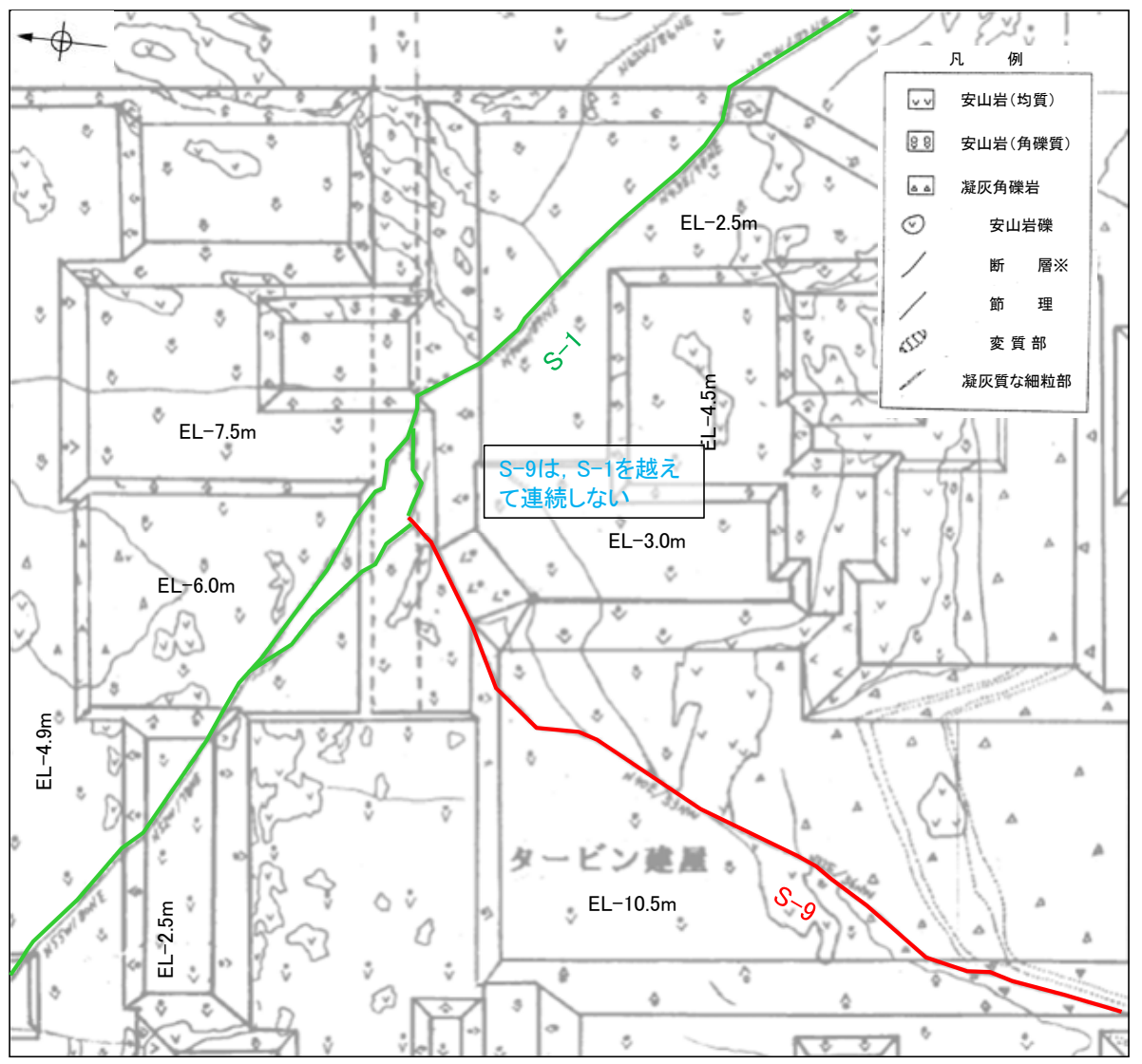
S-1とS-9の関係

S-1とS-9の水平方向・深度方向のデータ –基礎掘削面–

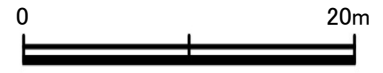
○基礎掘削面において、S-9は、水平方向にS-1を越えて連続しない。



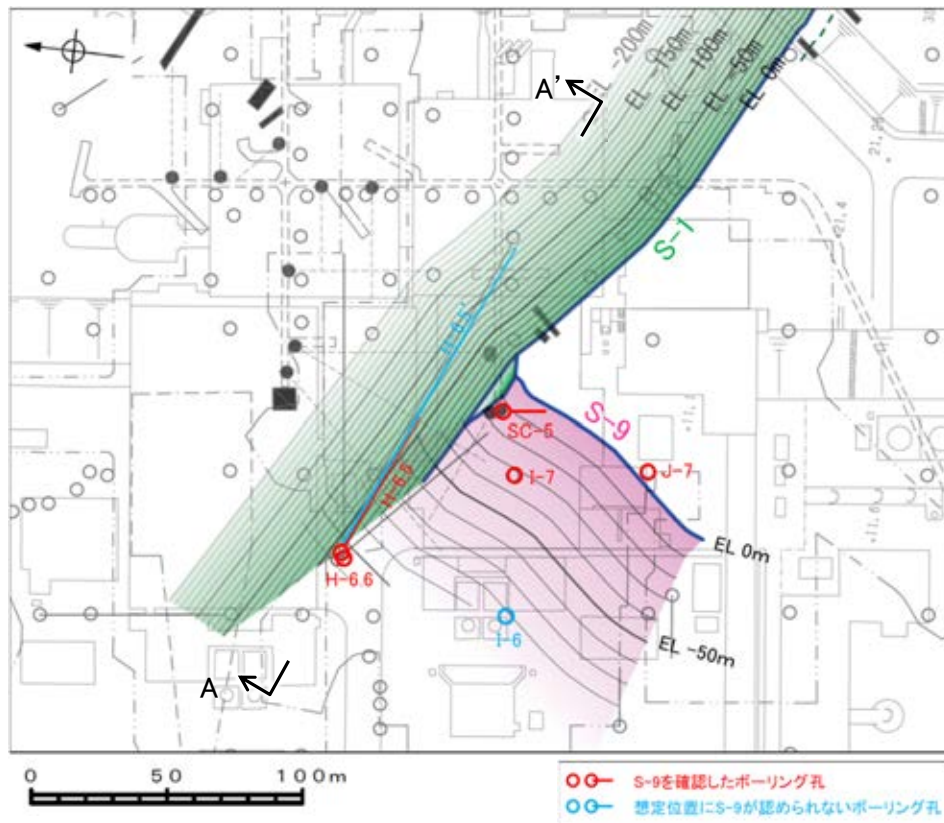
※S-9は赤、S-1は緑に着色



基礎掘削面スケッチ

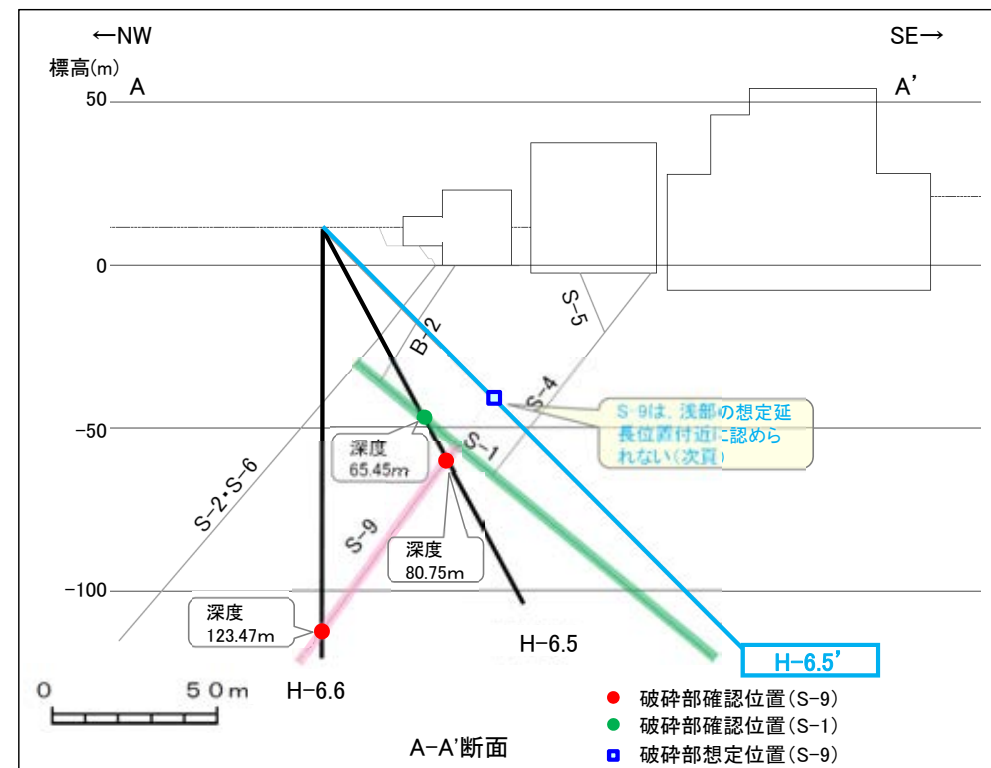


○ボーリング断面において、S-9は、S-1を越えて連続しない。



断面位置

位置図

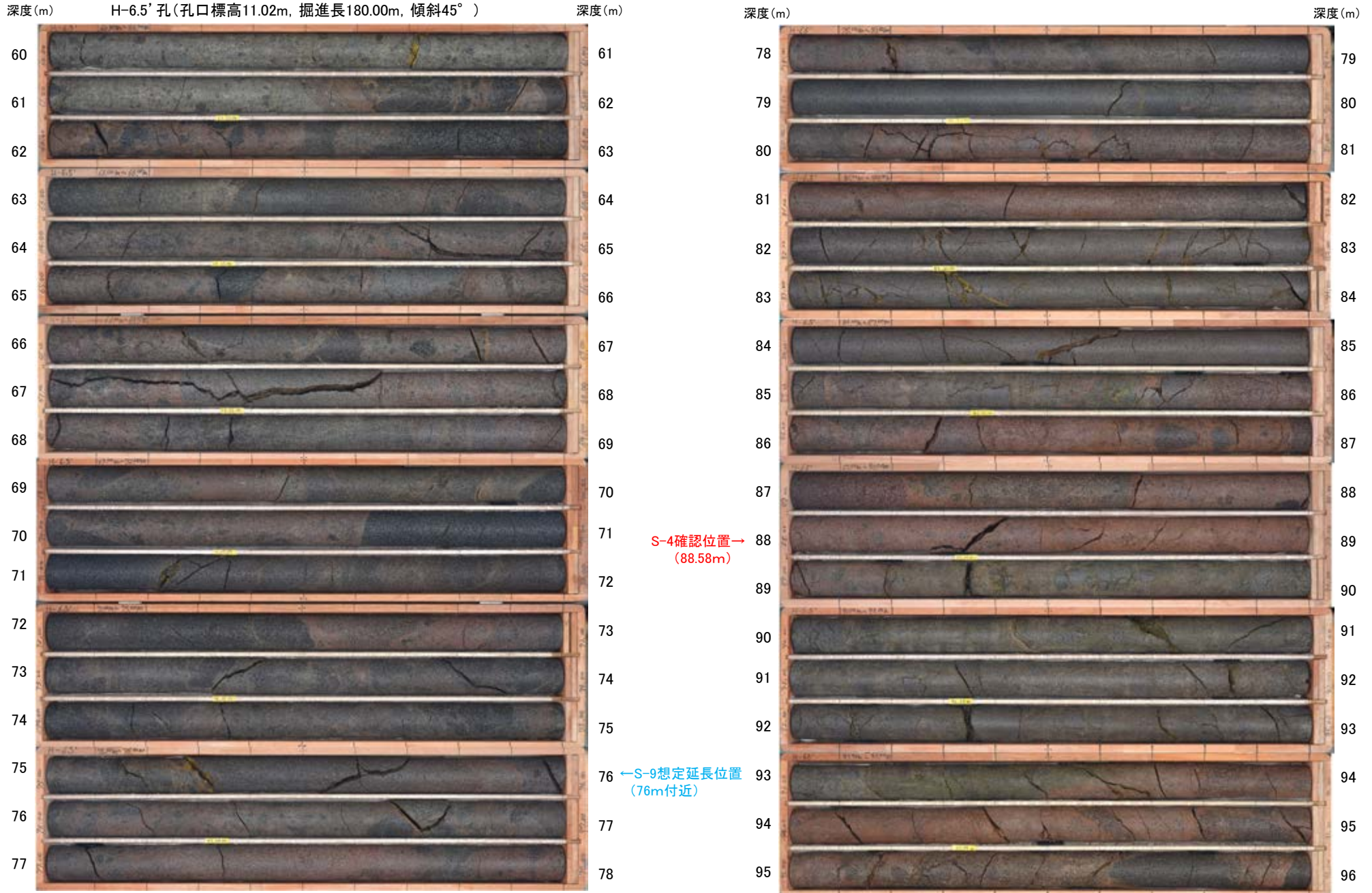


この図の断層線は、周辺ボーリングでの出現位置を基に直線的に描いている。

S-9は、S-1断層面より北東側のボーリングH-6.5'孔において想定延長位置付近に認められず、S-1断層面より南西側にのみ認められる。

■H-6.5'孔のS-9の想定延長位置付近のコア写真を示す。

柱状図はデータ集1



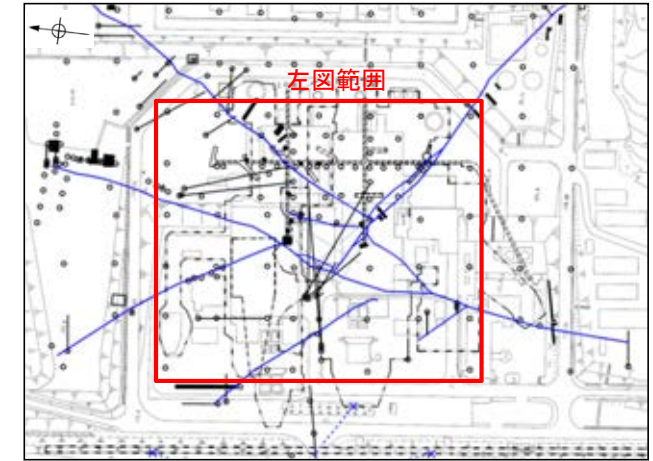
コア写真(深度60~96m)

H-6.5'孔において、想定延長位置付近にS-9は認められない。

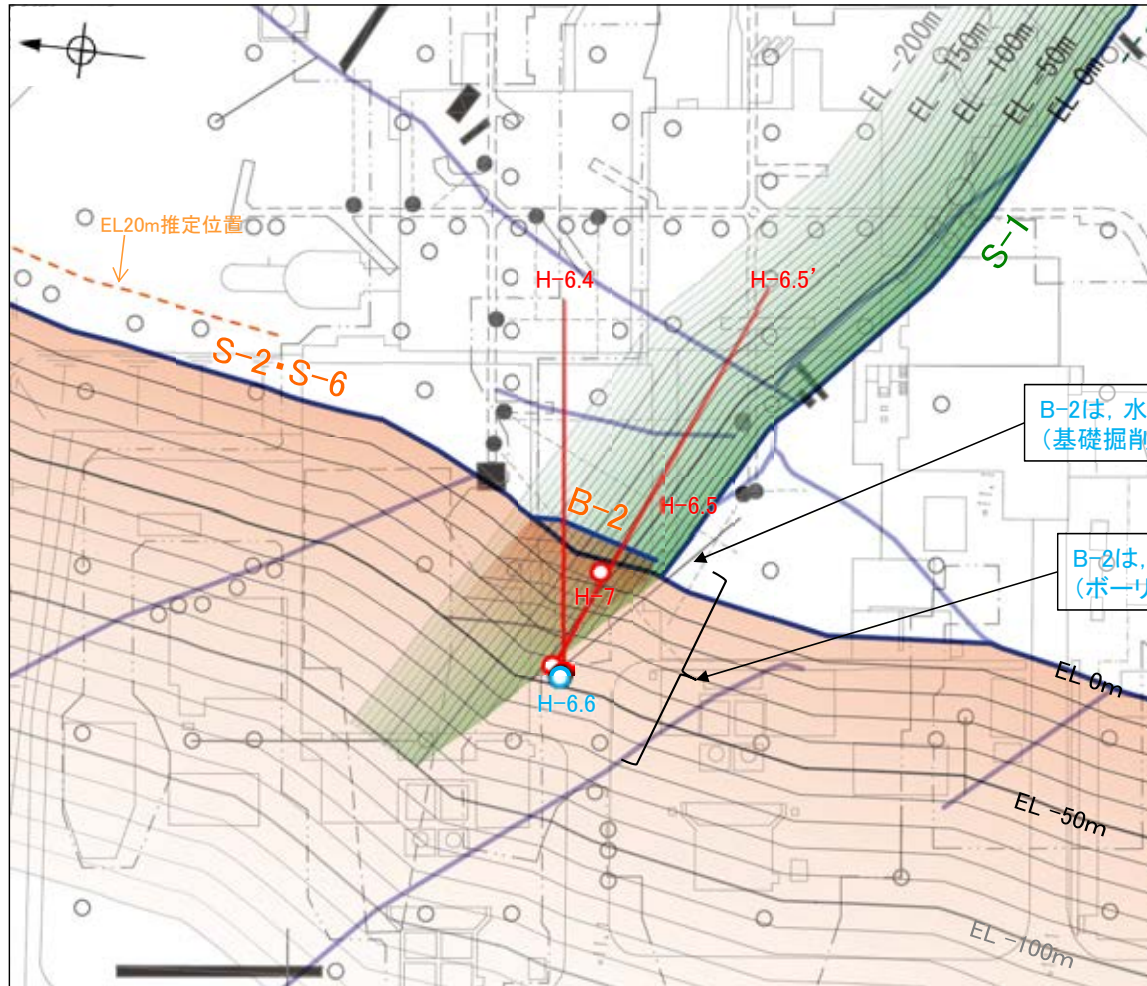
(4) S-1とB-2の水平方向・深度方向のデータ

S-1とB-2の水平方向・深度方向のデータ

OB-2は、水平方向・深度方向にS-1を越えて連続しない。



位置図



B-2は、水平方向にS-1を越えて連続しない
(基礎掘削面 次頁)

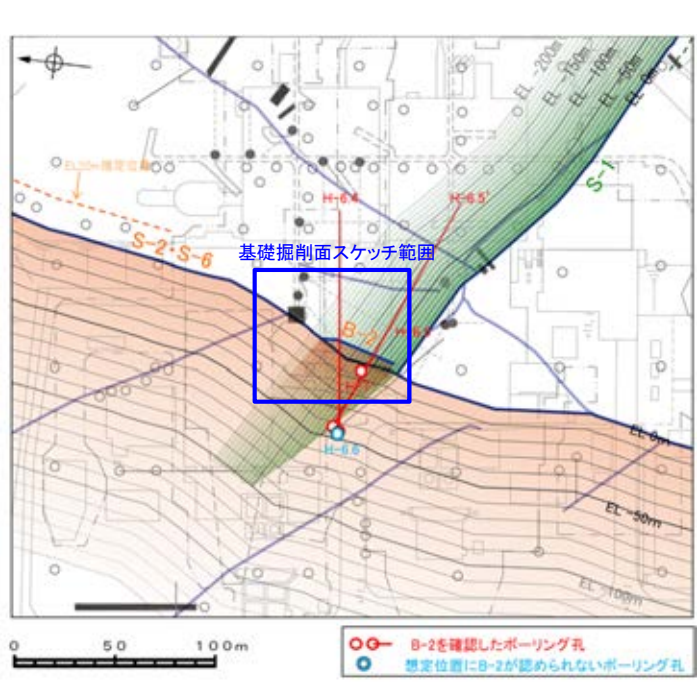
B-2は、深度方向にS-1を越えて連続しない
(ボーリング断面 補足資料2.3-5(4) P.2.3-5-23, 24)

- B-2を確認したボーリング孔
- 想定位置にB-2が認められないボーリング孔

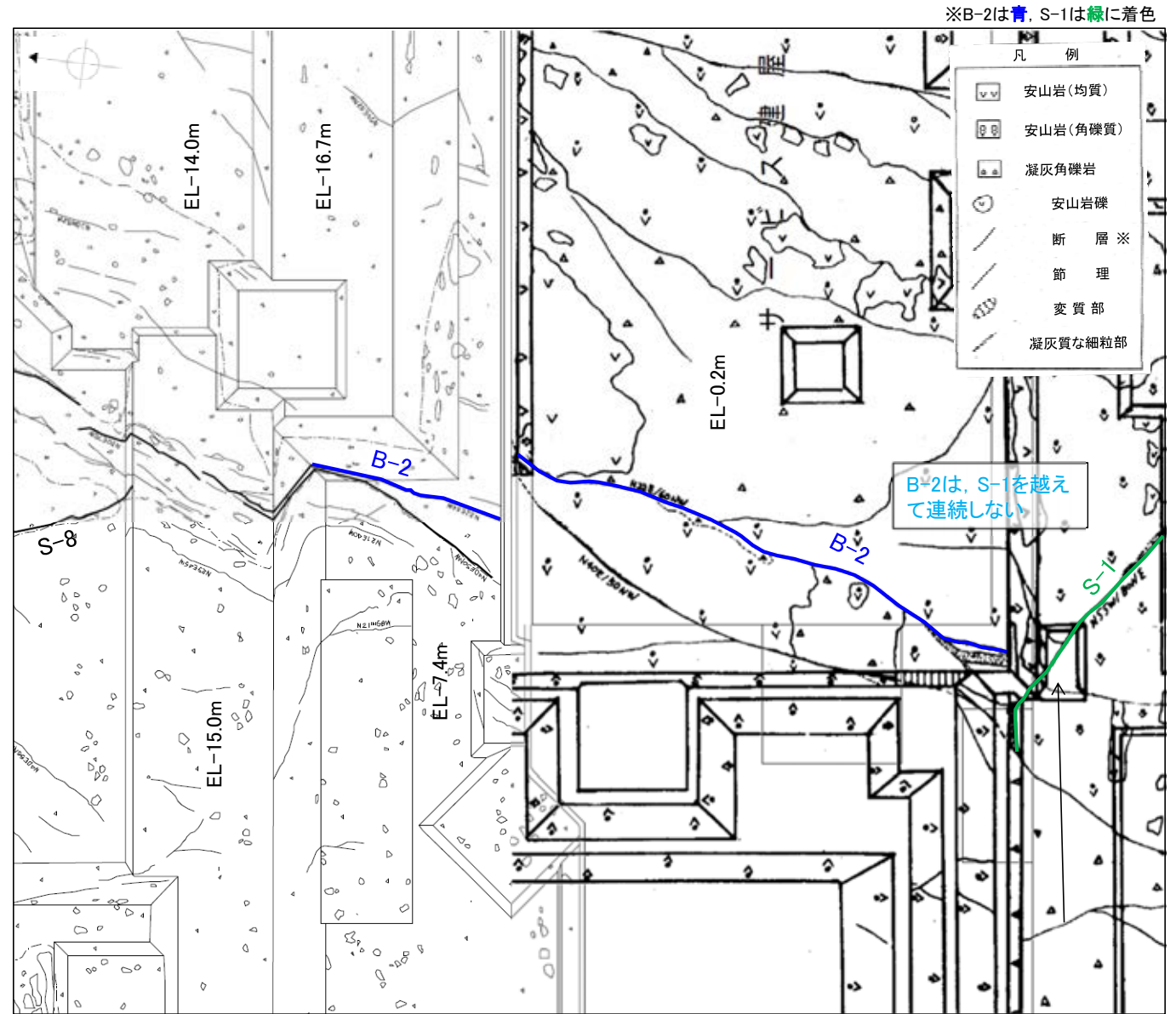
S-1とB-2の関係

S-1とB-2の水平方向・深度方向のデータ –基礎掘削面–

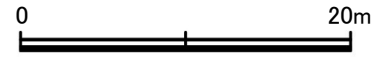
○基礎掘削面において、B-2は、水平方向にS-1を越えて連続しない。



位置図

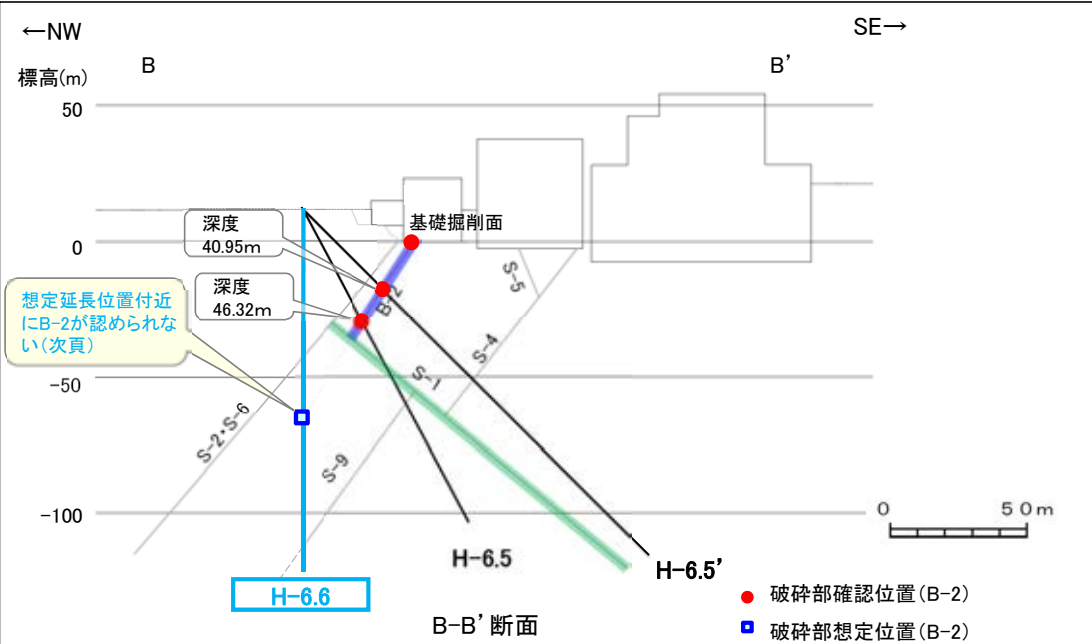
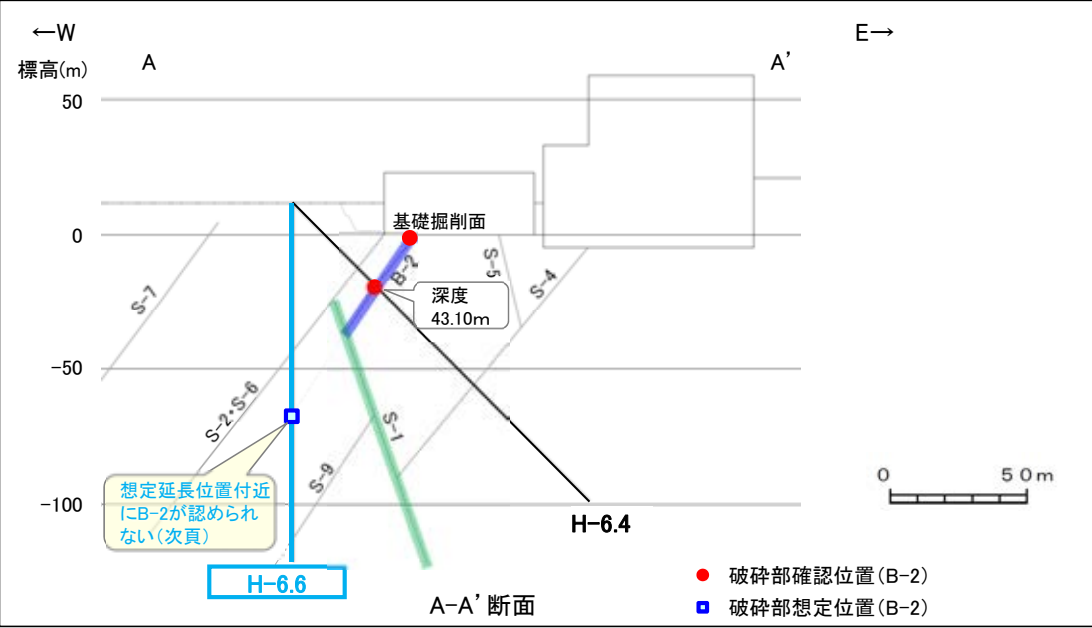
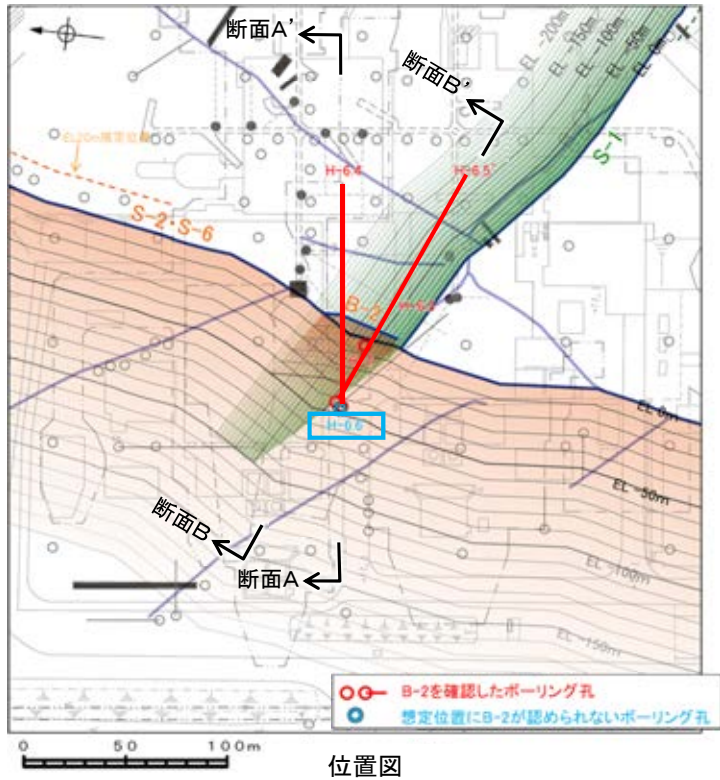


基礎掘削面スケッチ(左:2号機, 右:1号機)



○ボーリング断面において、B-2は、S-1を越えて連続しない。

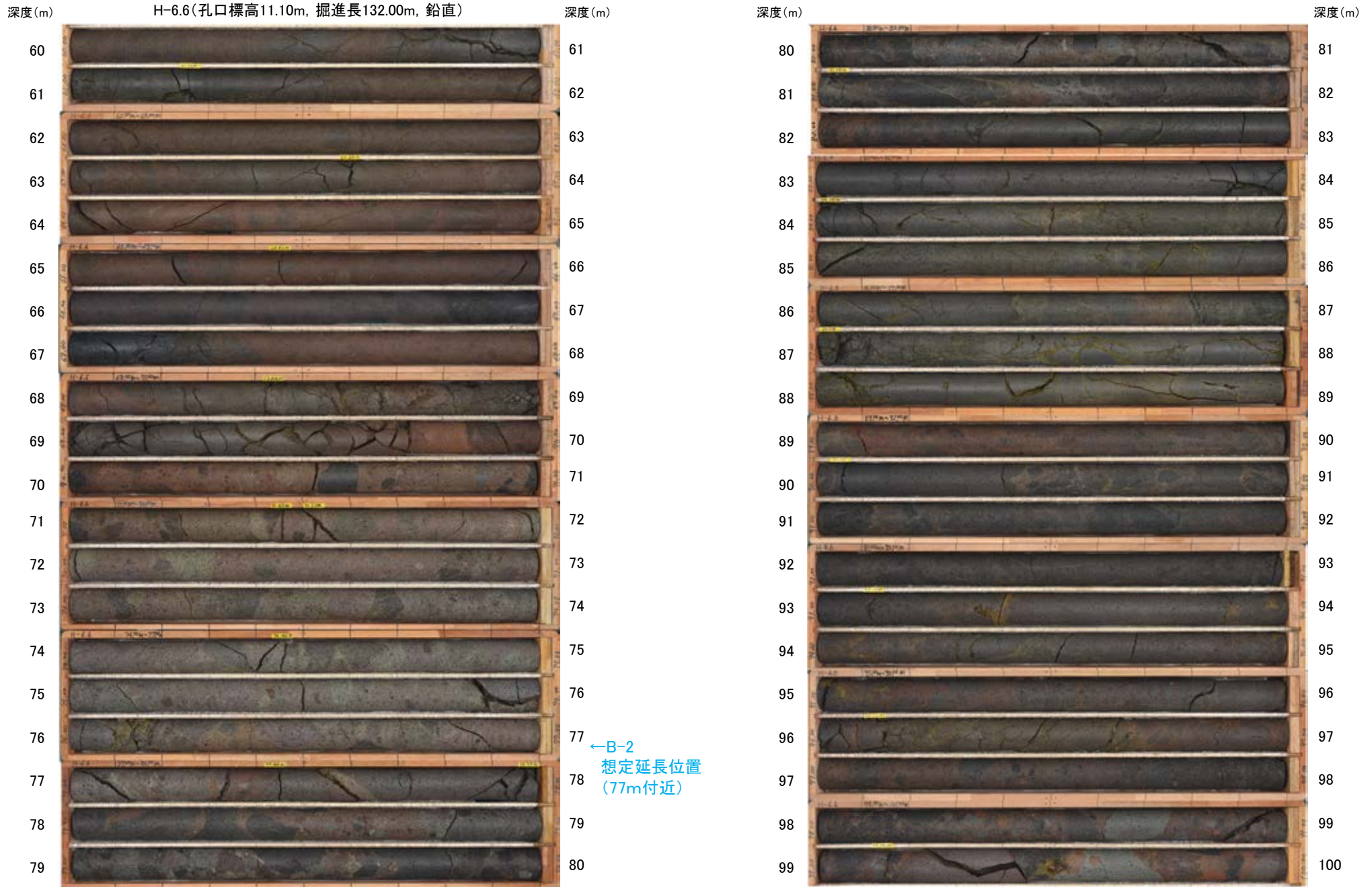
この図の断層線は、周辺ボーリングでの出現位置を基に直線的に描いている。



- ・B-2は、H-6.6孔において想定延長位置付近に認められない。
- ・北東傾斜であるS-1と北西傾斜であるB-2は、深部で会合する関係にあり、B-2はS-1を越えて連続しない。

■H-6.6孔のB-2の想定延長位置付近のコア写真を示す。

柱状図はデータ集1



※深度77.60m付近に見られる割れ目は、その付近で変形構造は見られず、破碎部ではない。なお、走向傾斜はN33° E/59° SEであり、B-2と対応しない。

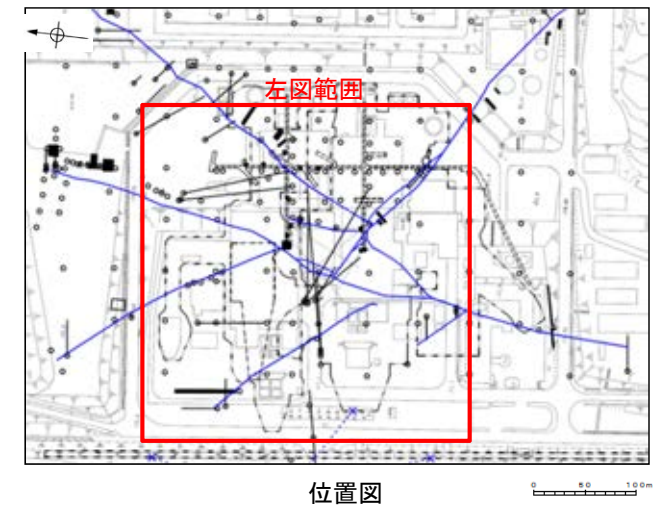
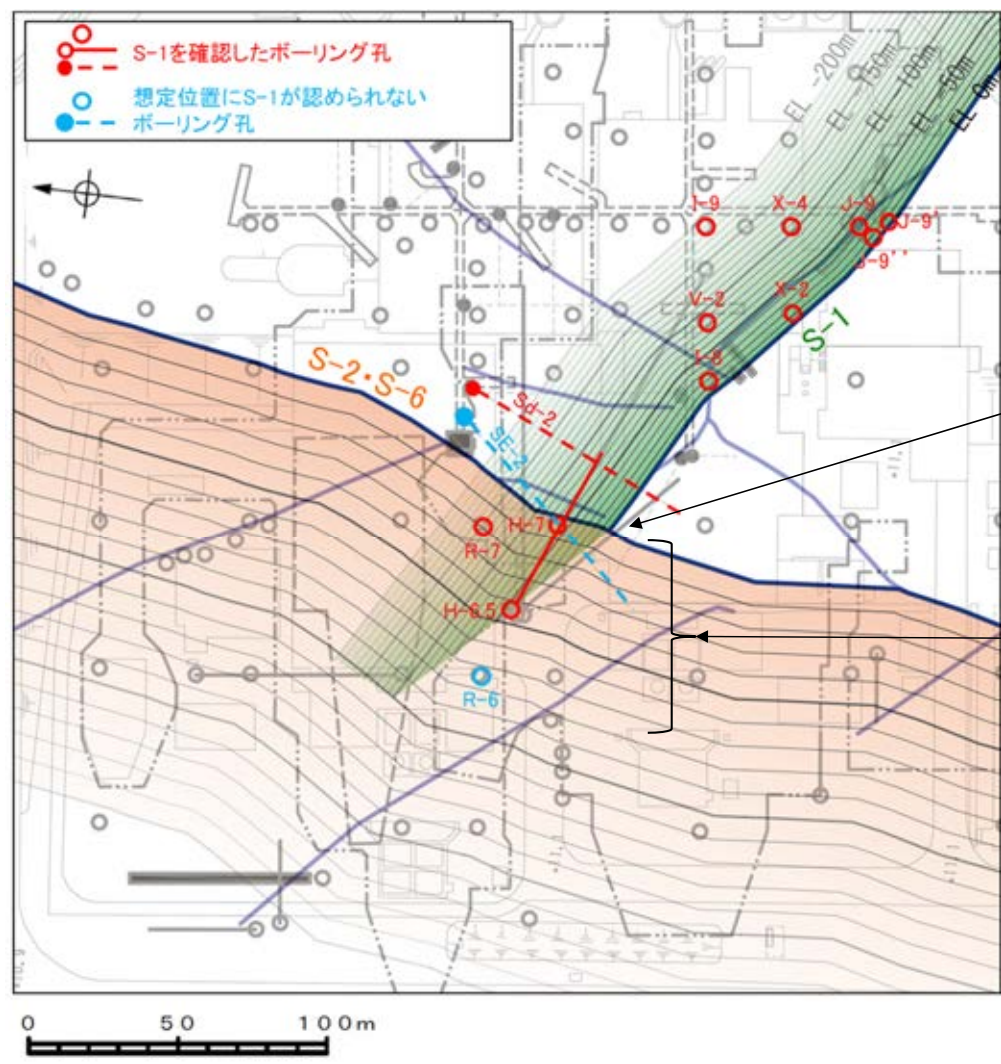
コア写真(深度60~100m)

H-6.6孔において、想定延長位置付近にB-2は認められない。

(5) S-1とS-2・S-6の水平方向・深度方向のデータ

S-1とS-2・S-6の水平方向・深度方向のデータ

OS-1は、水平方向・深度方向にS-2・S-6を越えて連続しない。

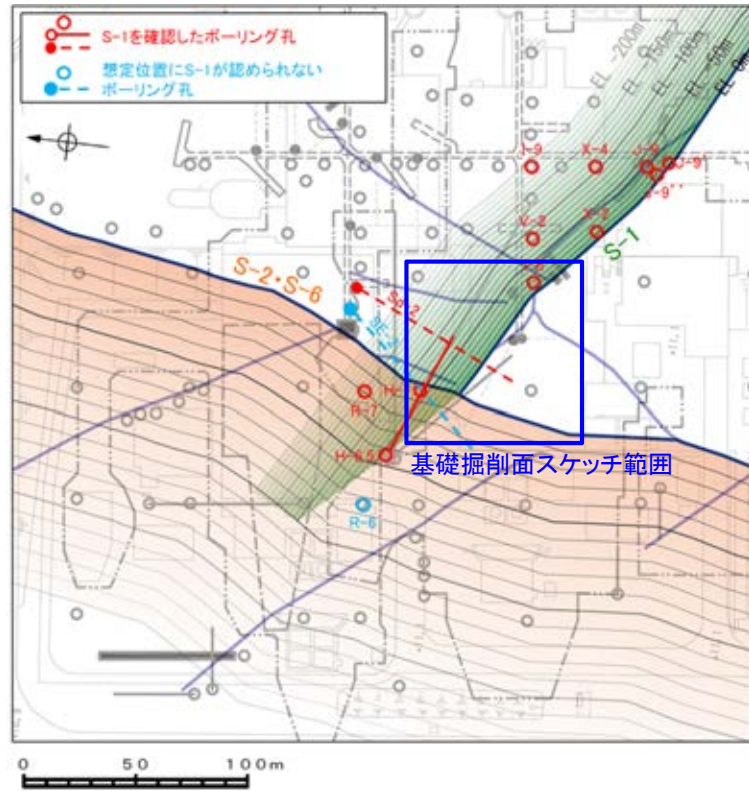


S-1は、水平方向にS-2・S-6を越えて連続しない
(基礎掘削面 次頁)

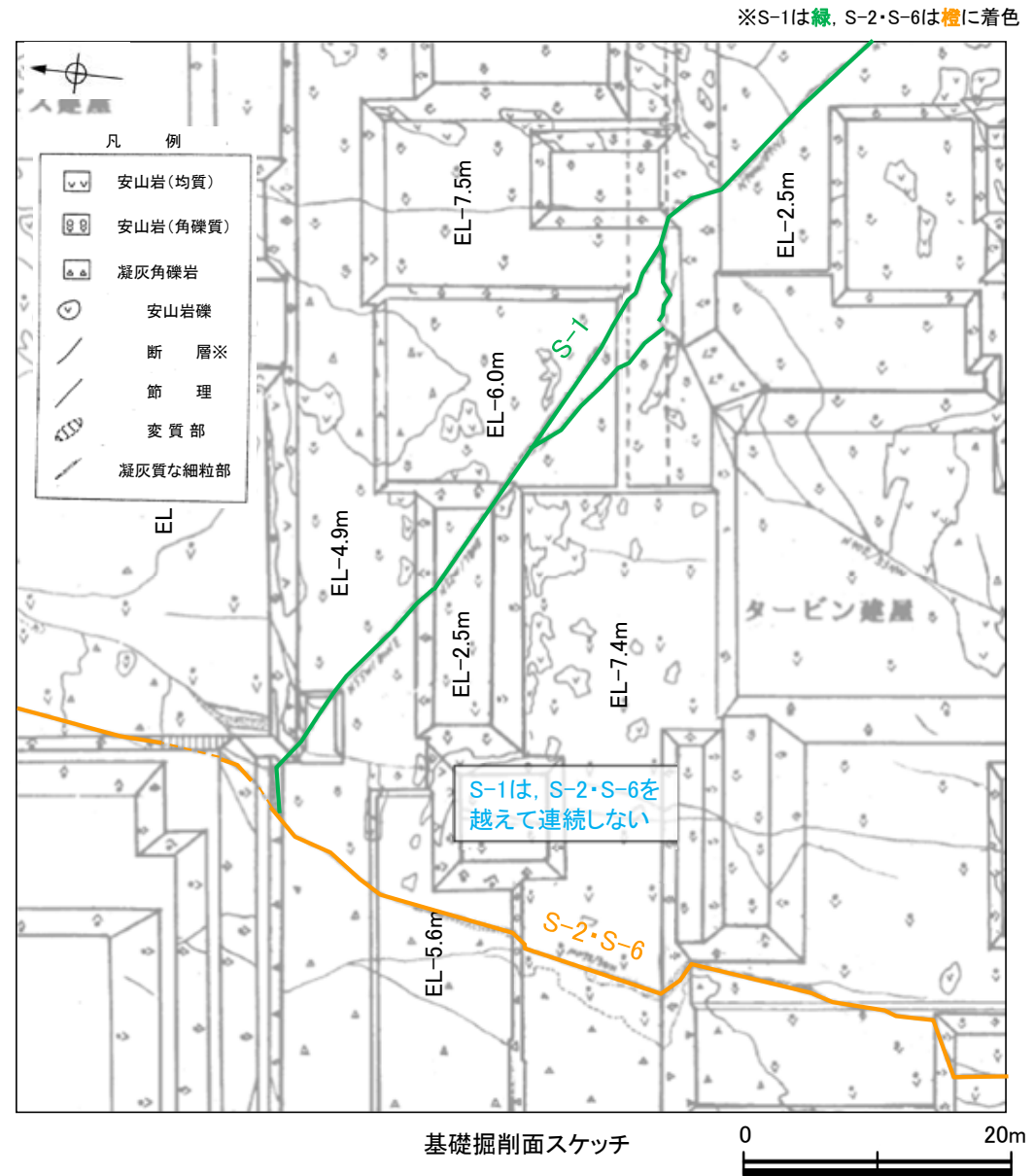
S-1は、深度方向にS-2・S-6を越えて連続しない(ボーリング断面 補足資料2.3-5(5) P.2.3-5-28~30)

S-1とS-2・S-6の関係

○基礎掘削面において、S-1は、水平方向にS-2・S-6を越えて連続しない。

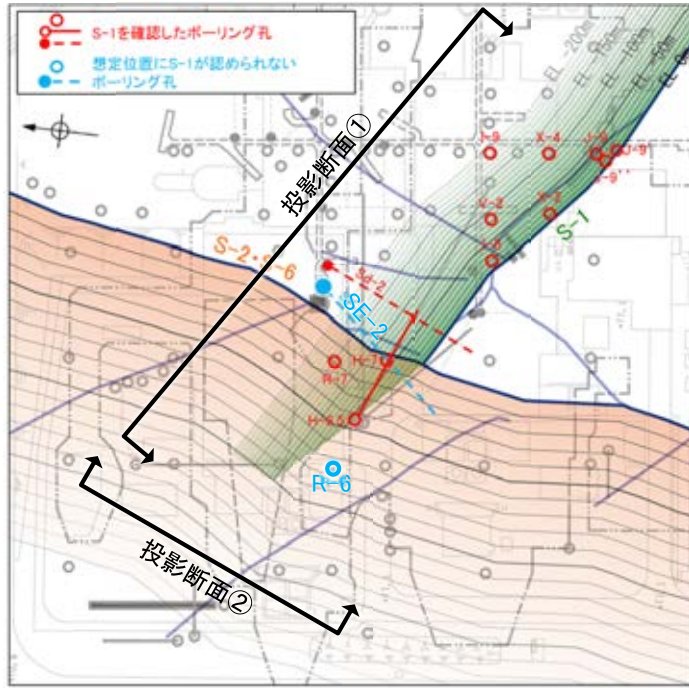


位置図



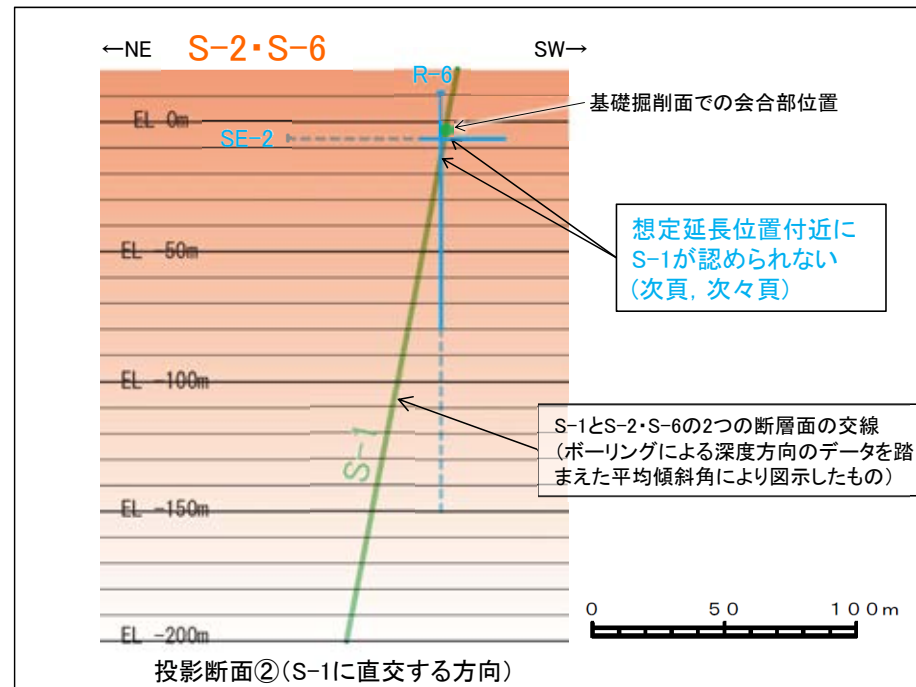
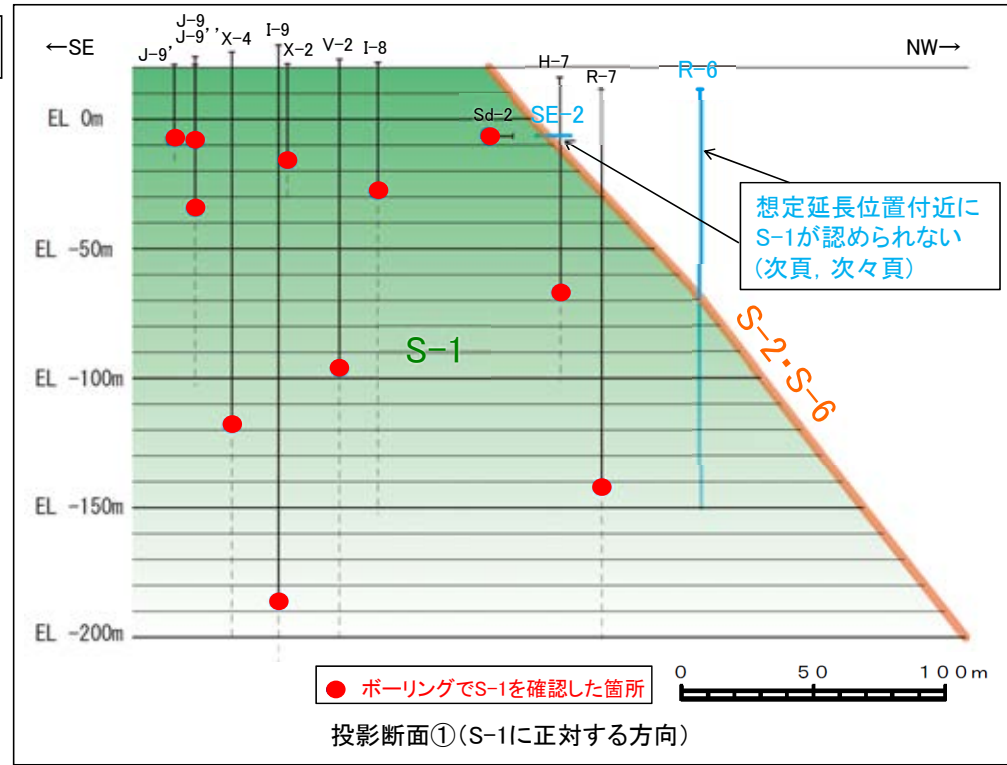
基礎掘削面スケッチ

○ボーリング断面において、S-1は、S-2・S-6を越えて連続しない。



位置図

S-1は、S-2・S-6断層面より北西側のSE-2孔及びR-6孔において想定延長位置付近に認められず、S-2・S-6断層面より南東側へのみ認められる。



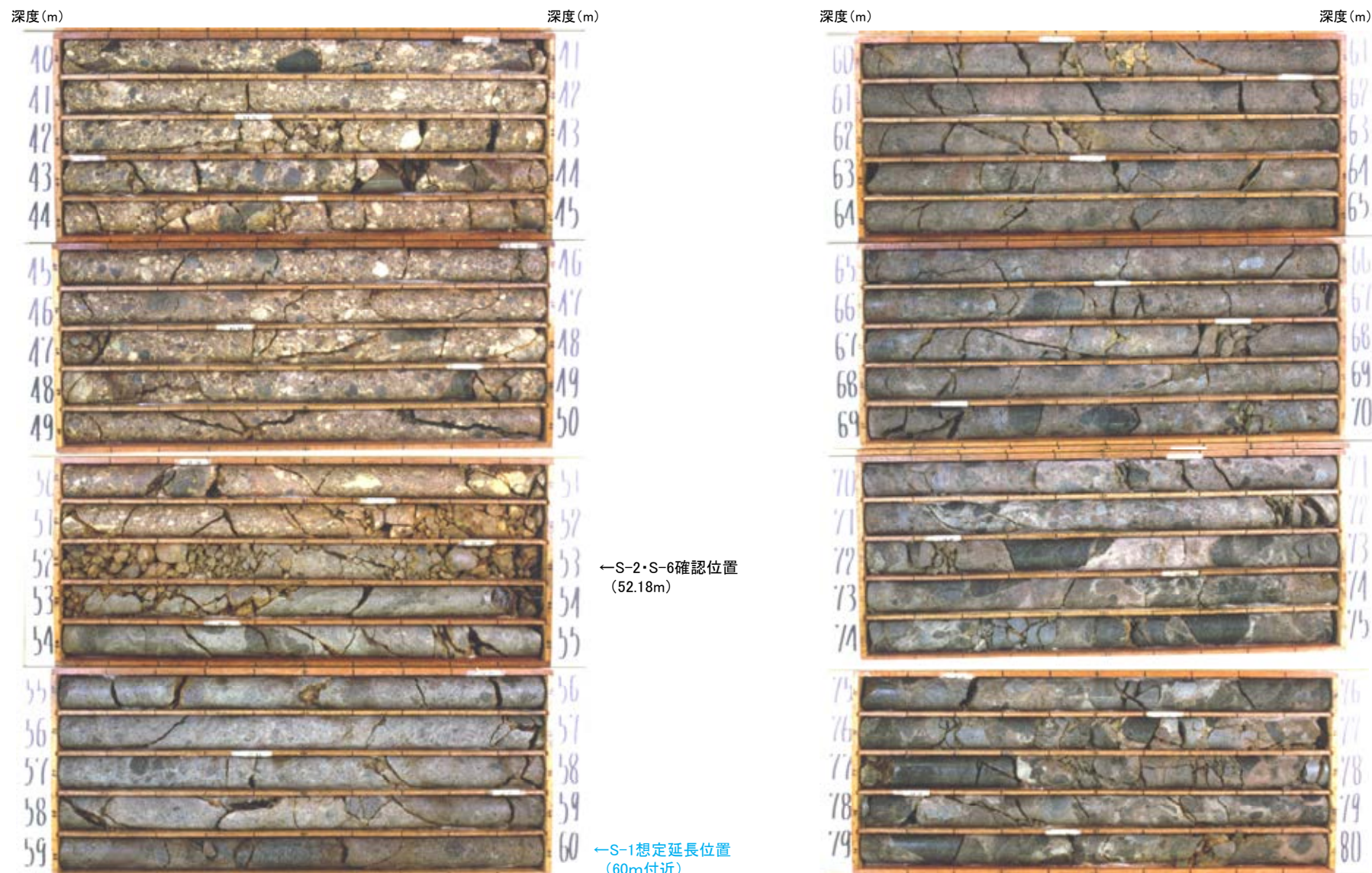
S-1とS-2・S-6の水平方向・深度方向のデータ ーボーリング断面②ー

■SE-2孔のS-1の想定延長位置付近のコア写真を示す。

柱状図はデータ集1

この写真は、層相の判断を行うため、明度を調整

SE-2孔(孔口標高-6.46m, 掘進長85.00m, 水平)



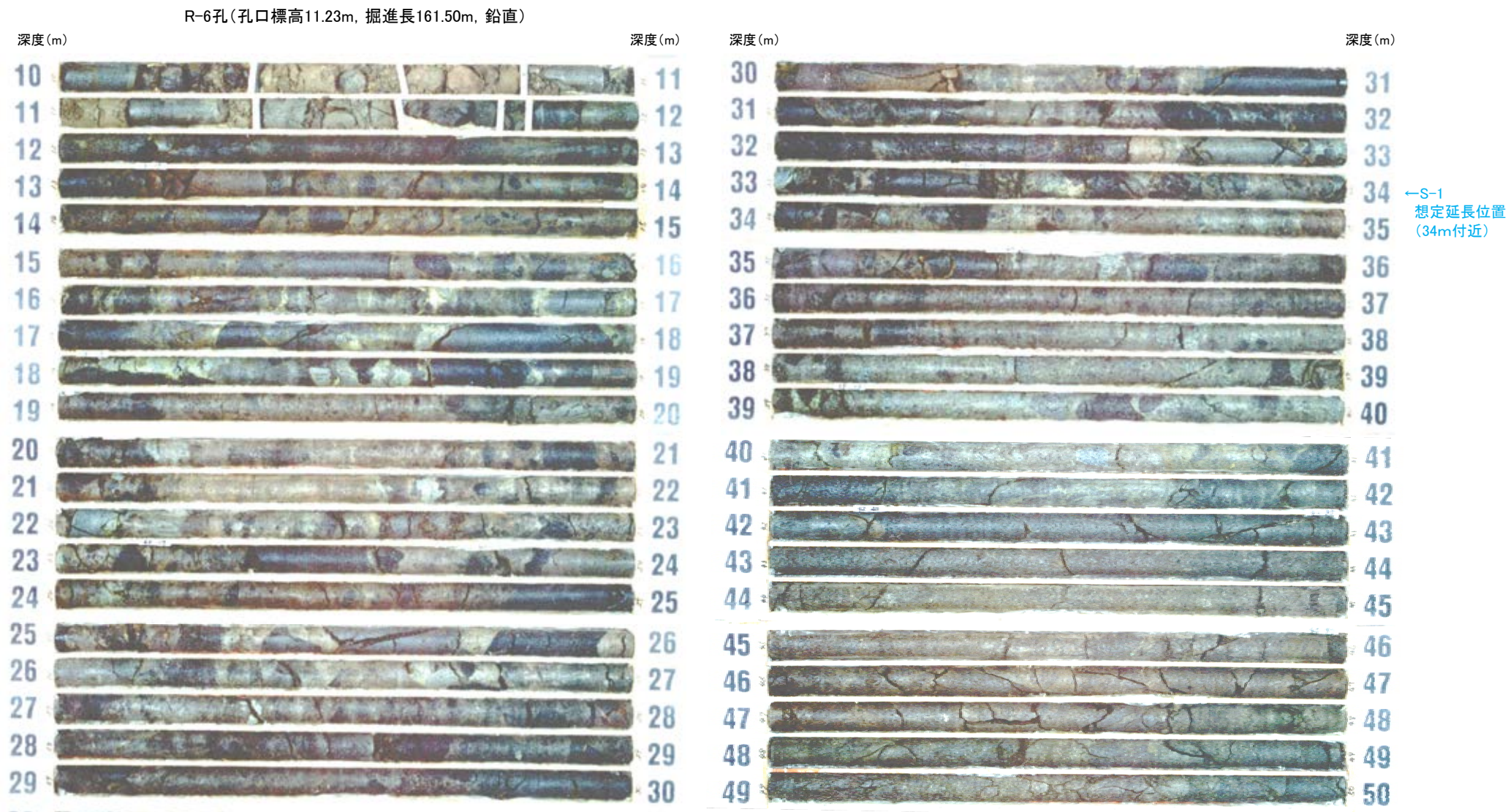
コア写真(深度40~80m)

SE-2孔において、想定延長位置付近にS-1は認められない。

■R-6孔のS-1の想定延長位置付近のコア写真を示す。

柱状図はデータ集1

この写真は、層相の判断を行うため、明度を調整



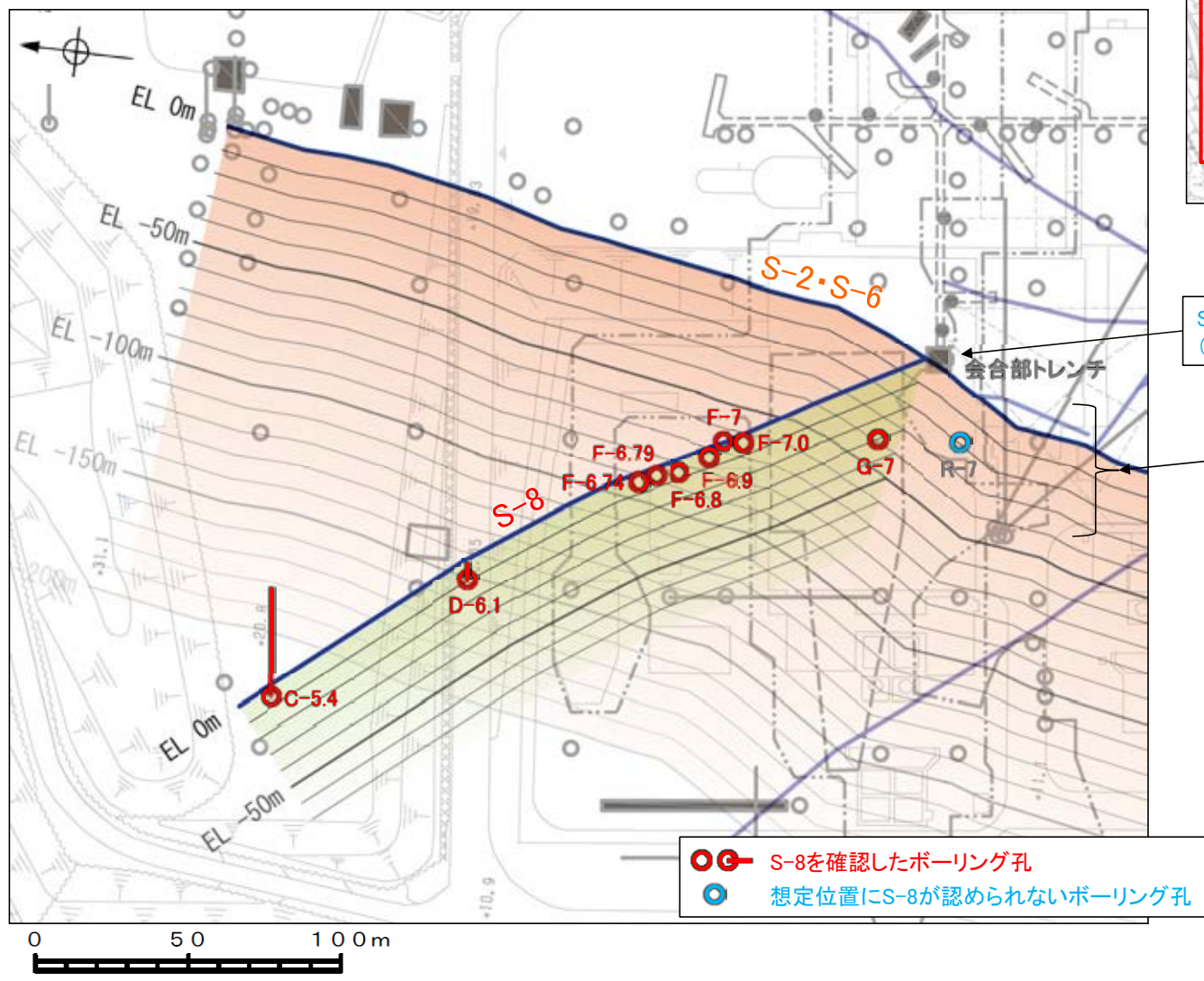
コア写真(深度10~50m)

R-6孔において、想定延長位置付近にS-1は認められない。

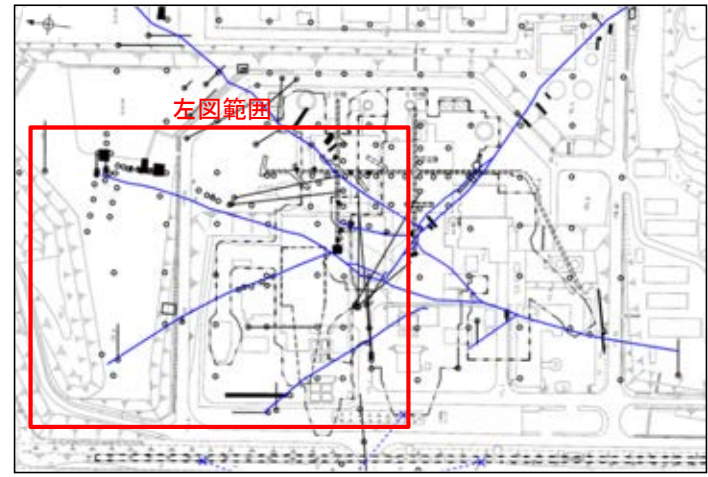
(6) S-2・S-6とS-8の水平方向・深度方向のデータ

S-2・S-6とS-8の水平方向・深度方向のデータ

OS-8は、水平方向・深度方向にS-2・S-6を越えて連続しない。



●● S-8を確認したボーリング孔
● 想定位置にS-8が認められないボーリング孔



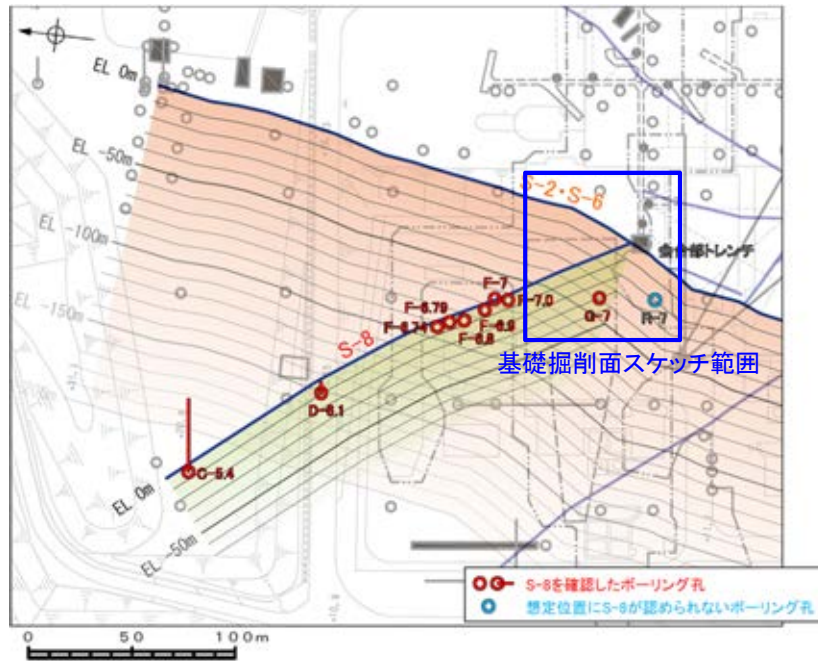
位置図

S-8は、水平方向にS-2・S-6を越えて連続しない
(基礎掘削面 次頁, 会合部トレンチ 次々頁)

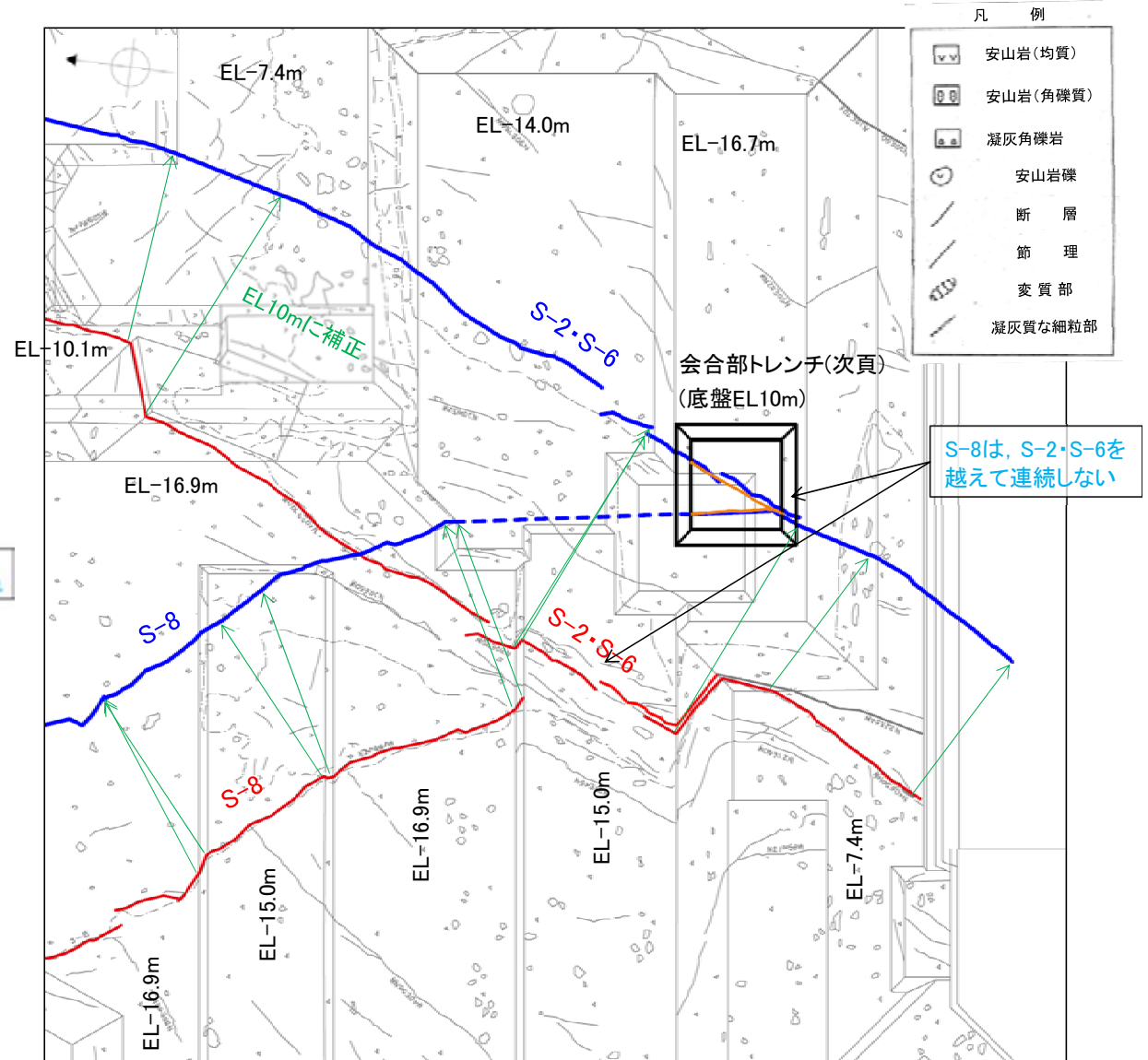
S-8は、深度方向にS-2・S-6を越えて連続しない
(ボーリング断面 補足資料2.3-5(6) P.2.3-5-35, 36)

S-2・S-6とS-8の関係

○基礎掘削面において、S-8は、水平方向にS-2・S-6を越えて連続しない。



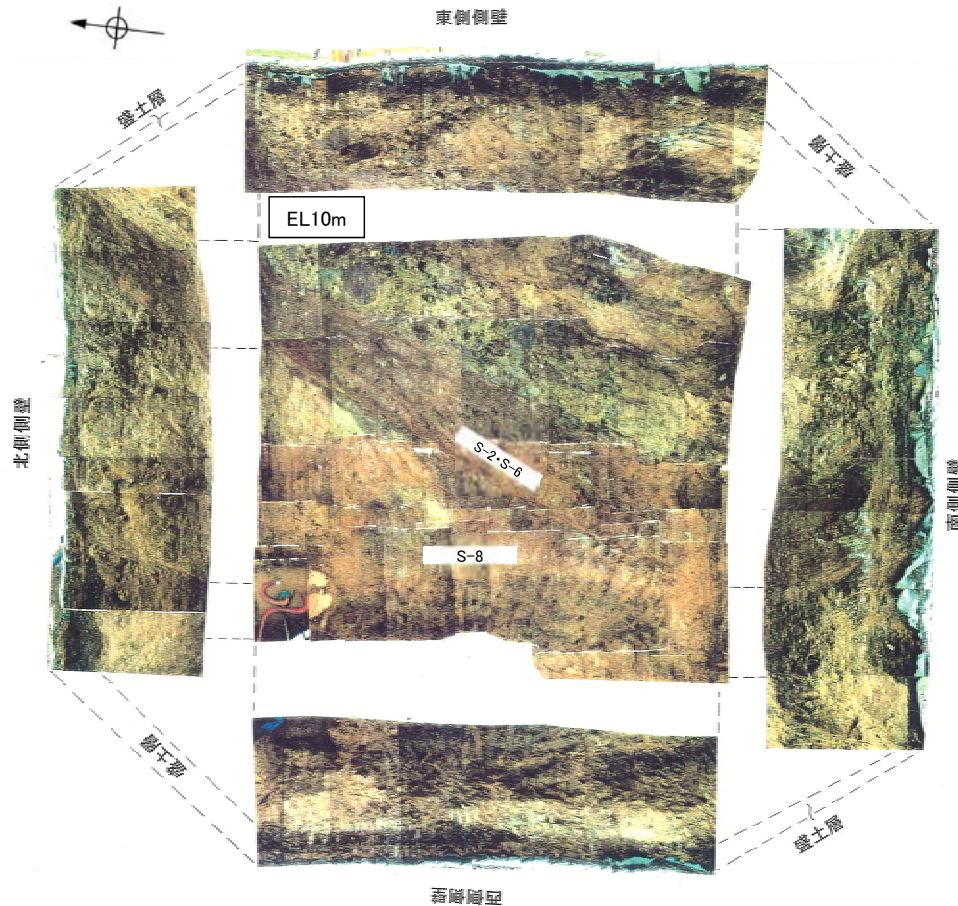
位置図



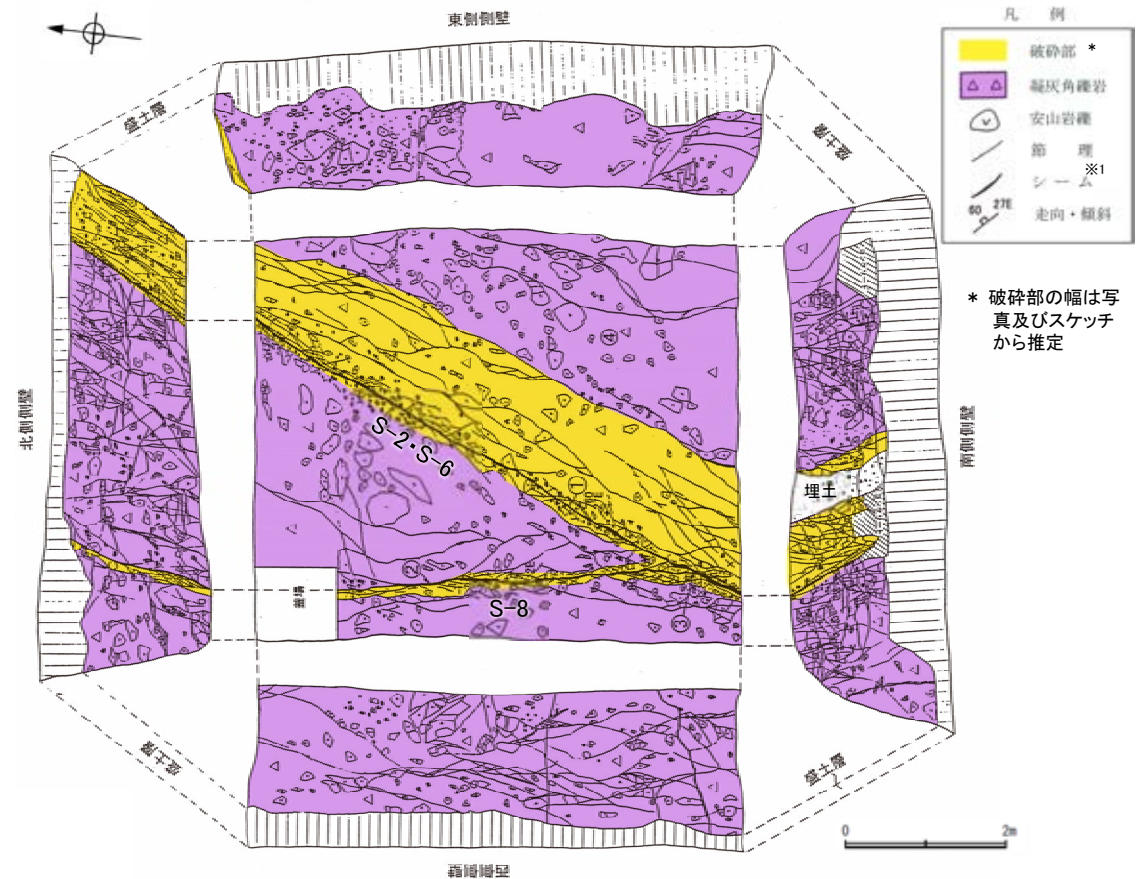
— 断層(EL10m盤トレース(投影)) 基礎掘削面スケッチ
— 断層(トレンチ底盤)
— 断層(基礎掘削面レベル)



○会合部トレンチにおいて、S-8は、水平方向にS-2・S-6を越えて連続しない。



トレンチ写真(展開図)



* 破碎部の幅は写真及びスケッチから推定

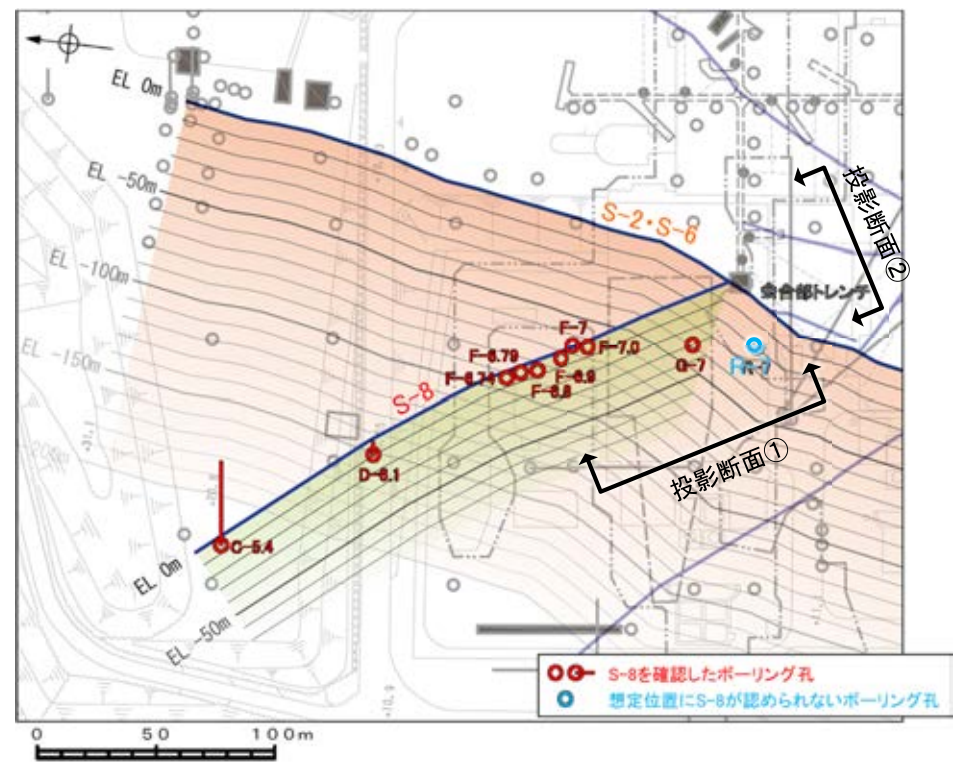
- ① S-2・S-6
厚さ0.5~5cmの赤褐色ないし黄褐色岩片混じり粘土からなり、シーム※1に接する面の一部には鏡肌・条線が認められる。
走向・傾斜 N27° E/60° NW※2
(※2: N19° E/60° NW(真北補正))
比較的明瞭な面が直線的に連続している。
- ② S-8
厚さ0.5~1cmの暗赤褐色ないし黄褐色岩片混じり粘土からなり、シーム※1に接する面の一部には鏡肌・条線が認められる。
走向・傾斜 N2° E~N6° W/70° ~80° W※3
(※3: N6° W~N14° W/70° ~80° W(真北補正))

- ③ S-2・S-6とS-8の会合部
S-8はS-2・S-6に近づくにつれて、その走向方向がS-2・S-6の方向に近似するようになり、やがてはS-2・S-6に収束する。
- ④ 凝灰角礫岩
硬質礫の分布は少なく、全体的にやや軟質である。構成礫径は5~10cm大のものが多く、シーム※1に沿って幅1m程で全体に赤褐色を帯び、シーム※1にほぼ平行な節理が認められやや軟質である。部分的に黄白色礫が認められる。

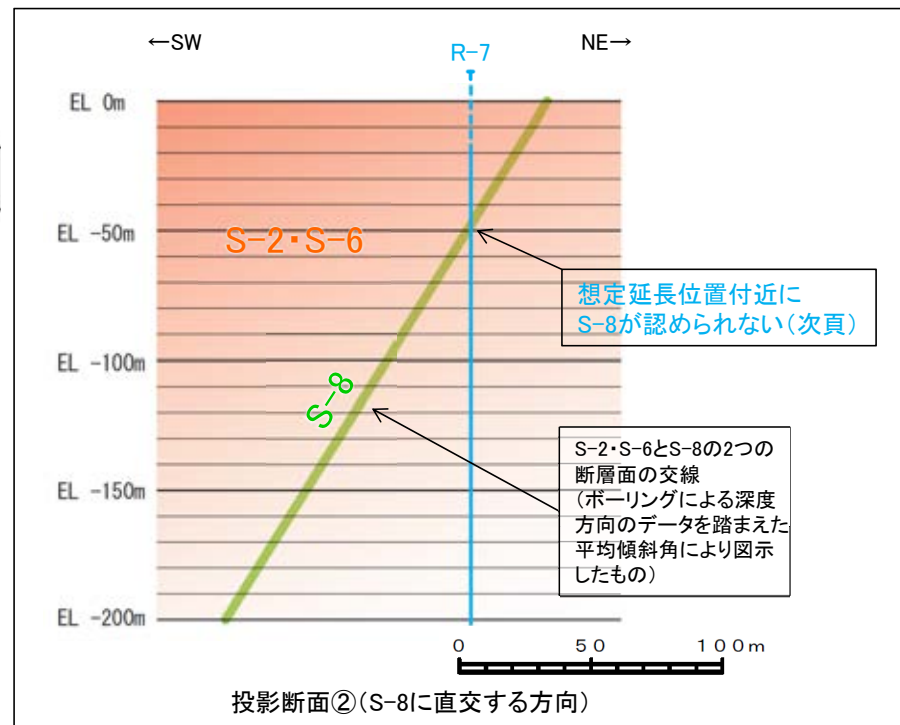
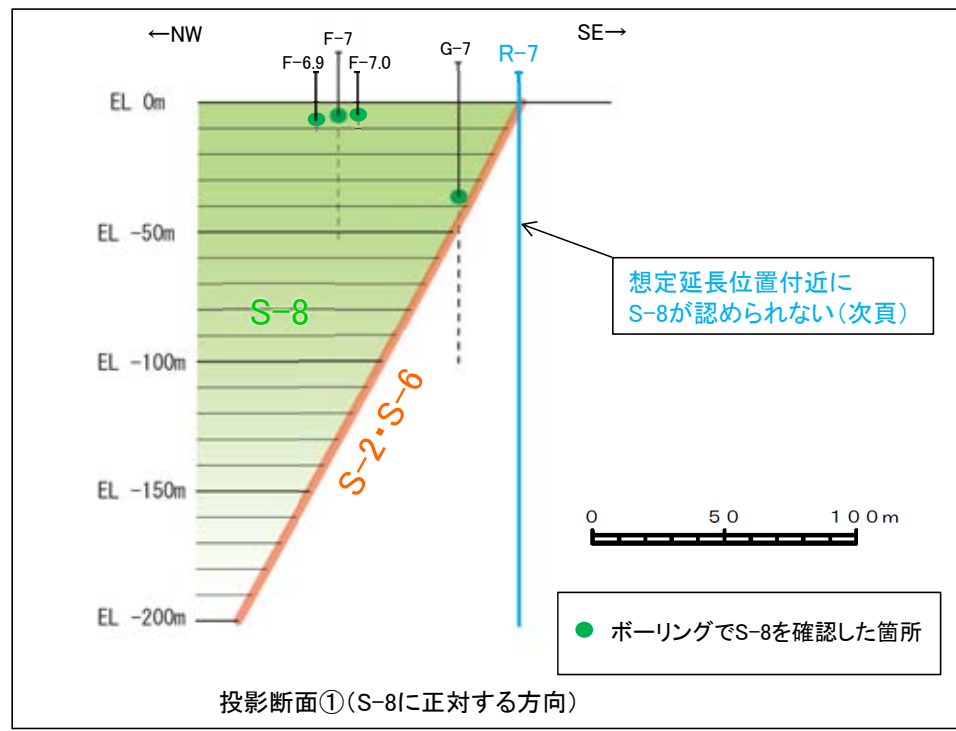
※1 スケッチ時の記載用語。
「粘土状破碎部」に対応する。

トレンチスケッチ(展開図)
S-2・S-6とS-8の会合部の状況

○ボーリング断面において、S-8は、S-2・S-6を越えて連続しない。



位置図



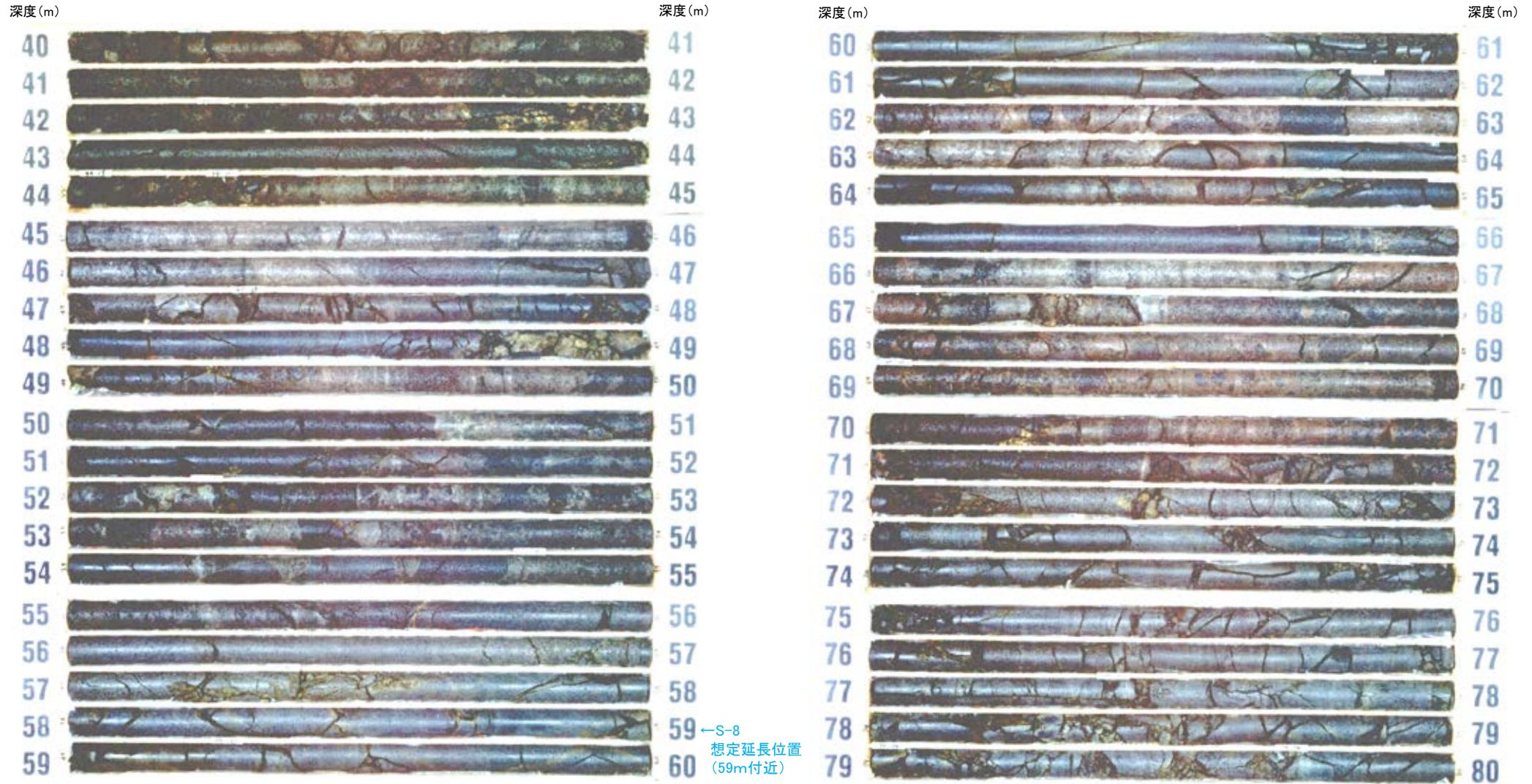
S-8は、S-2・S-6断層面より南東側のR-7孔において想定延長位置付近に認められず、S-2・S-6断層面より北西側にのみ認められる。

ボーリング(R-7孔) S-8想定延長位置付近のコア写真

柱状図はデータ集1

この写真は、層相の判断を行うため、明度を調整

R-7孔(孔口標高11.28m, 掘進長213.00m, 鉛直)



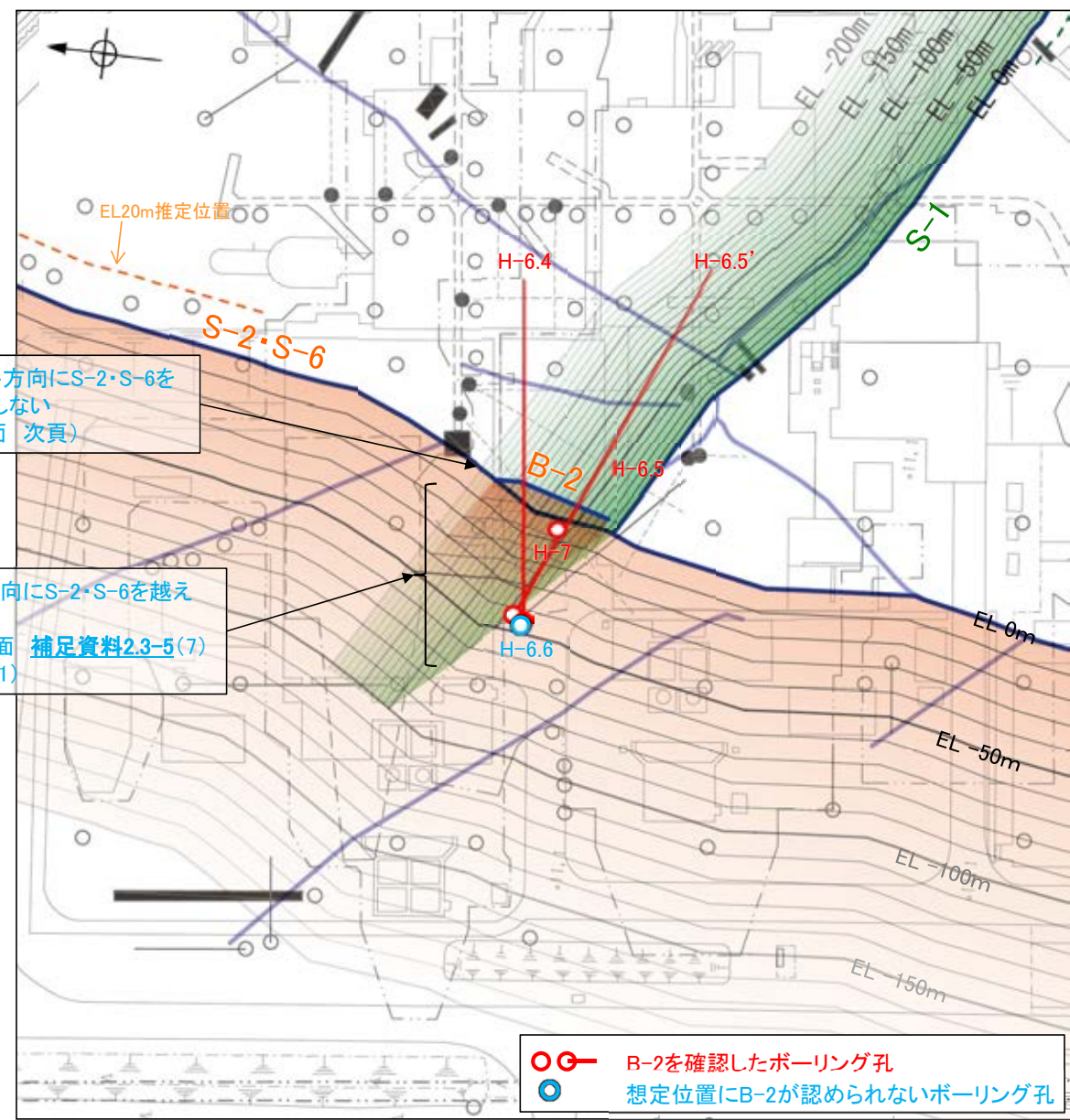
コア写真(深度40~80m)

R-7孔において、想定延長位置付近にS-8は認められない。

(7) S-2・S-6とB-2の水平方向・深度方向のデータ

S-2・S-6とB-2の水平方向・深度方向のデータ

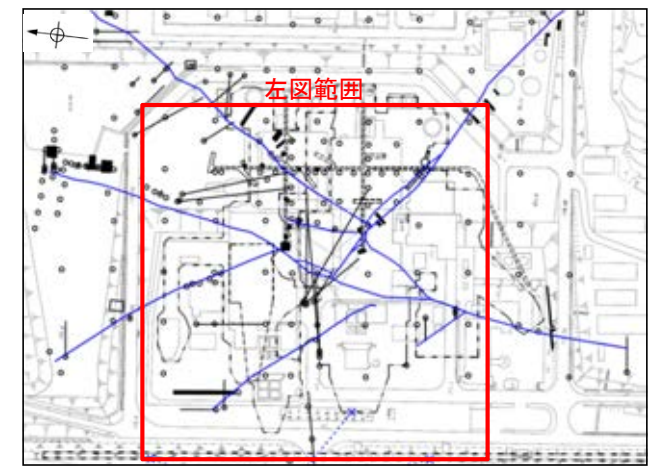
OB-2は、水平方向・深度方向にS-2・S-6を越えて連続しない。



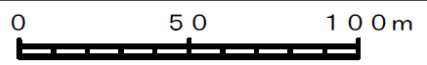
B-2は、水平方向にS-2・S-6を越えて連続しない
(基礎掘削面 次頁)

B-2は、深度方向にS-2・S-6を越えて連続しない
(ボーリング断面 補足資料2.3-5(7) P.2.3-5-40-41)

○● B-2を確認したボーリング孔
● 想定位置にB-2が認められないボーリング孔

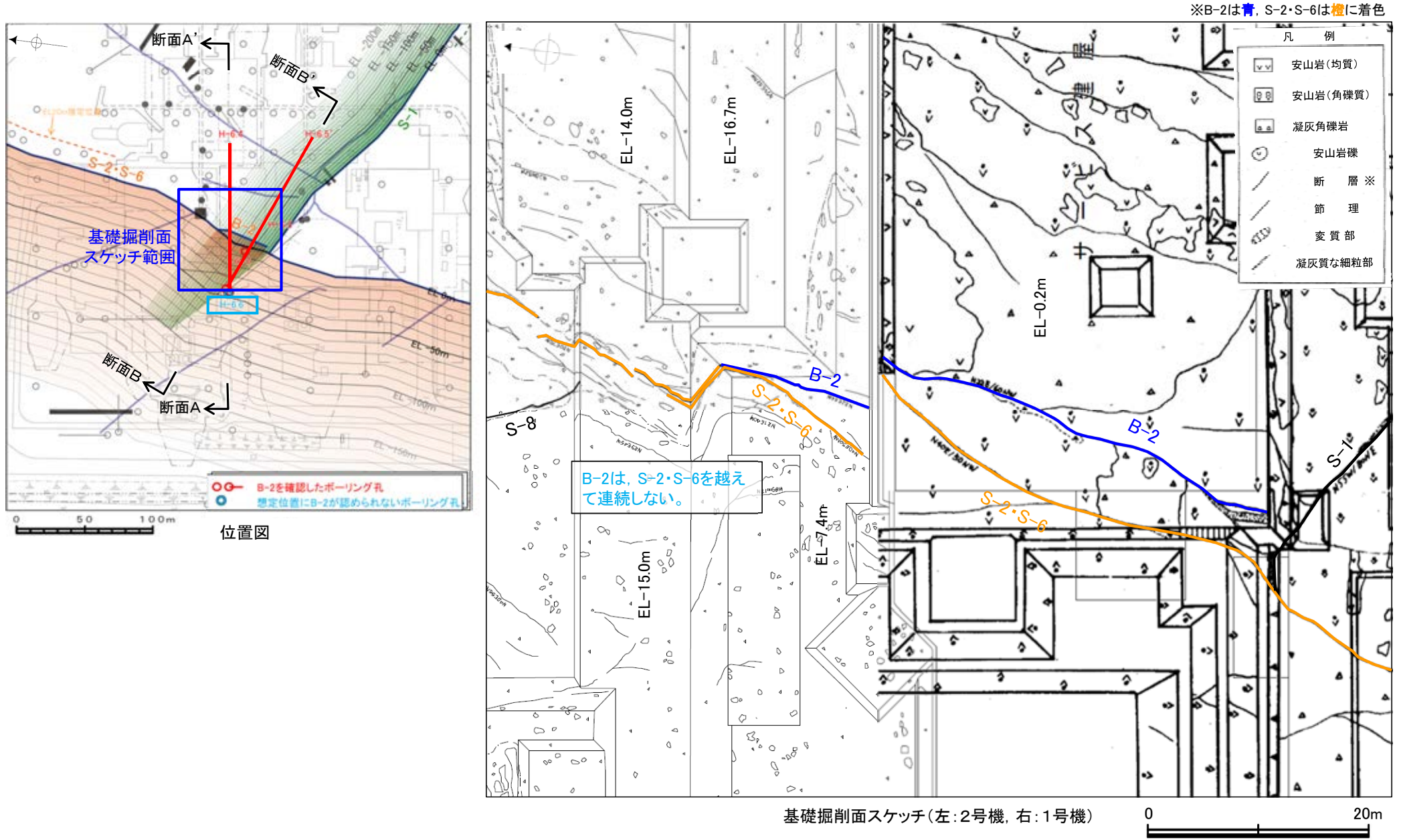


位置図



S-2・S-6とB-2の関係

○基礎掘削面において、B-2は、水平方向にS-2・S-6を越えて連続しない。

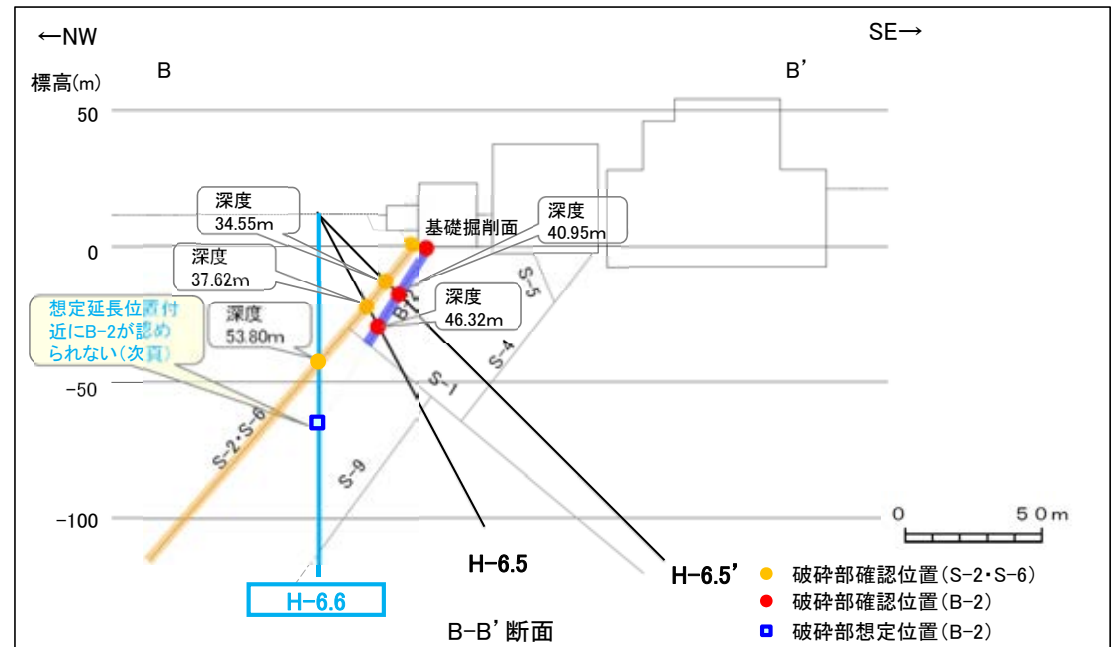
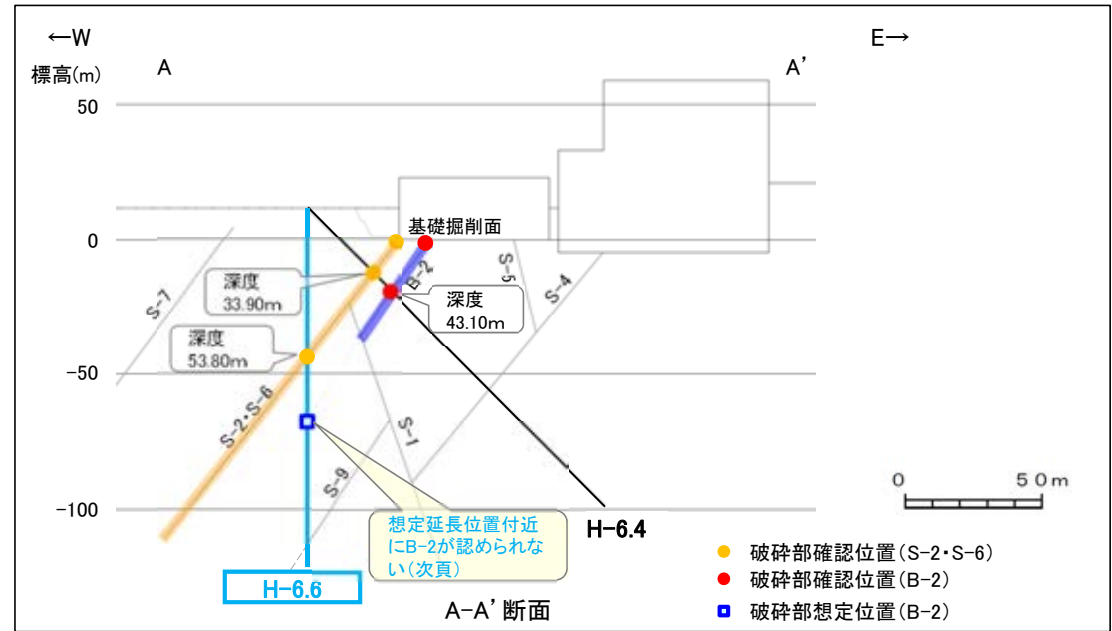
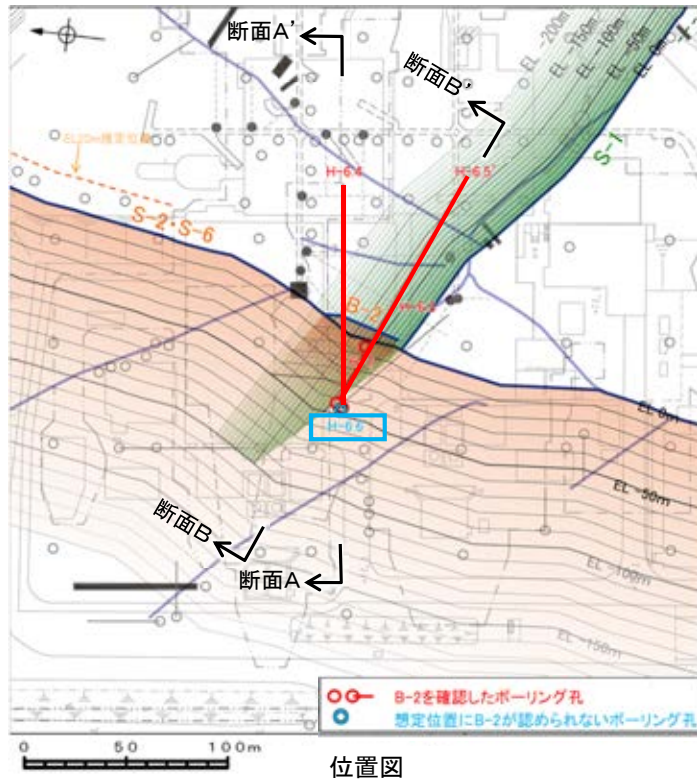


B-2は、S-2・S-6を越えて連続しない。

位置図

○ボーリング断面において、B-2は、S-2・S-6を越えて連続しない。

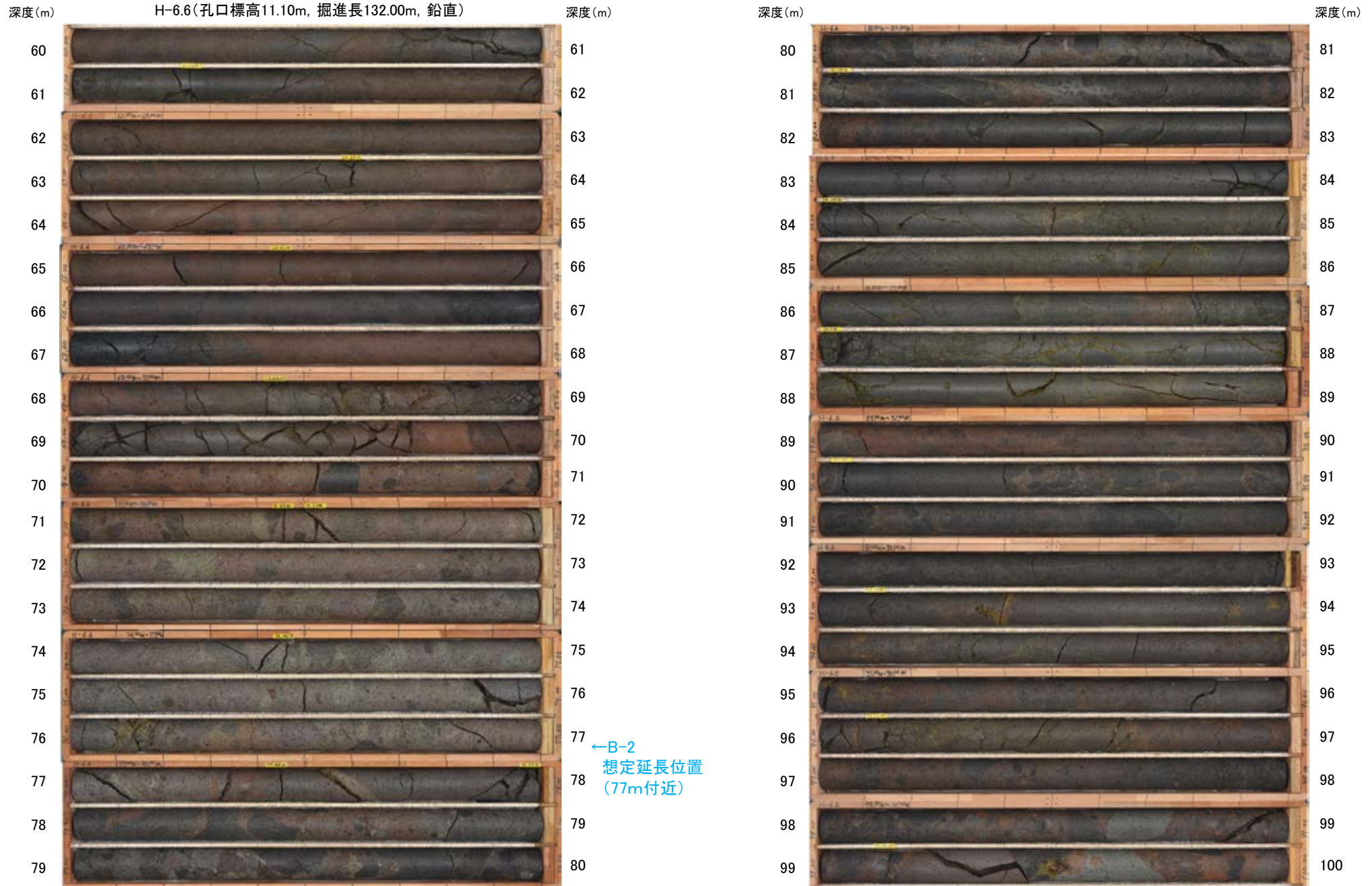
この図の断層線は、周辺ボーリングでの出現位置を基に直線的に描いている。



B-2は、ボーリングH-6.6孔において想定延長位置付近に認められず、S-2・S-6断層面より南東側にもみ認められる。

ボーリング(H-6.6孔) B-2想定延長位置付近のコア写真

柱状図はデータ集1



※深度77.60m付近に見られる割れ目は、その付近で変形構造は見られず、破碎部ではない。なお、走向傾斜はN33° E/59° SEであり、B-2と対応しない。

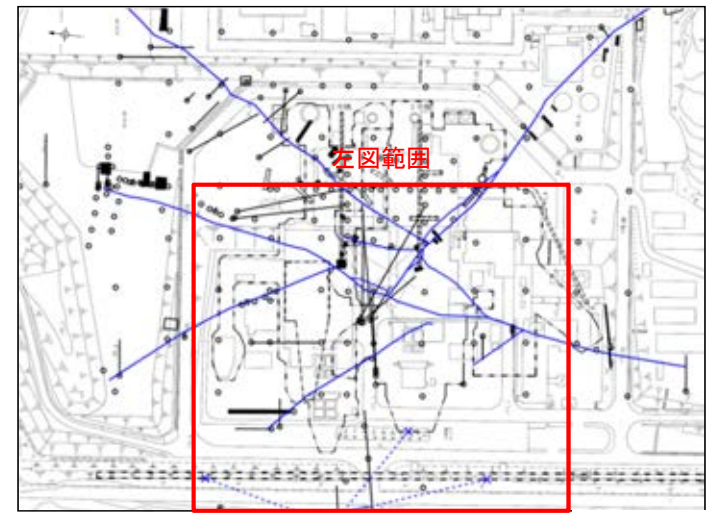
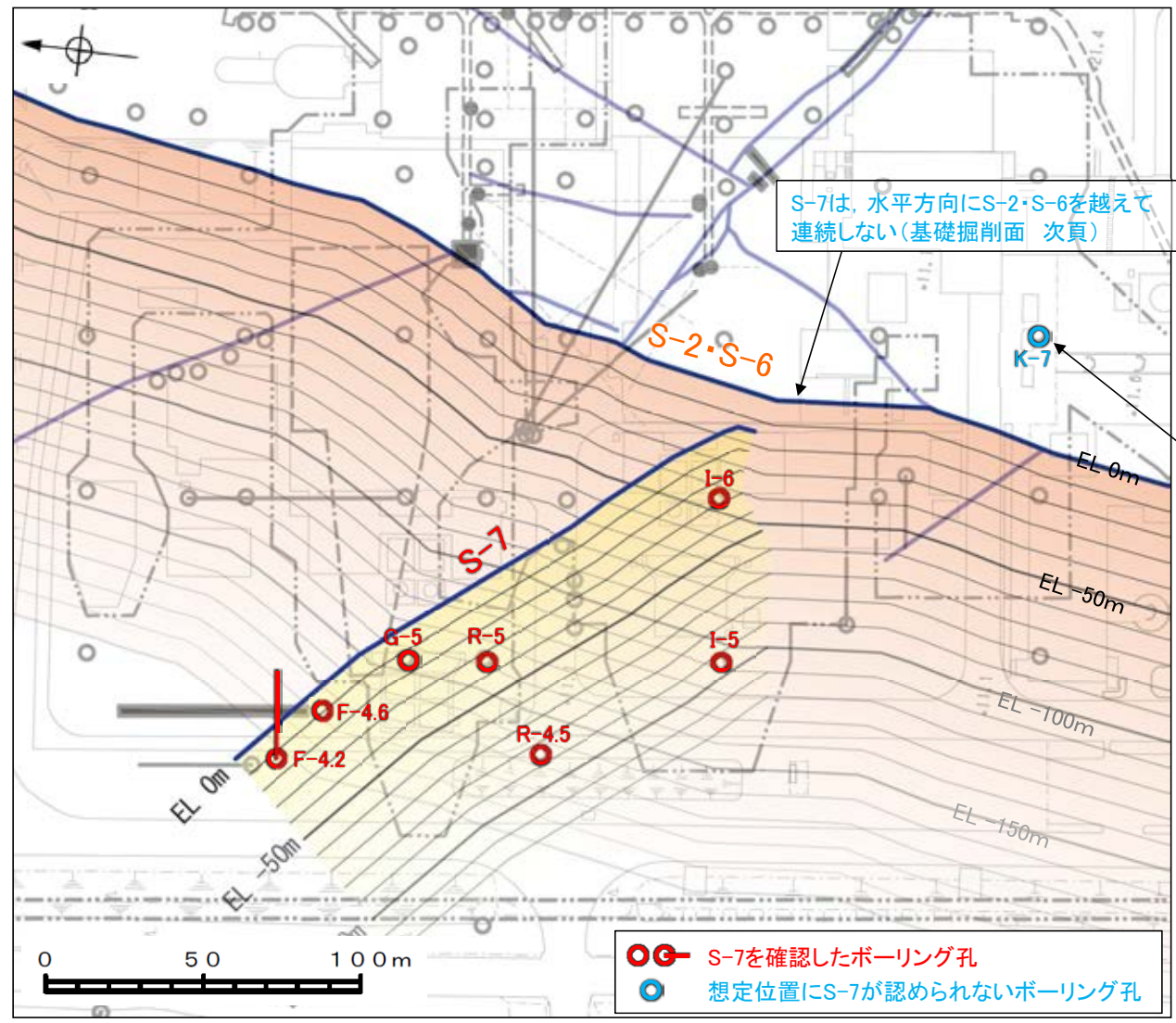
コア写真(深度60~100m)

H-6.6孔において、想定延長位置付近にB-2は認められない。

(8) S-2・S-6とS-7の水平方向・深度方向のデータ

S-2・S-6とS-7の水平方向・深度方向のデータ

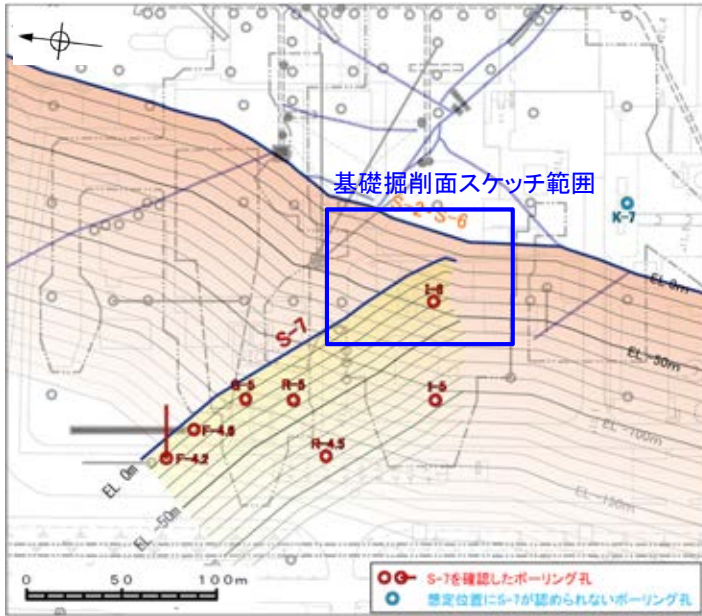
OS-7は、水平方向・深度方向にS-2・S-6を越えて連続しない。



位置図

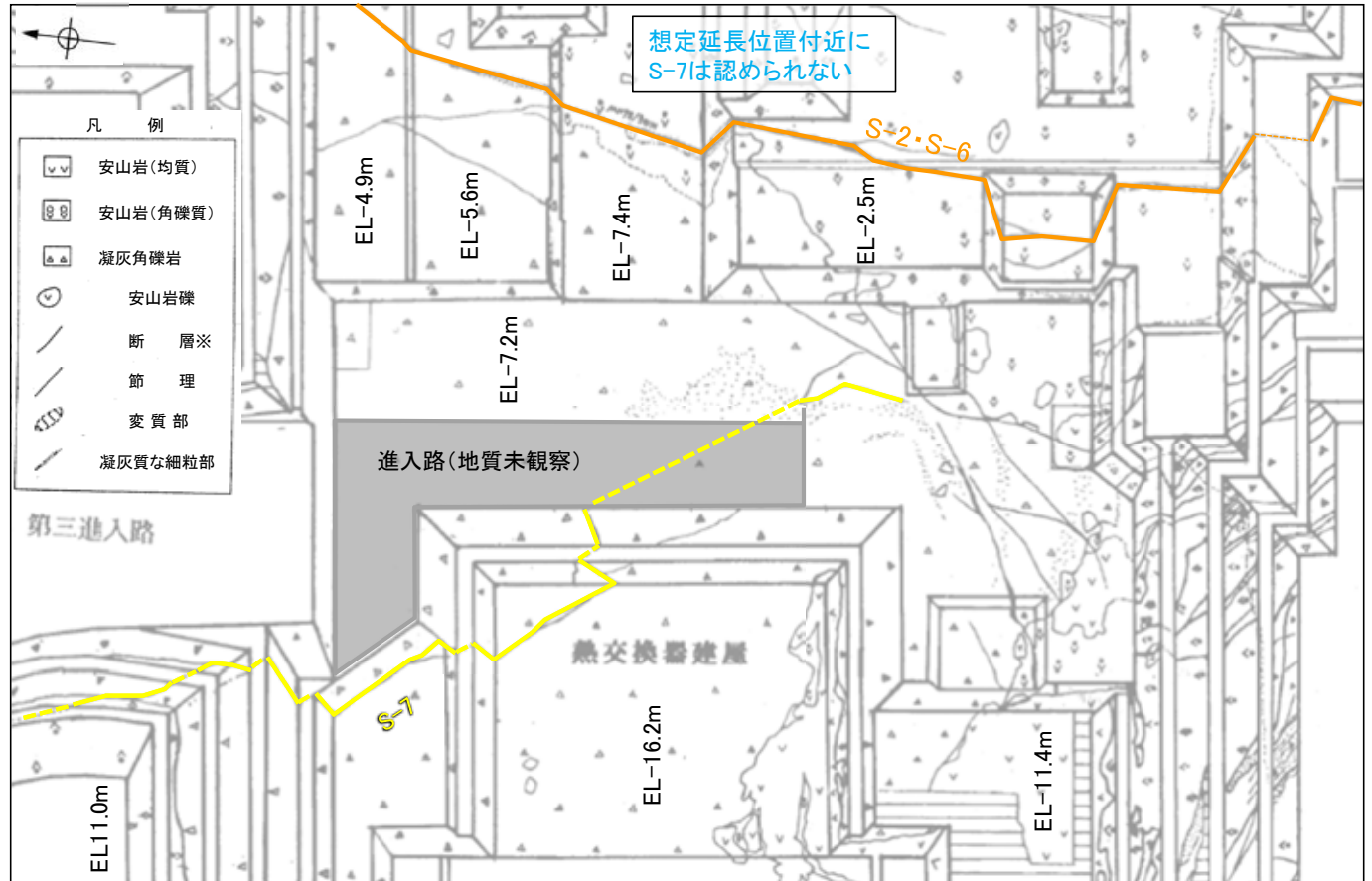
S-2・S-6とS-7の関係

○基礎掘削面において、S-7は、水平方向にS-2・S-6を越えて連続しない。



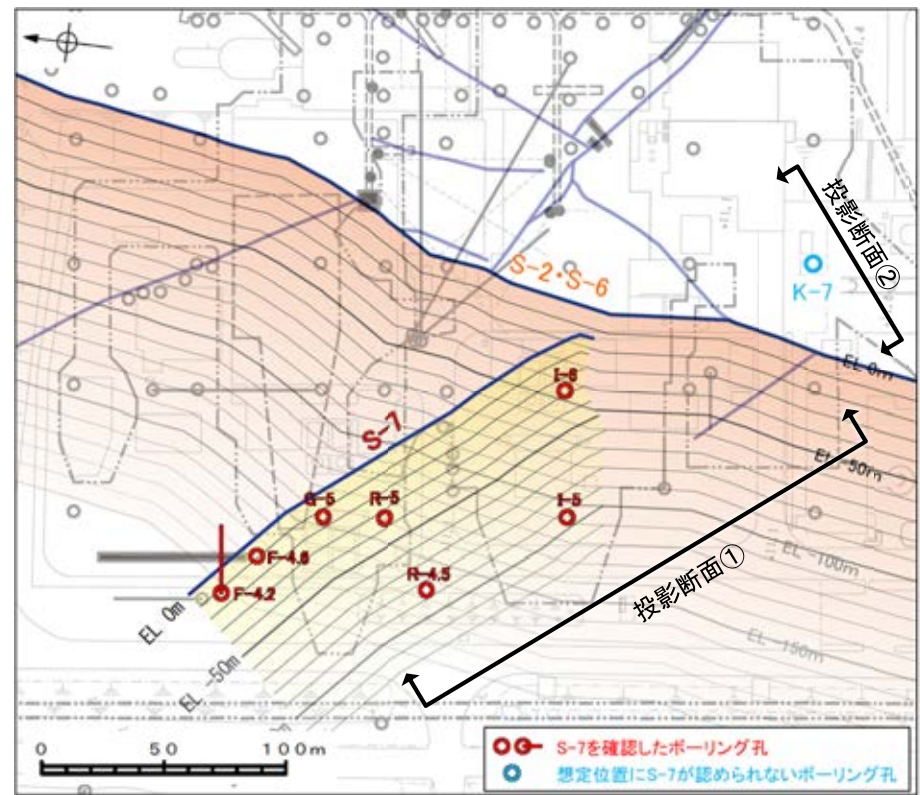
位置図

※S-7は黄、S-2・S-6は橙に着色



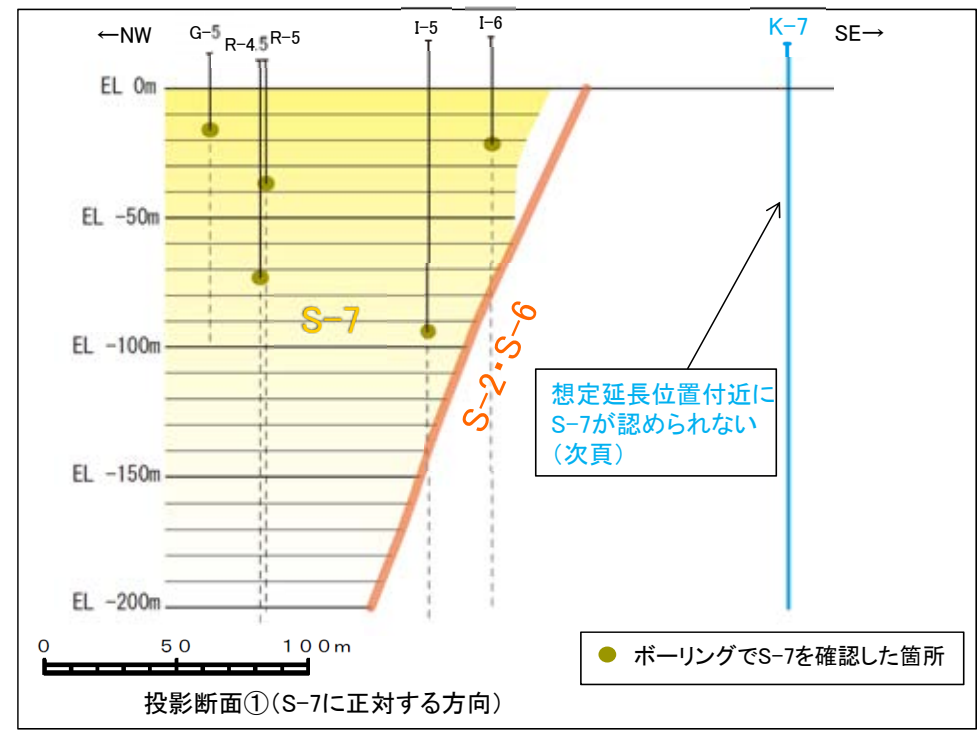
基礎掘削面スケッチ

○ボーリング断面において、S-7は、S-2・S-6を越えて連続しない。

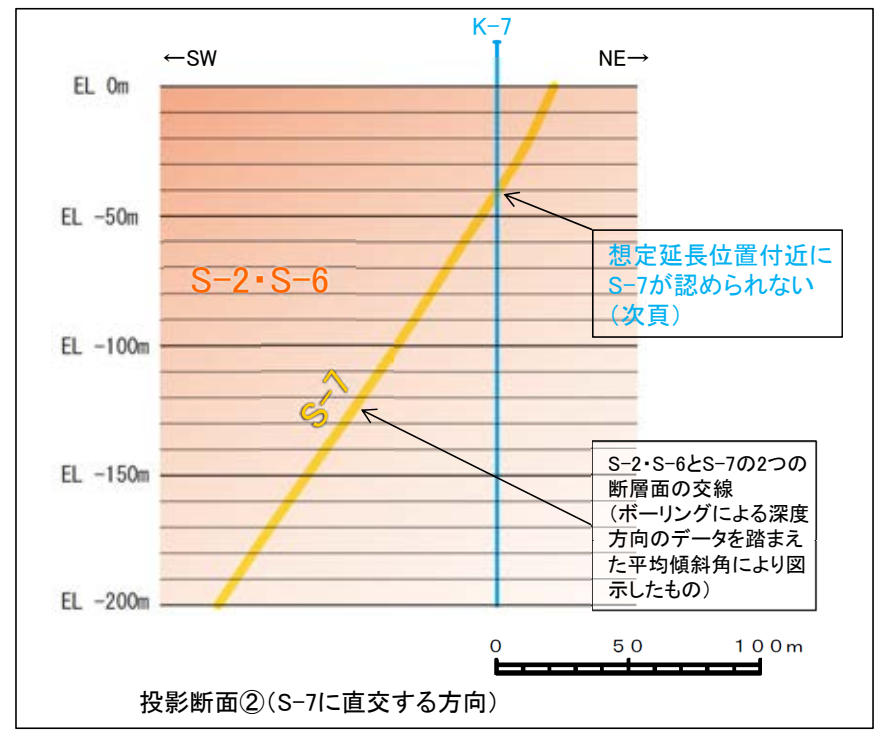


位置図

S-7は、S-2・S-6断層面より南東側のK-7孔において想定延長位置付近に認められず、S-2・S-6断層面より北西側にのみ認められる。



投影断面①(S-7に正対する方向)

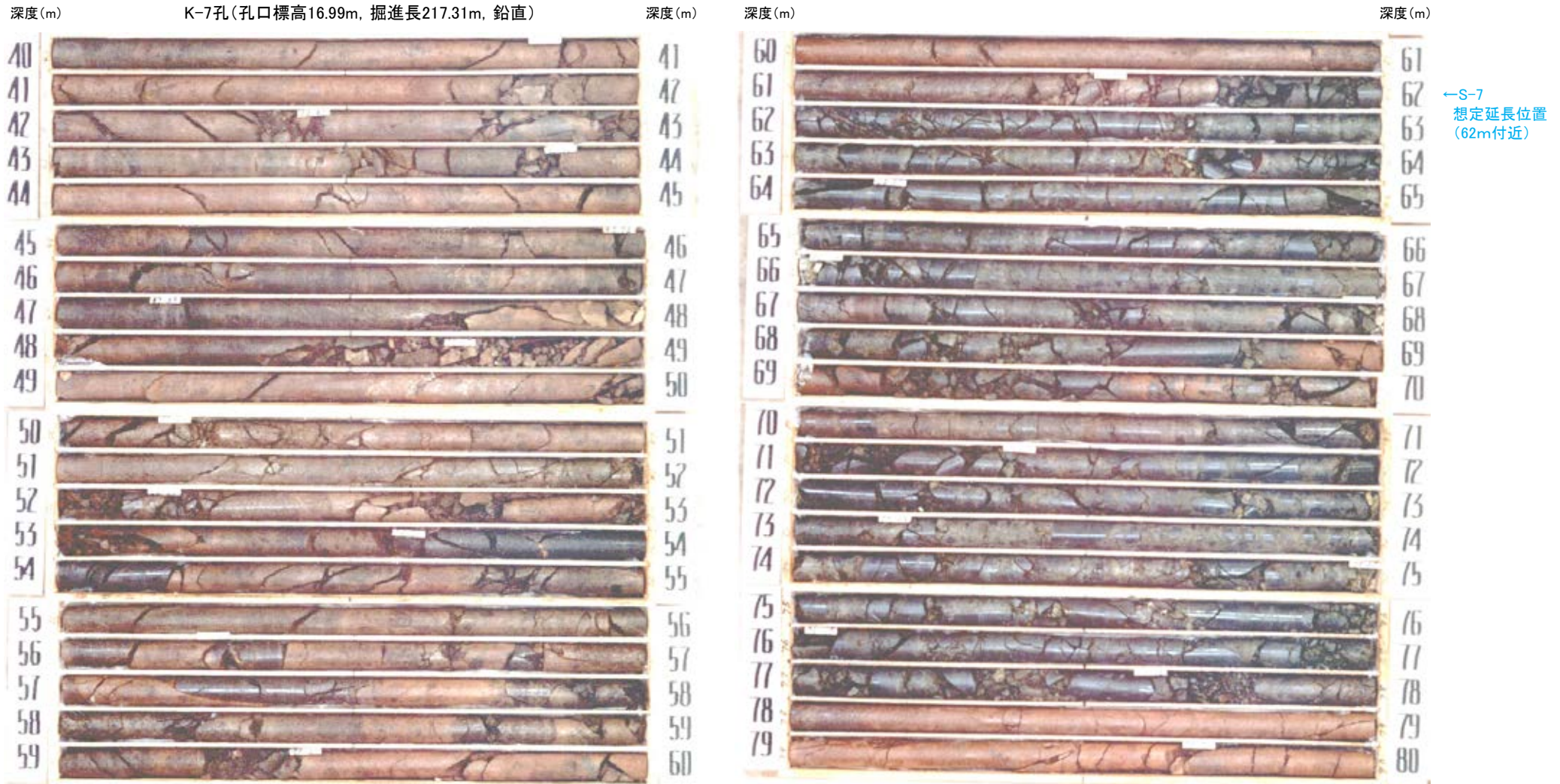


投影断面②(S-7に直交する方向)

ボーリング(K-7孔) S-7想定延長位置付近のコア写真

柱状図はデータ集1

この写真は、層相の判断を行うため、明度を調整



コア写真(深度40~80m)

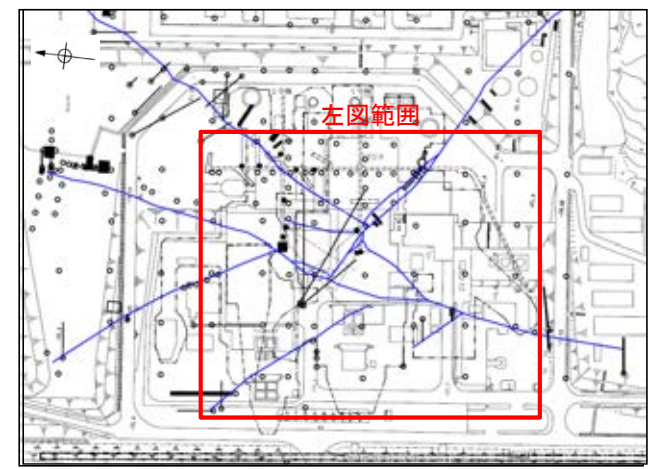
※ 61.7m付近に岩種境界が認められるが、その境界を含め、想定延長位置付近には破碎部は認められない。

K-7孔において、想定延長位置付近にS-7は認められない。

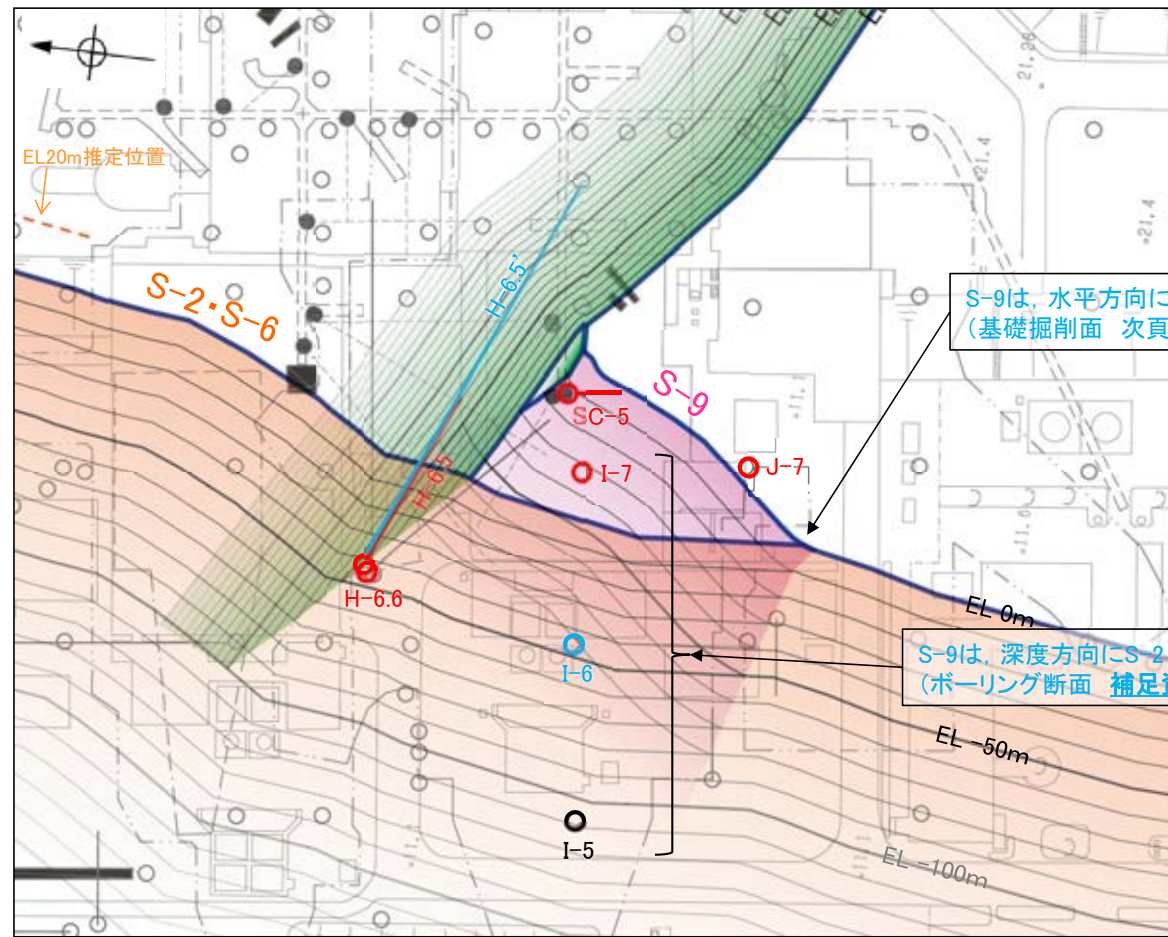
(9) S-2・S-6とS-9の水平方向・深度方向のデータ

S-2・S-6とS-9の水平方向・深度方向のデータ

OS-9は、水平方向・深度方向にS-2・S-6を越えて連続しない。



位置図



S-9は、水平方向にS-2・S-6を越えて連続しない
(基礎掘削面 次頁)

S-9は、深度方向にS-2・S-6を越えて連続しない
(ボーリング断面 補足資料2.3-5(9) P.2.3-5-50, 51)

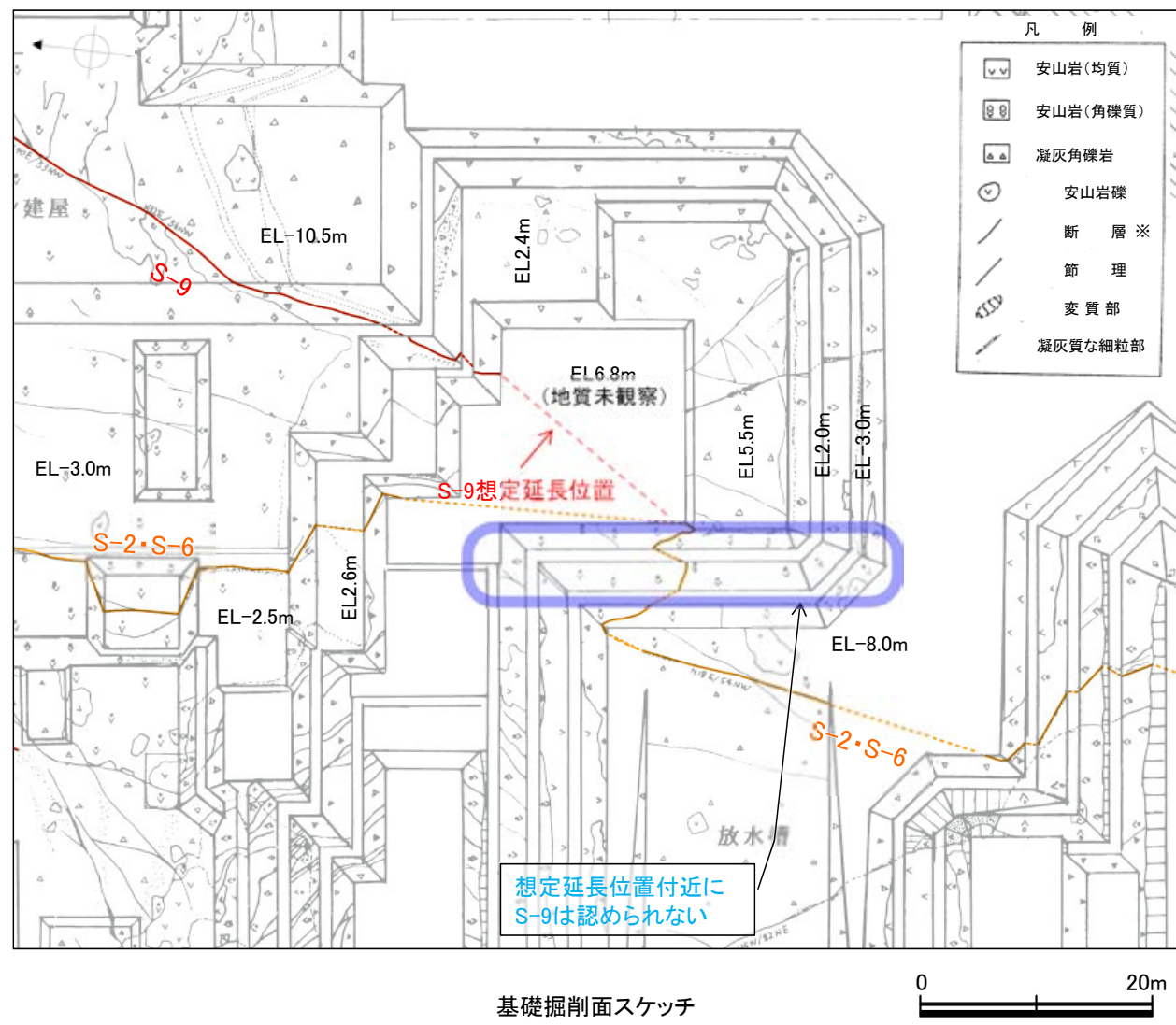
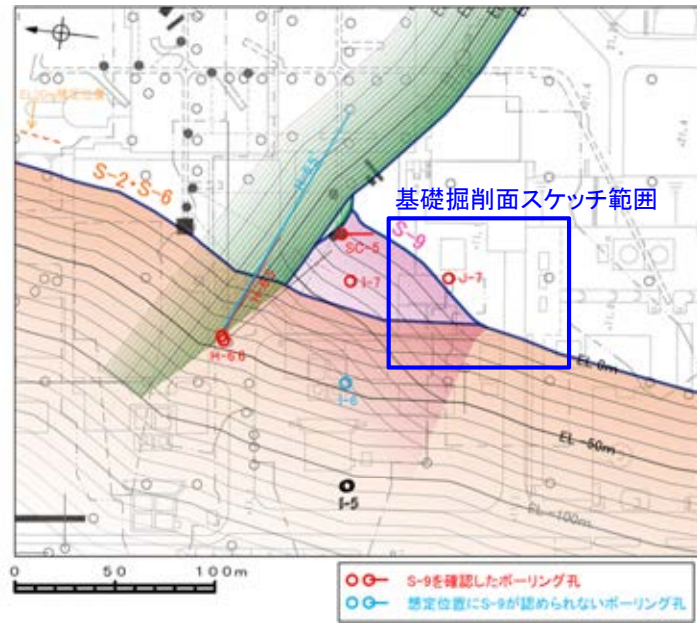
- S-9を確認したボーリング孔
- 想定位置にS-9が認められないボーリング孔

S-2・S-6とS-9の関係

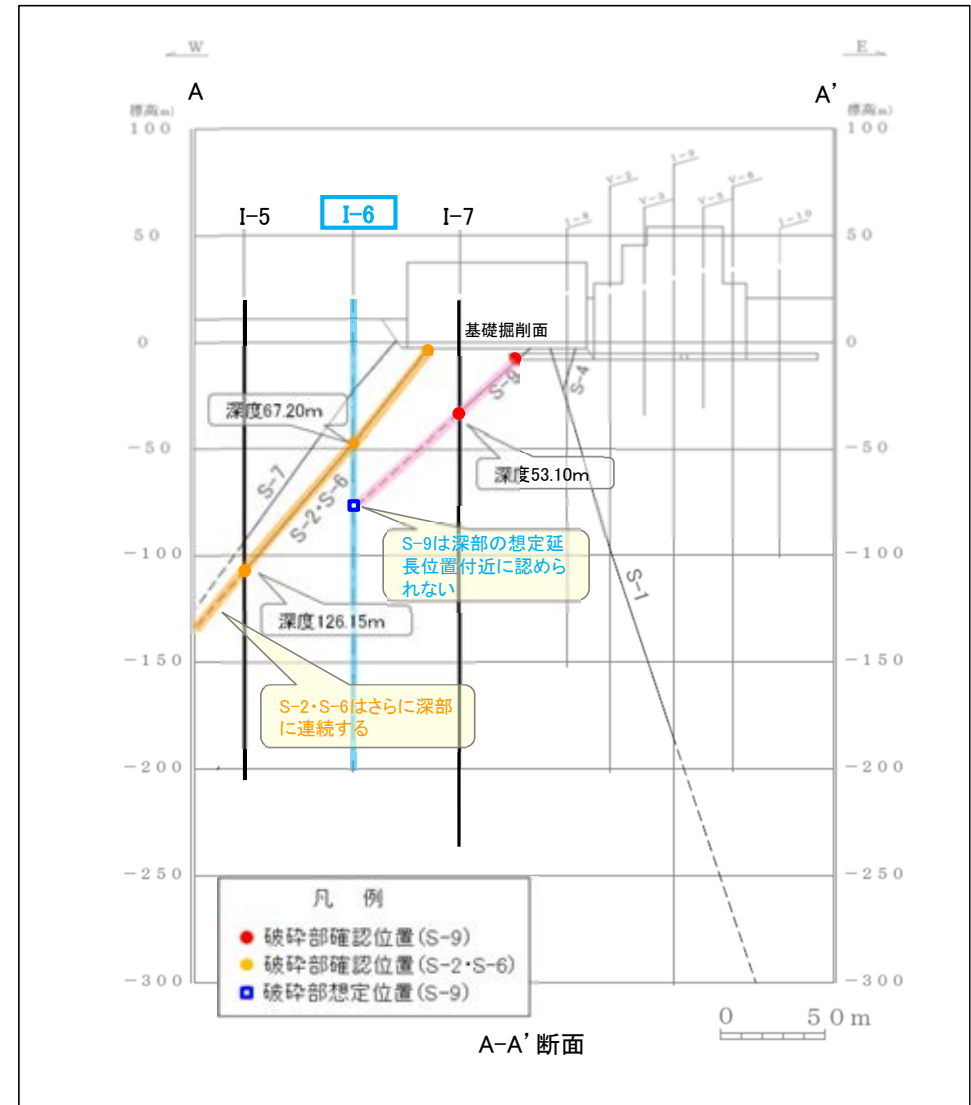
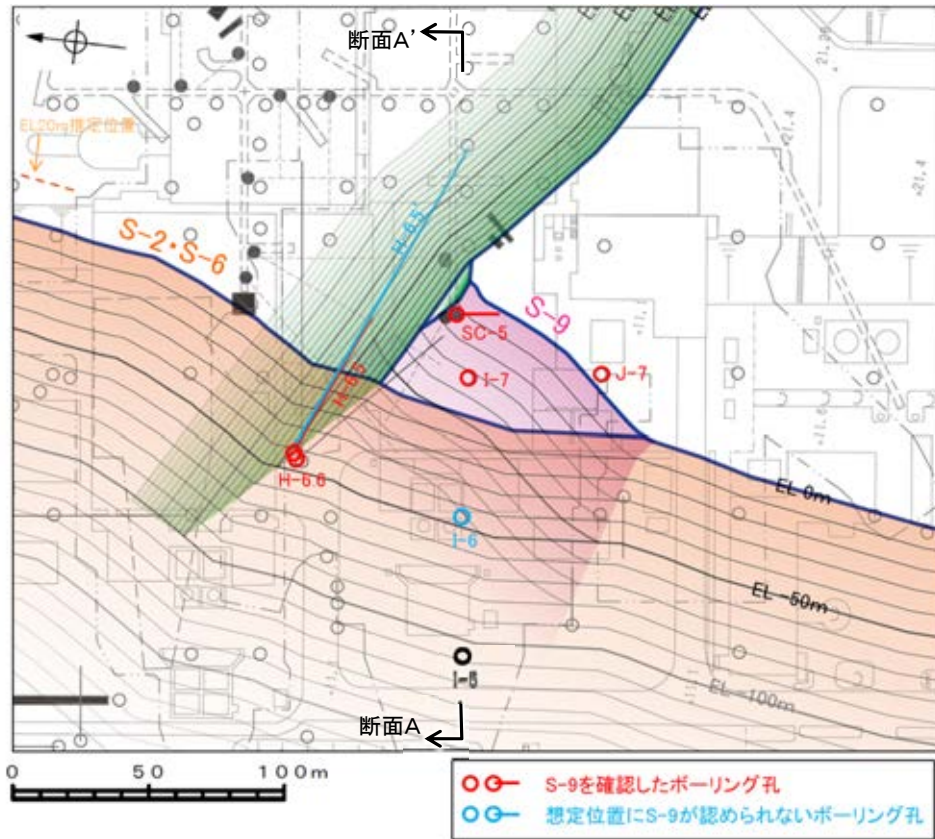
S-2・S-6とS-9の水平方向・深度方向のデータ ー基礎掘削面ー

○基礎掘削面において、S-9は、水平方向にS-2・S-6を越えて連続しない。

※: S-9は赤, S-2・S-6は橙に着色



○ボーリング断面において、S-9は、S-2・S-6を越えて連続しない。



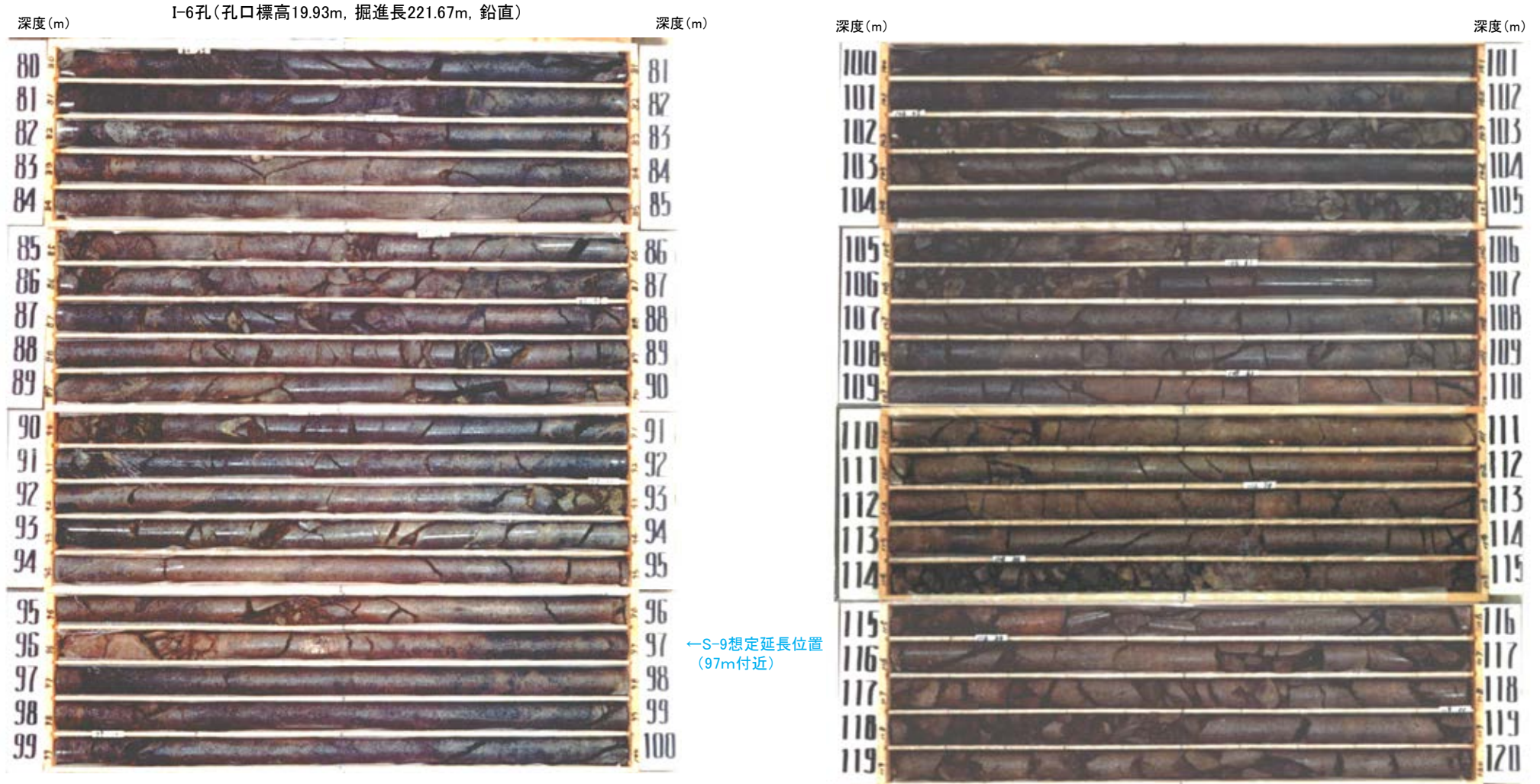
S-9は、ボーリングI-6孔において想定延長位置付近に認められず、S-2・S-6断層面より南東側にのみ認められる。

この図の断層線は、周辺ボーリングでの出現位置を基に直線的に描いている。

■I-6孔のS-9の想定延長位置付近のコア写真を示す。

柱状図はデータ集1

この写真は、層相の判断を行うため、明度を調整



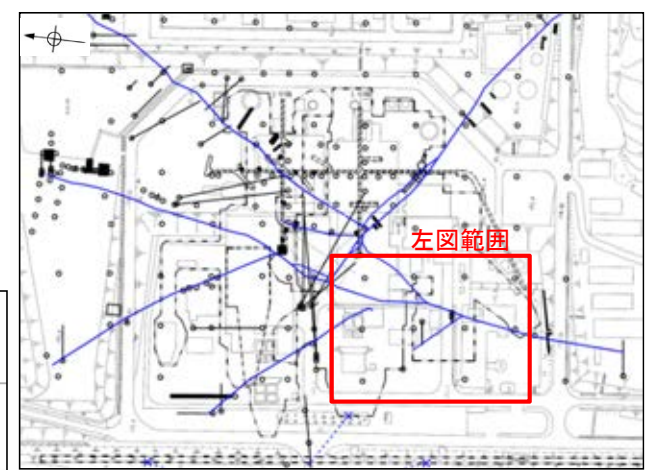
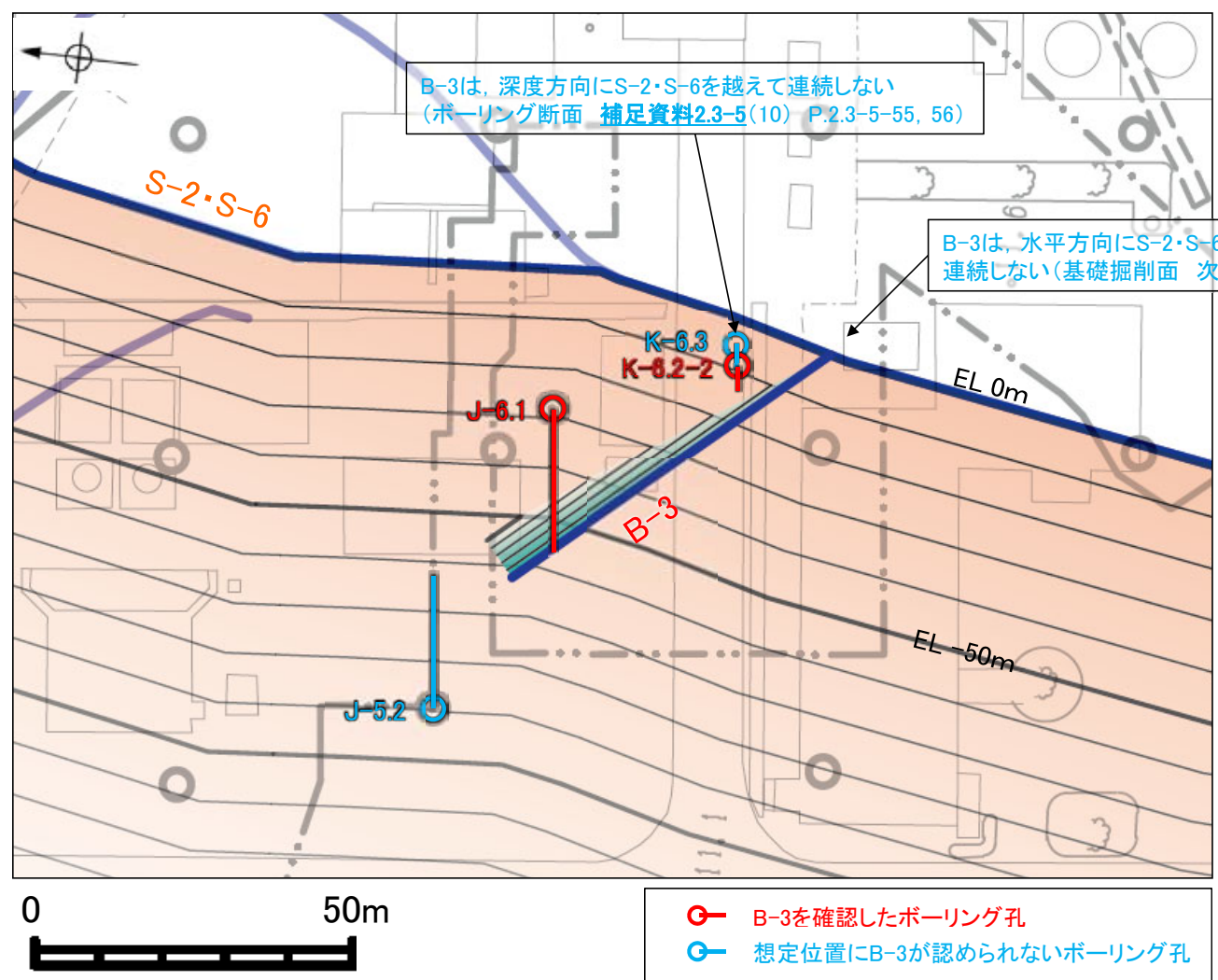
コア写真(深度80~120m)

I-6孔において、想定延長位置付近にS-9は認められない。

(10) S-2・S-6とB-3の水平方向・深度方向のデータ

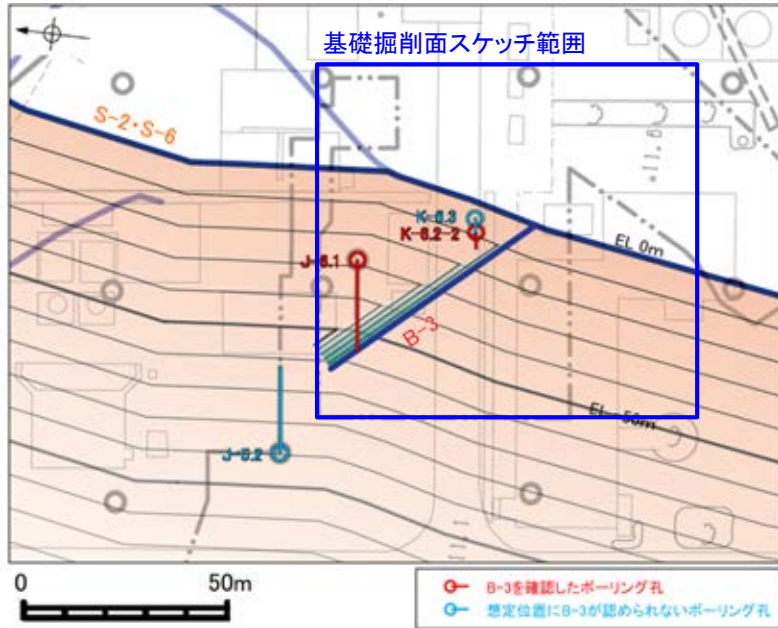
S-2・S-6とB-3の水平方向・深度方向のデータ

OB-3は、水平方向・深度方向にS-2・S-6を越えて連続しない。

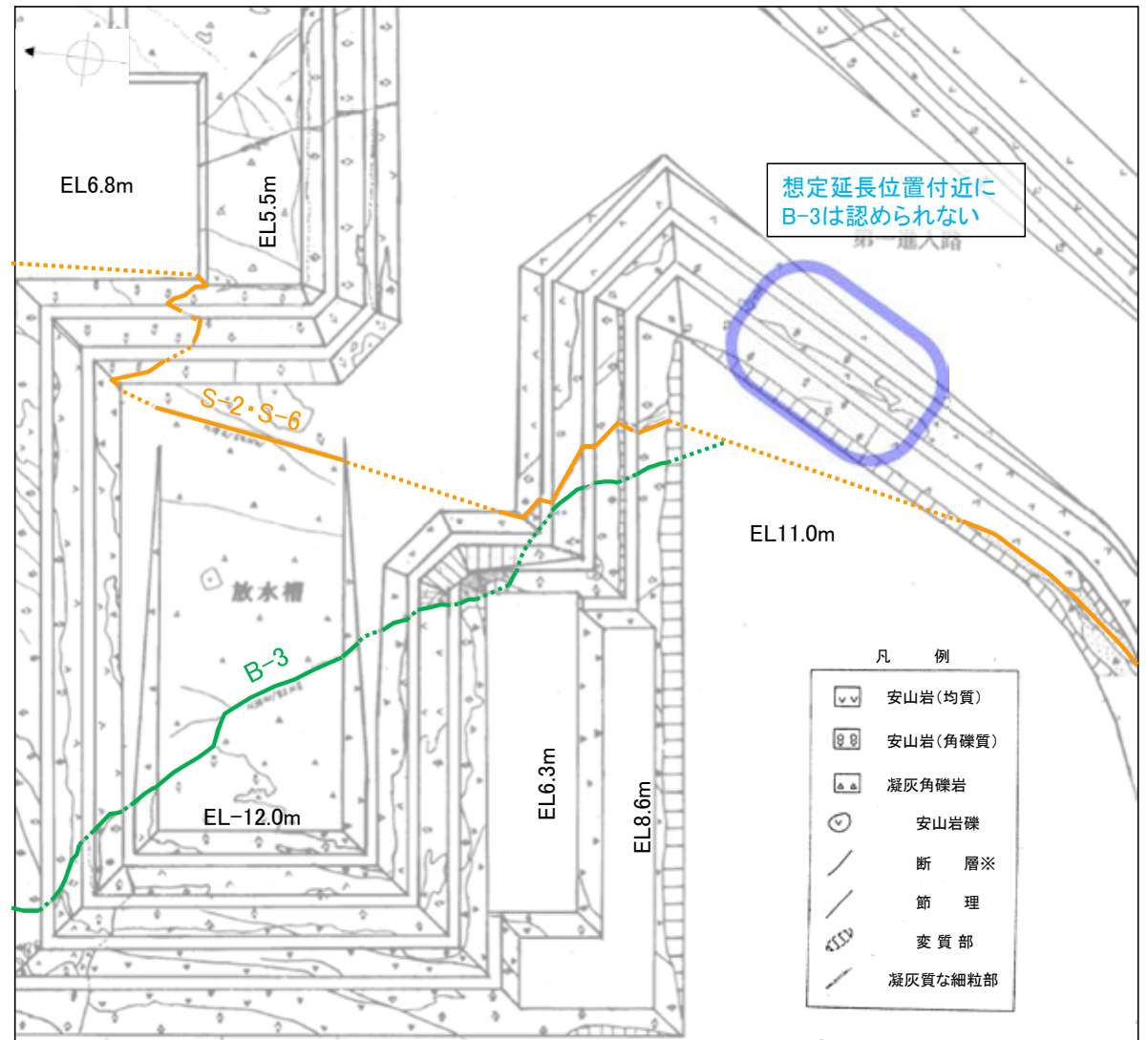


S-2・S-6とB-3の関係

○基礎掘削面において、B-3は、水平方向にS-2・S-6を越えて連続しない。

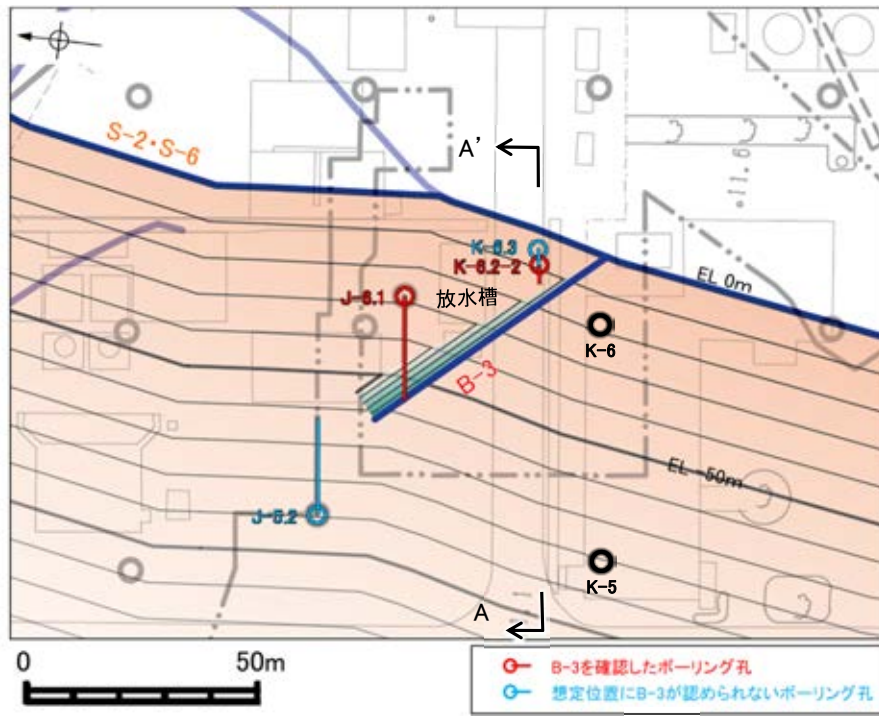


位置図



基礎掘削面スケッチ

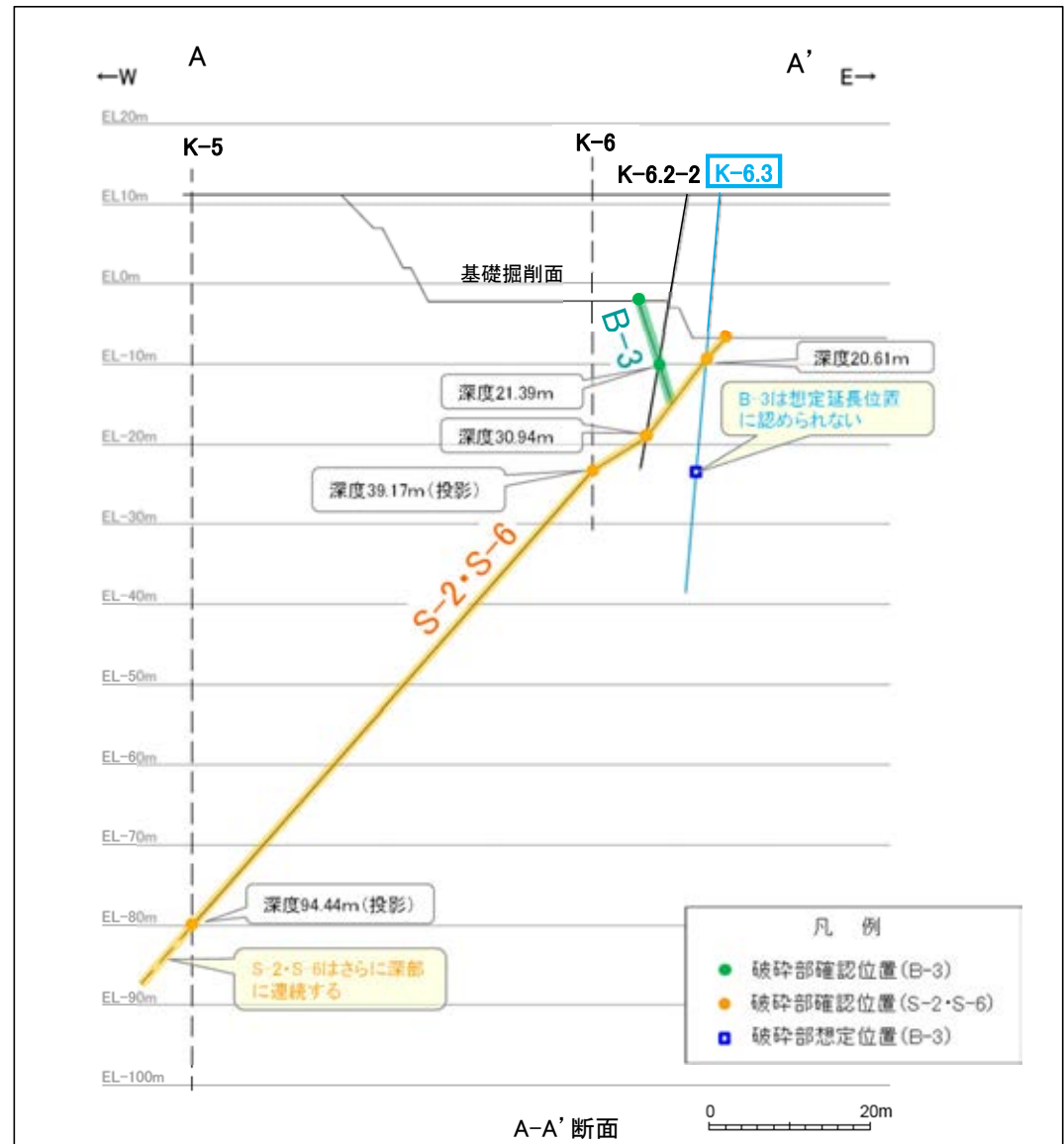
○ボーリング断面において、B-3は、S-2・S-6を越えて連続しない。



位置図

断面位置

- ・B-3は、K-6.3孔において、想定延長位置付近に認められない。
- ・北西傾斜であるS-2・S-6と北東傾斜であるB-3は、深部で会合する関係にあり、B-3は、S-2・S-6を越えて連続しない。



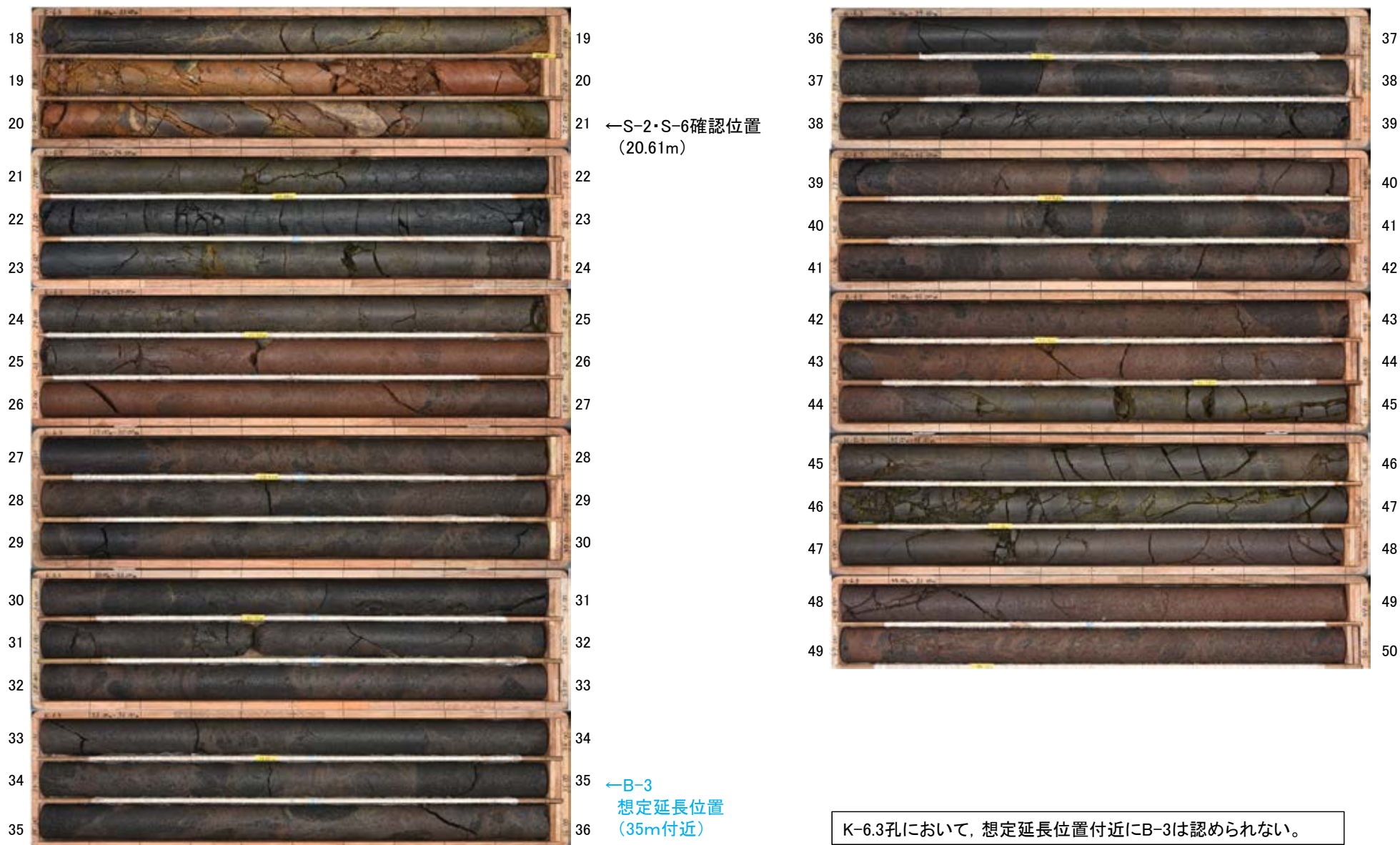
A-A' 断面

この図の断層線は、周辺ボーリングでの出現位置を基に直線的に描いている。
K-5, K-6孔は投影位置。

ボーリング(K-6.3孔) B-3想定延長位置付近のコア写真

柱状図はデータ集1

K-6.3孔(孔口標高11.05m, 掘進長50.00m, 傾斜85°)

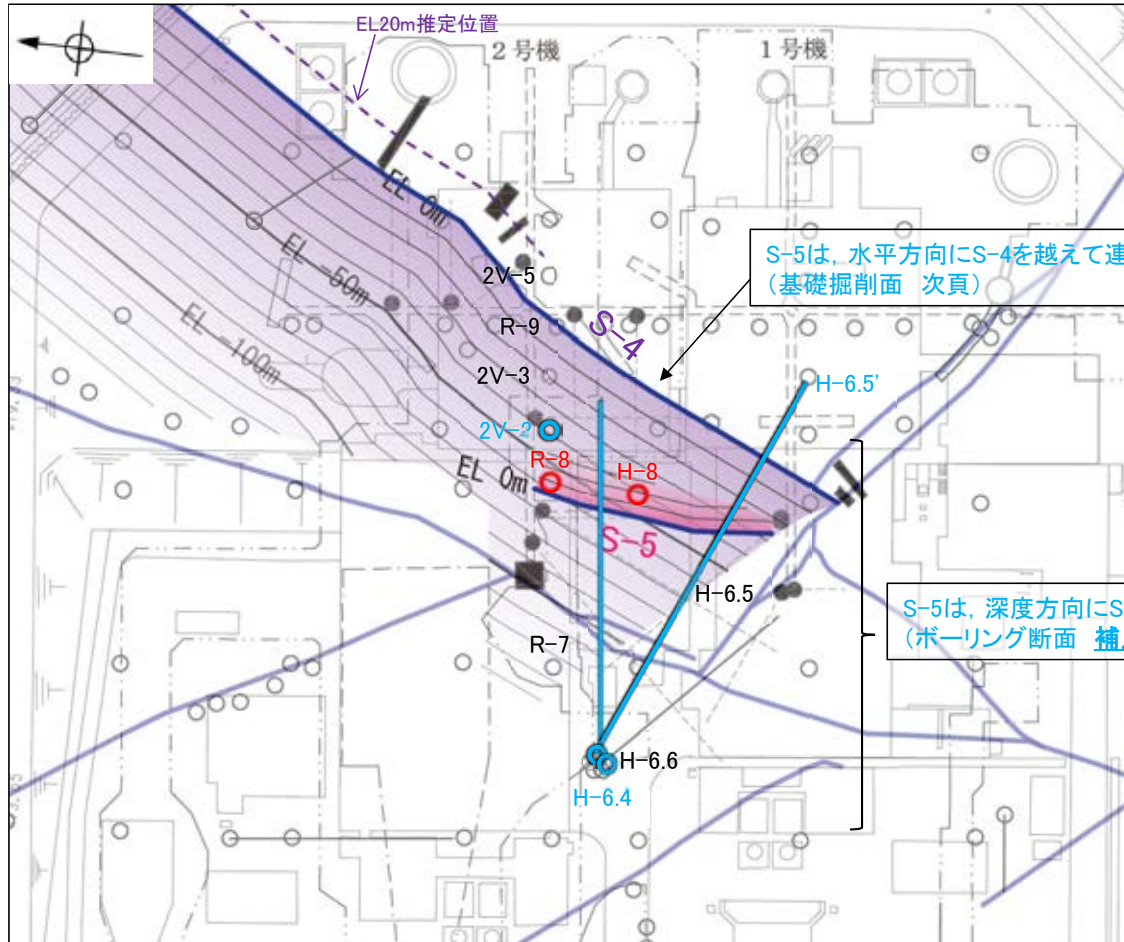


K-6.3孔において、想定延長位置付近にB-3は認められない。

コア写真(深度18~50m)

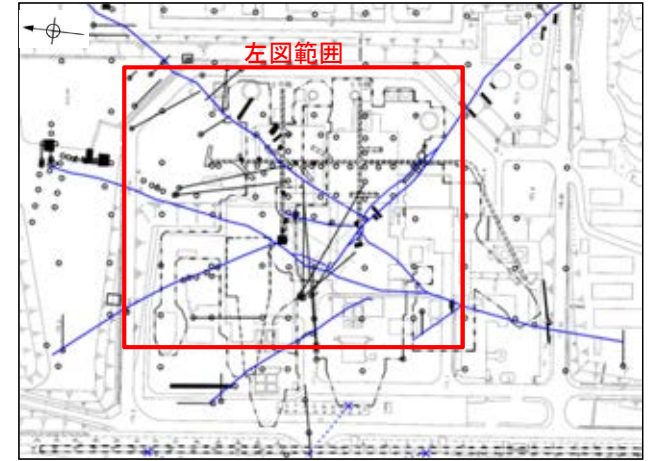
(11) S-4とS-5の水平方向・深度方向のデータ

OS-5は、水平方向・深度方向にS-4を越えて連続しない。

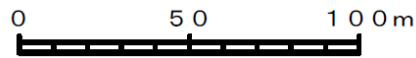


S-5は、水平方向にS-4を越えて連続しない
(基礎掘削面 次頁)

S-5は、深度方向にS-4を越えて連続しない
(ボーリング断面 補足資料2.3-5(11) P.2.3-5-60~63)



位置図



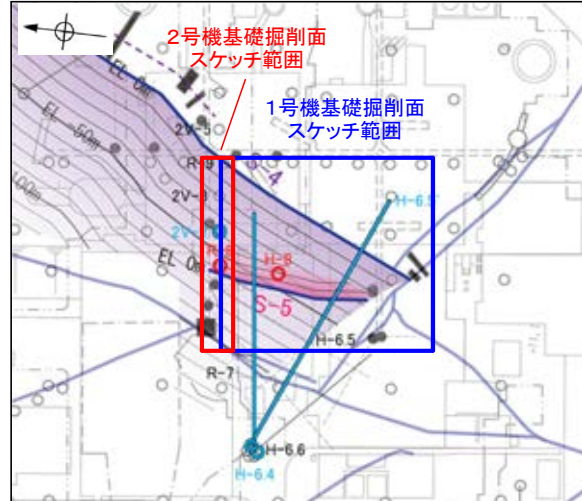
- S-5を確認したボーリング孔
- 想定位置にS-5が認められないボーリング孔

S-4とS-5の関係

S-4とS-5の水平方向・深度方向のデータ -基礎掘削面-

○基礎掘削面において、S-5は、水平方向にS-4を越えて連続しない。

※S-5は赤、S-4は紫に着色

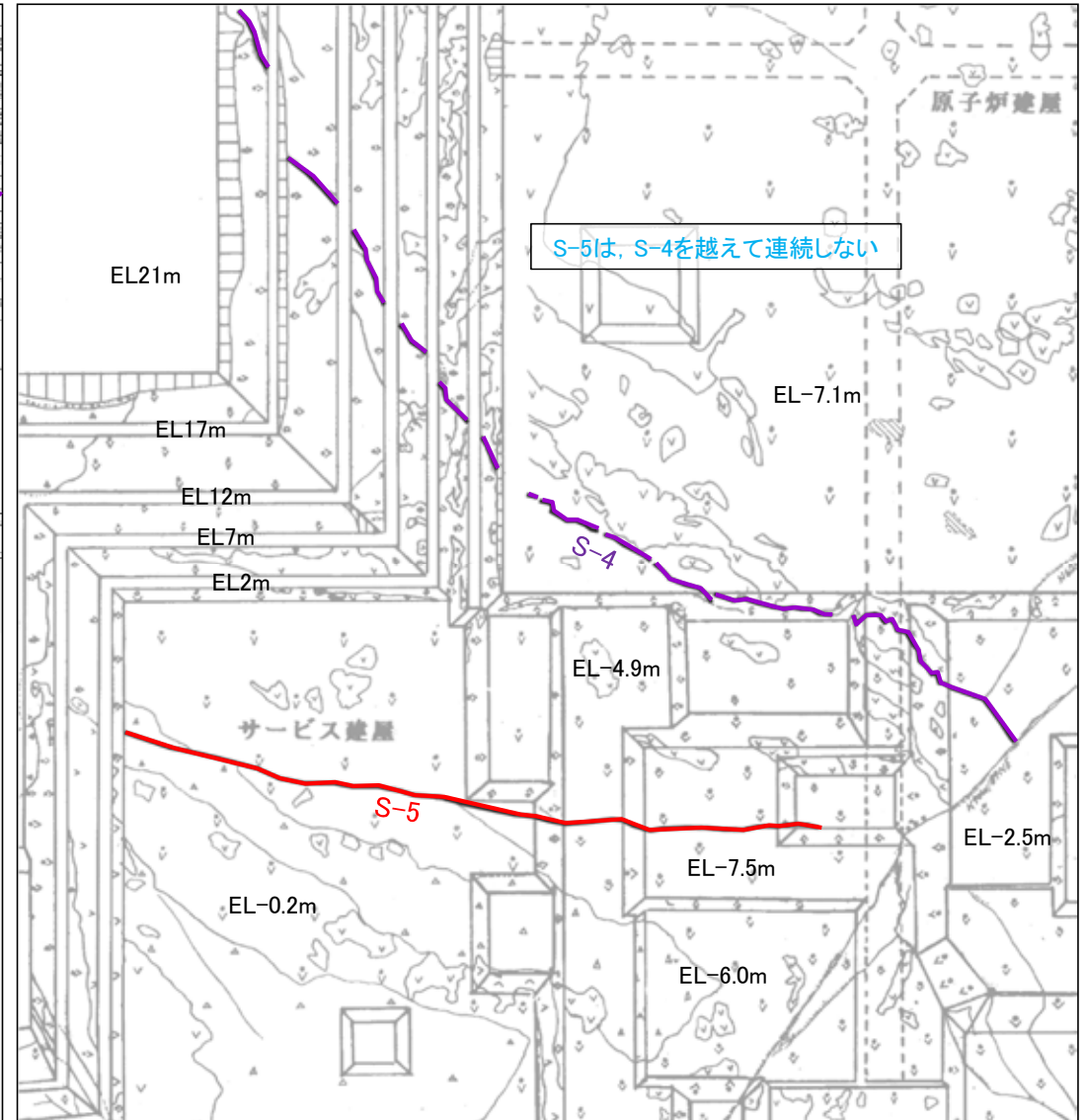


0 50 100m

- S-5を確認したボーリング孔
- 想定位置にS-5が認められないボーリング孔

位置図

凡 例	
	安山岩(均質)
	安山岩(角礫質)
	凝灰角礫岩
	安山岩礫
	断 層 ※
	節 理
	変 質 部
	凝灰質な細粒部



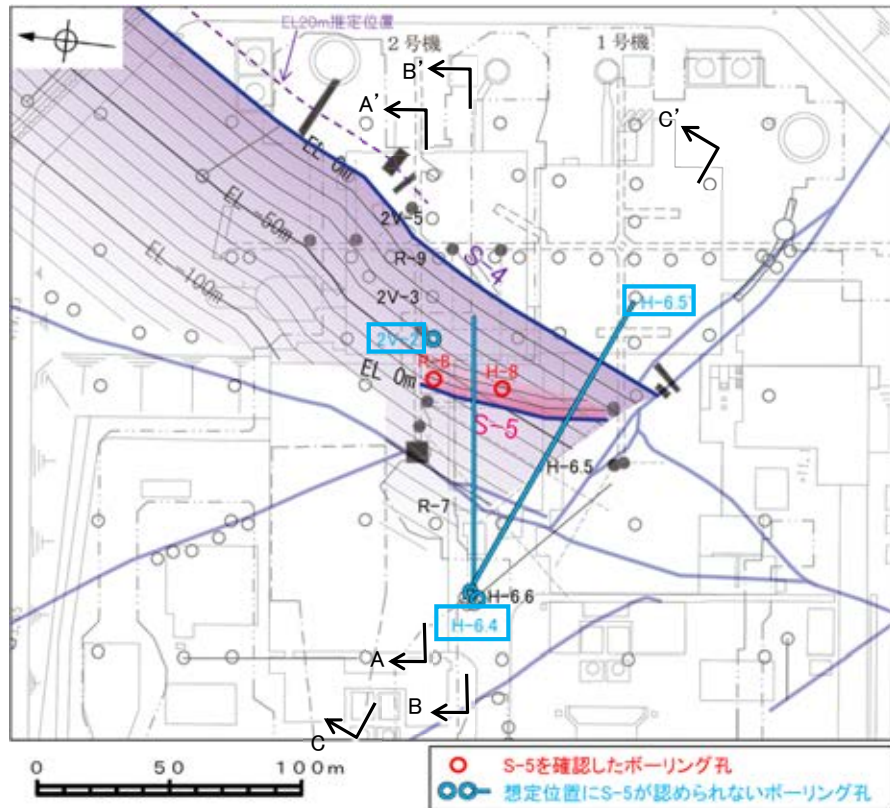
1・2号機基礎掘削面スケッチ

0 20m

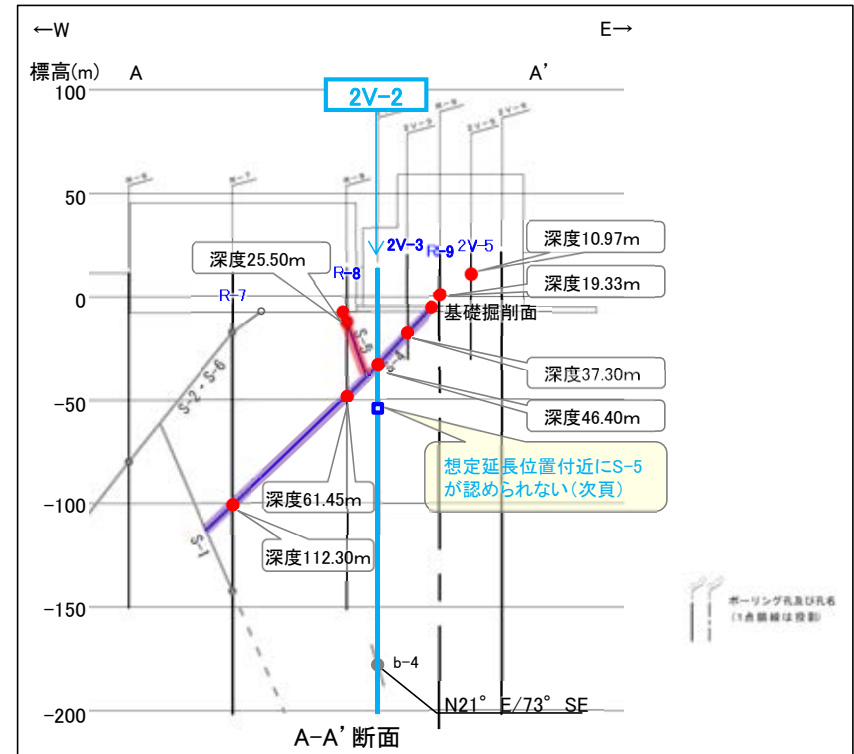
○ボーリング断面において、S-5は、S-4を越えて連続しない。

この図の断層線は、周辺ボーリングでの出現位置を基に直線的に描いている。

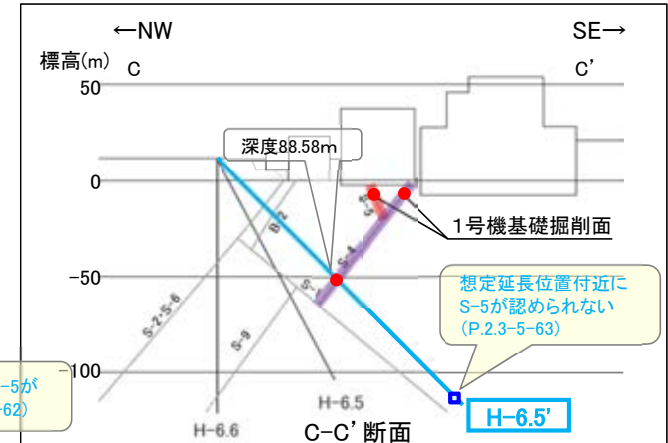
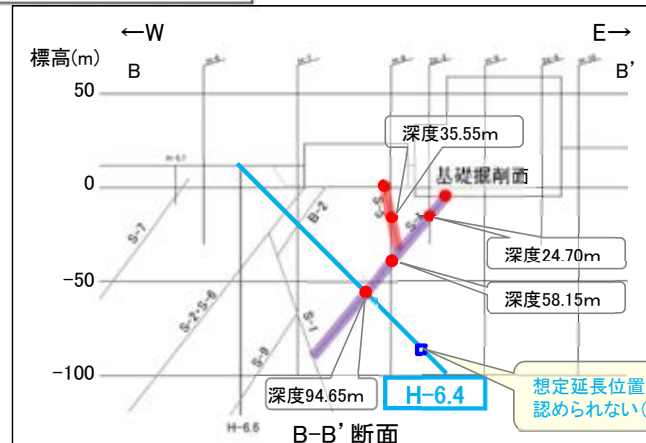
- 破砕部確認位置(S-4, S-5)
- 破砕部想定位置(S-5)



位置図



・S-5は2V-2孔、H-6.4孔及びH-6.5'孔において想定延長位置付近に認められない。
・北西傾斜であるS-4と南東傾斜であるS-5は、深部で会合する関係にあり、S-5は、S-4を越えて連続しない。

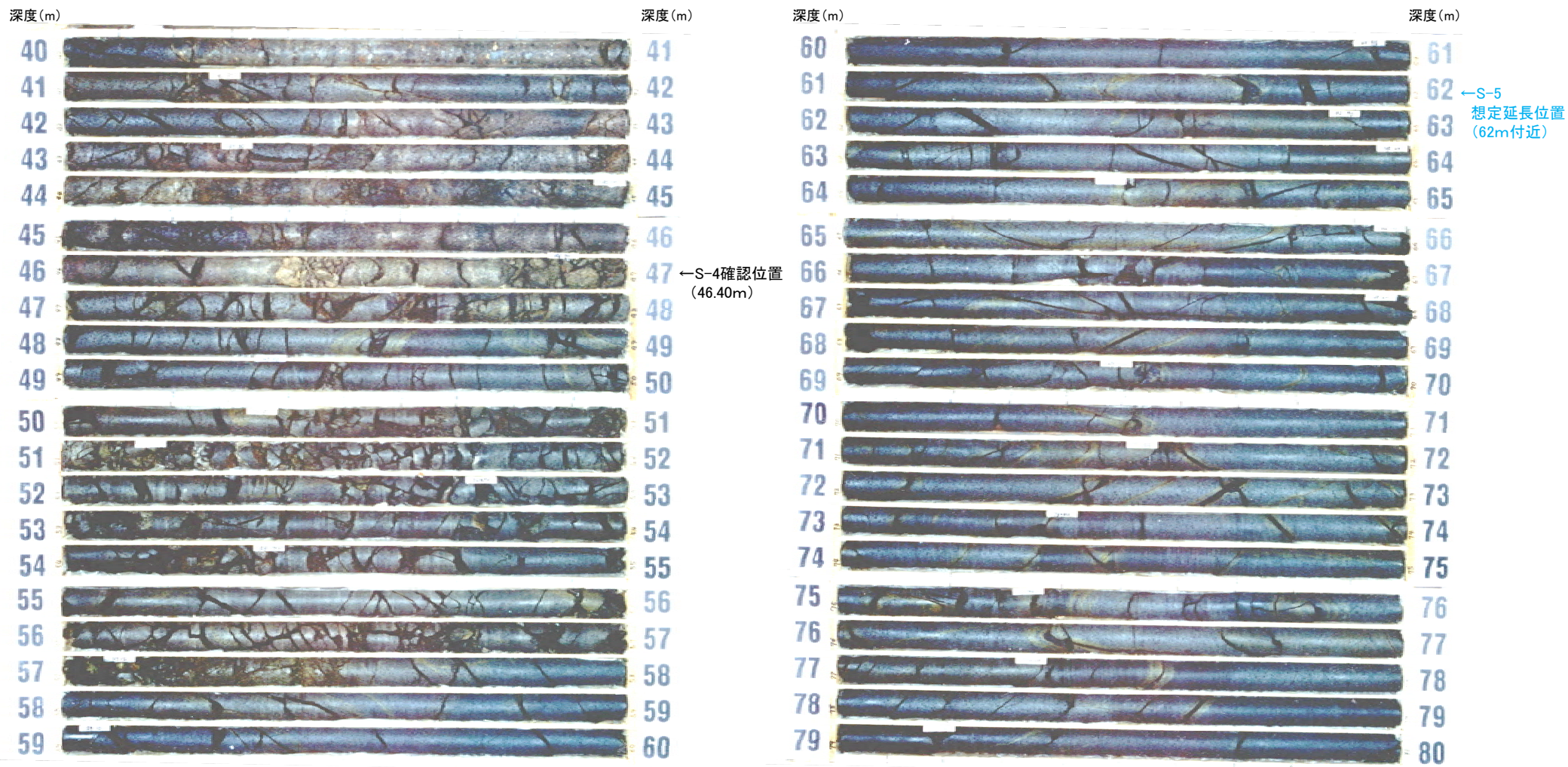


ボーリング(2V-2孔) S-5想定延長位置付近のコア写真

柱状図はデータ集1

この写真は、層相の判断を行うため、明度を調整

2V-2孔(孔口標高13.28m, 掘進長214.50m, 鉛直)

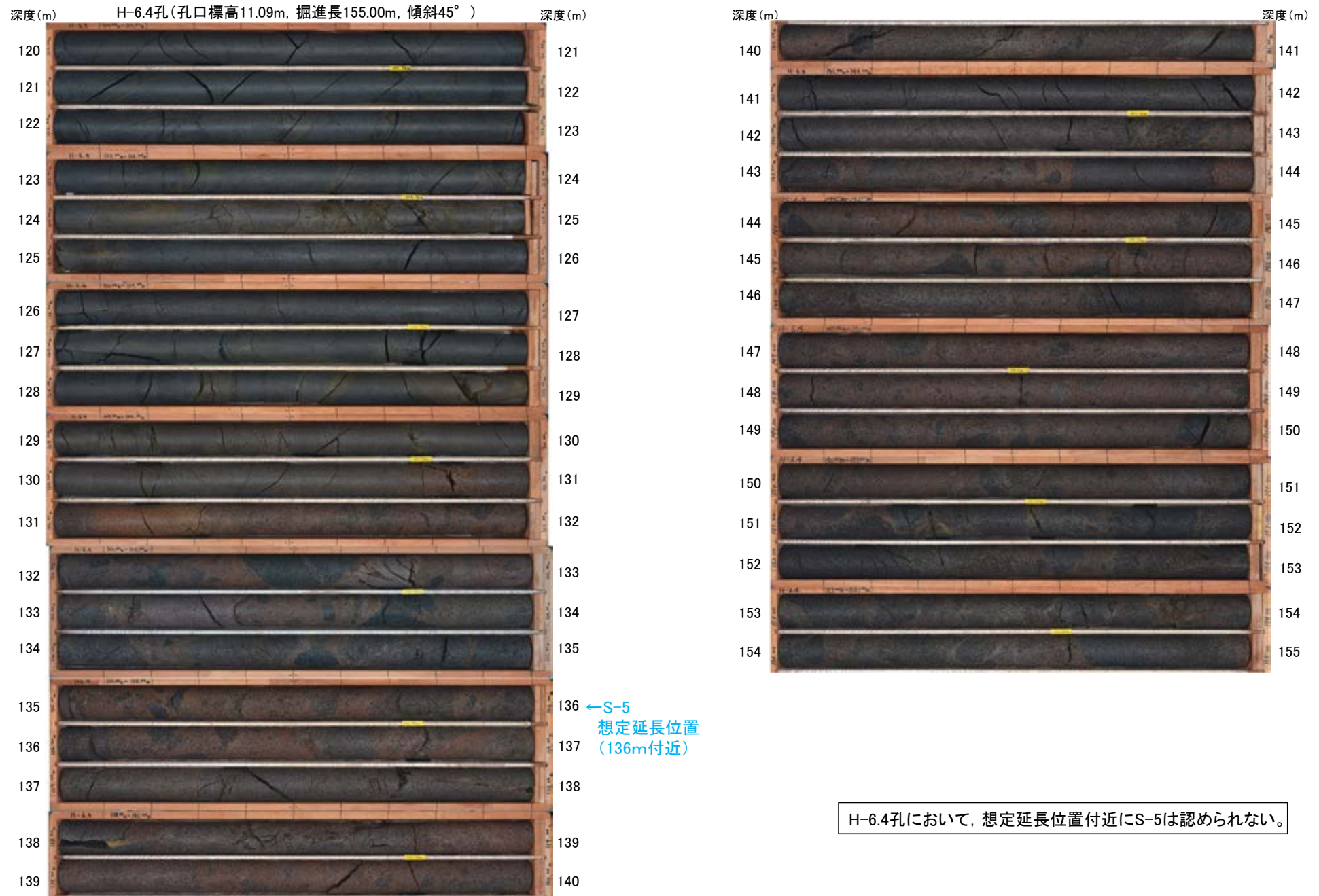


コア写真(深度40~80m)

2V-2孔において、想定延長位置付近にS-5は認められない。

ボーリング(H-6.4孔) S-5想定延長位置付近のコア写真

柱状図はデータ集1

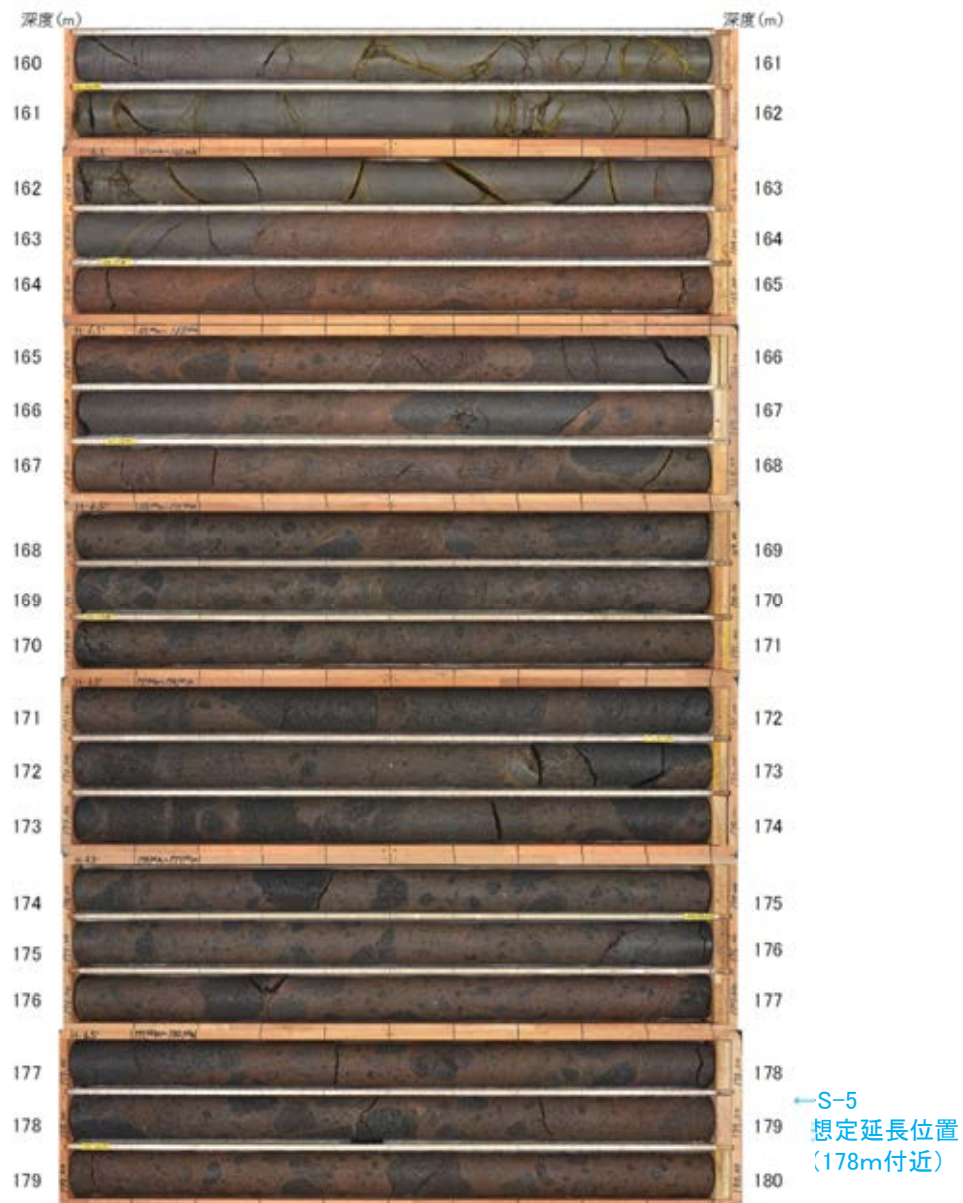


コア写真(深度120~155m)

ボーリング(H-6.5'孔) S-5想定延長位置付近のコア写真

柱状図はデータ集1

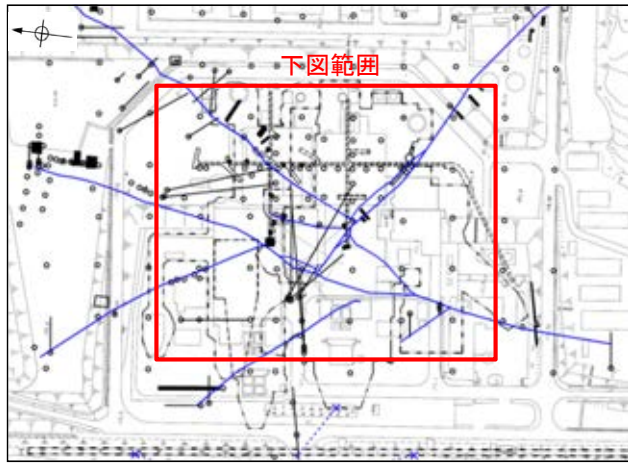
H-6.5' 孔(孔口標高11.02m, 掘進長180.00m, 傾斜45°)



H-6.5' 孔において, 想定延長位置付近にS-5は認められない。

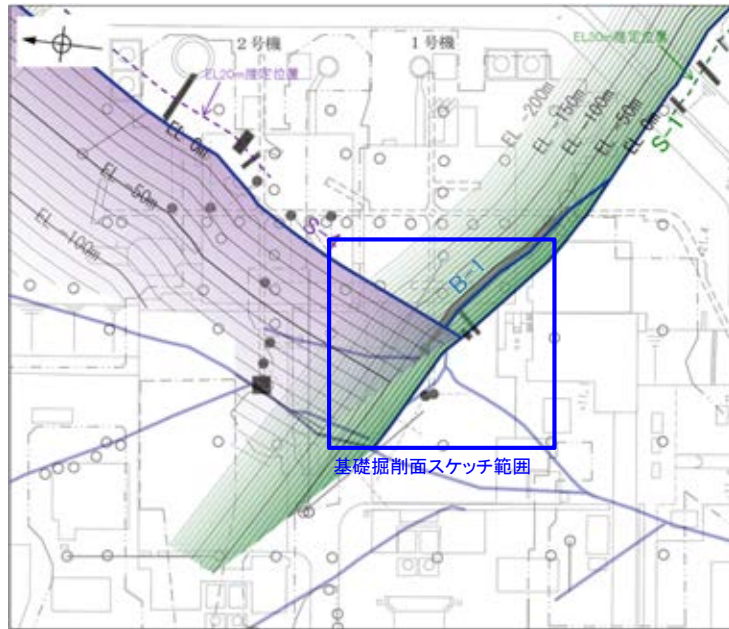
(12) S-4とB-1の水平方向のデータ

○基礎掘削面において、B-1は、水平方向にS-4を越えて連続しない。



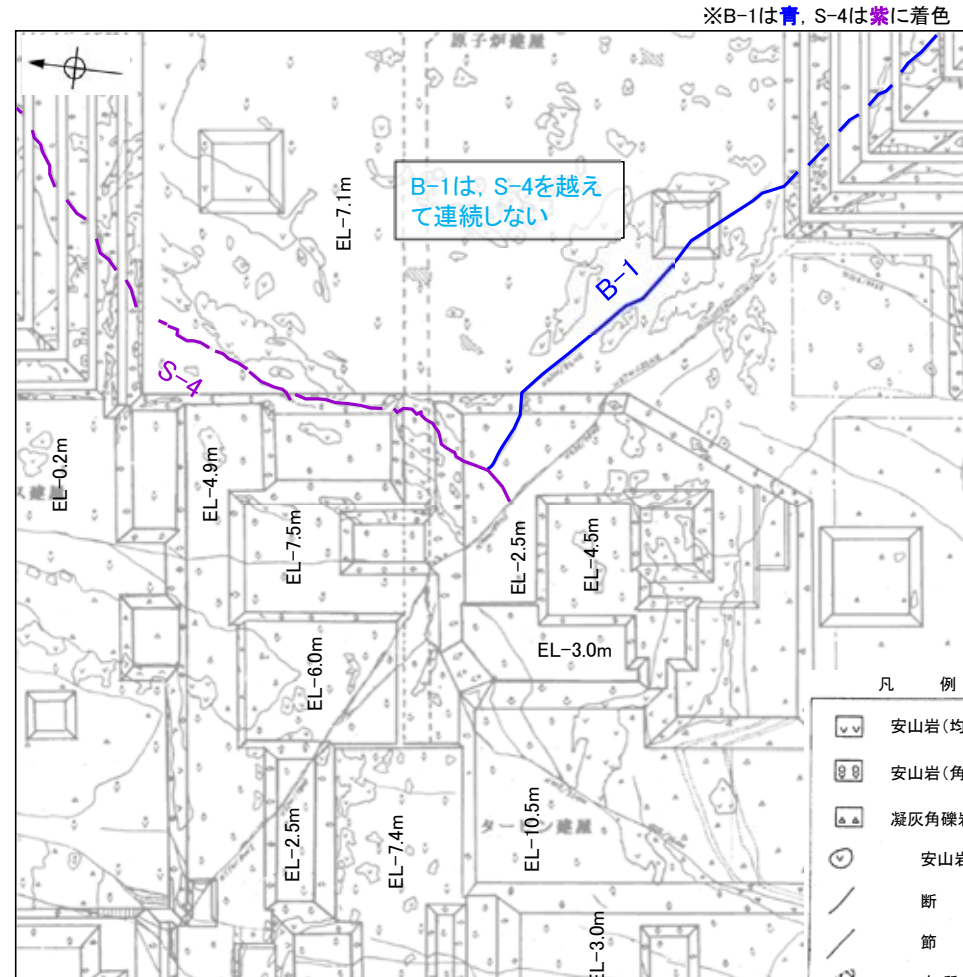
位置図

0 50 100m



位置図

0 50 100m



基礎掘削面スケッチ

0 20m

余白

補足資料2. 3－6

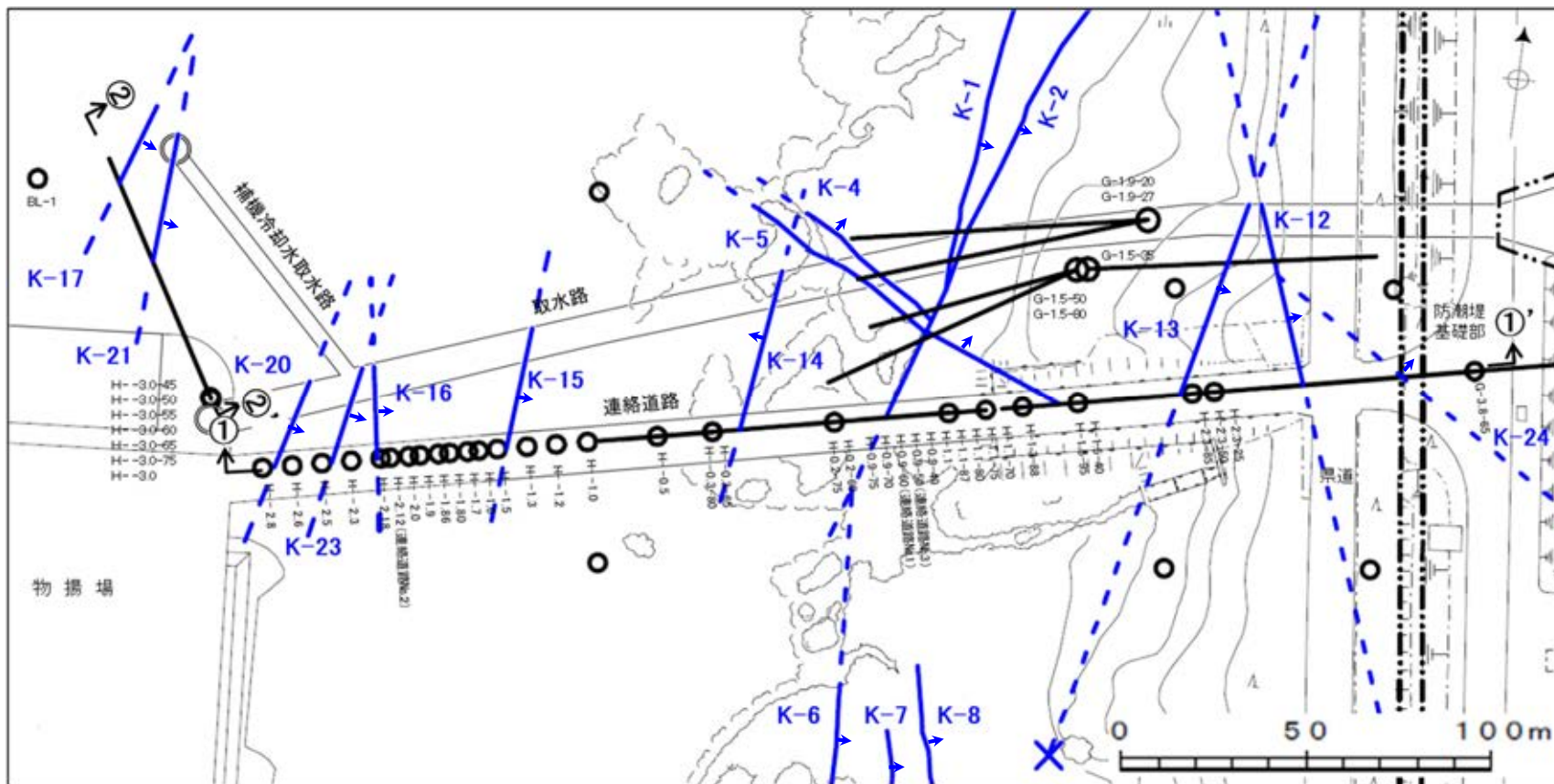
取水路沿いの調査における破砕部の抽出結果

取水路沿いの調査における破砕部の抽出結果

○抽出基準に基づき、134箇所の破砕部を連続性の検討対象となる破砕部として抽出した(平面図は下図, 断面図は次頁, 性状一覧は次々頁)。

【抽出した破砕部(幅3cm以上)の位置】

【平面図】

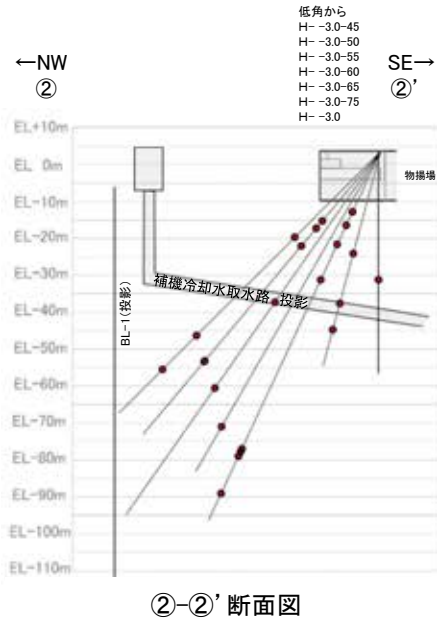


矢印(➡)の向きは断層の傾斜方向を示す

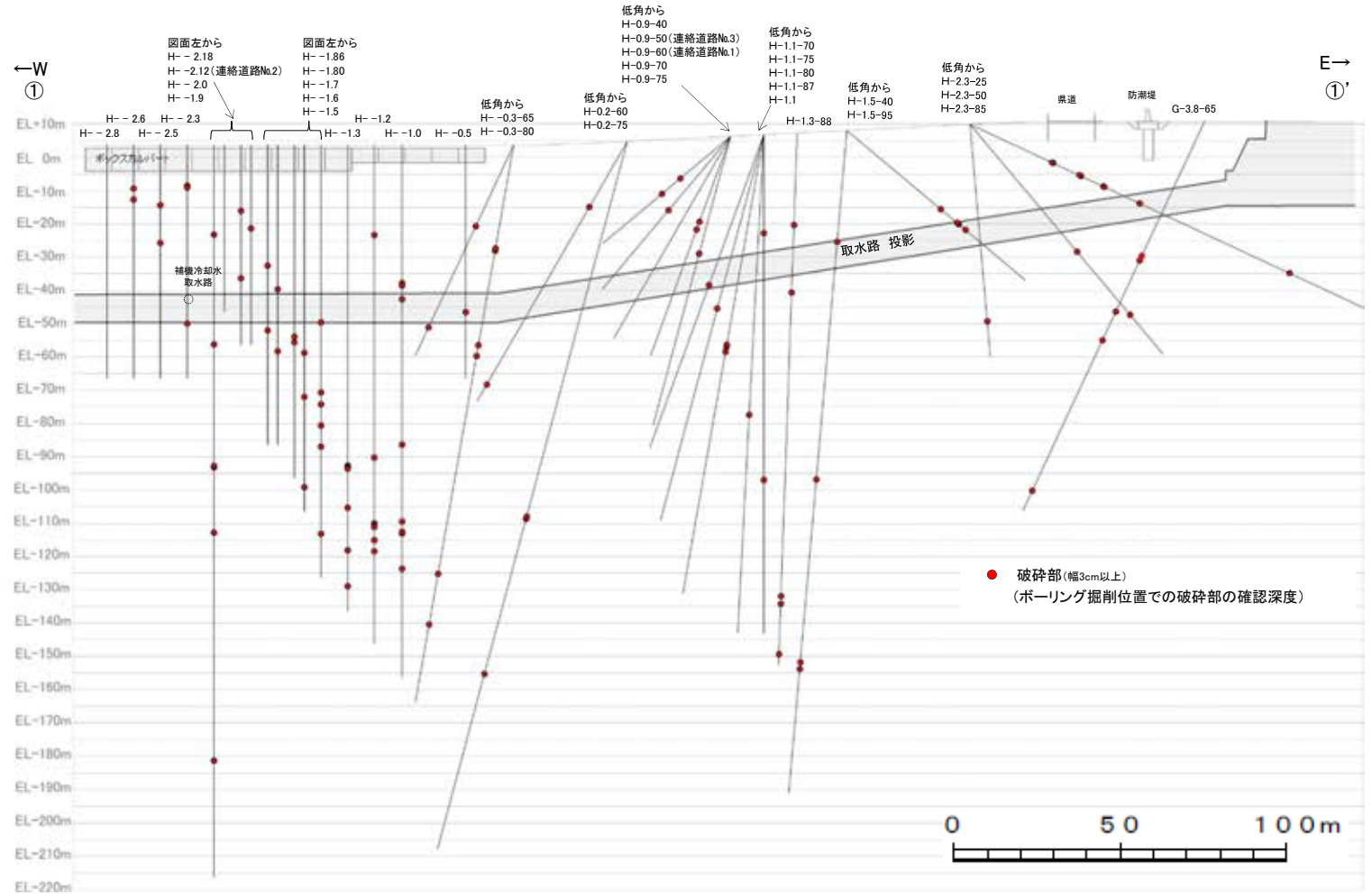
凡例	
○	鉛直ボーリング孔
⊙	斜めボーリング孔
⊠	基礎掘削面

—	断層(破線はさらに延長する可能性のある箇所)
---x---	断層延長部の露岩域で断層が認められないことを確認したもの
⋯	断層端部を確認していないもの
K-○	(海岸部 EL 0m) (K-18, K-19, K-22, K-25, K-26については地表付近まで連続しないため記載していない)

【断面図】



②-②' 断面図



①-①' 断面図

【抽出した破砕部(幅3cm以上)の性状一覧】

孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)
H- -3.0-45	32.84	EL-19.58	N9° E/62° SE	3	H- -1.6	62.46	EL-58.82	N21° W/63° NE	22	H-0.9-70	27.35	EL-19.43	N8° E/76° SE	18
	70.46	EL-46.18	N8° E/86° SE	13		75.67	EL-72.03	N4° E/65° SE	17		29.82	EL-21.75	N3° W/79° NE	21
	83.49	EL-55.40	N1° W/67° SE	5		102.83	EL-99.19	N3° W/62° NE	4	36.51	EL-29.00	N9° E/80° SE	22	
H- -3.0-50	24.56	EL-15.17	N63° W/31° NE	22	H- -1.5	53.30	EL-49.66	N39° W/80° NE	4	H-0.9-75	48.17	EL-38.48	N15° E/80° SE	94
	27.13	EL-17.14	N12° W/48° NE	8		74.35	EL-70.71	N25° W/64° NE	16	H-1.1-70	54.12	EL-45.50	N26° E/80° SE	44
	33.37	EL-21.92	NS/70° E	19		77.93	EL-74.29	N7° E/63° SE	21	H-1.1-80	64.13	EL-56.38	N13° E/79° SE	16
	74.00	EL-53.05	N5° E/70° SE	8		84.28	EL-80.64	N9° E/56° SE	9		64.79	EL-57.03	N4° W/62° NE	4
	74.26	EL-53.25	N30° E/82° SE	10		90.60	EL-86.96	N30° E/74° SE	9		66.27	EL-58.48	N5° W/73° NE	6
H- -3.0-55	49.84	EL-37.19	N37° E/71° SE	15	H- -1.3	116.83	EL-113.19	N81° E/58° NW	7	H-1.1-87	84.30	EL-77.40	N20° E/81° SE	45
	78.23	EL-60.44	N25° E/85° SE	14		96.35	EL-92.66	N7° W/74° NE	14	H-1.1	29.63	EL-22.85	N48° E/56° NW	7
H- -3.0-60	86.07	EL-70.90	N21° E/81° SE	4		96.74	EL-93.05	N1° W/72° NE	3		103.77	EL-96.99	N21° E/80° SE	71
	18.03	EL-12.70	N72° E/23° NW	7		97.30	EL-93.61	NS/48° E	13	27.67	EL-20.38	N2° E/76° SE	10	
H- -3.0-65	22.01	EL-16.31	N1° E/68° SE	4		H- -1.2	108.99	EL-105.30	N29° E/60° SE	14	H-1.3-88	47.96	EL-40.66	N64° E/69° NW
	27.78	EL-21.54	N14° E/62° SE	16	121.79		EL-118.10	N5° E/52° SE	6	139.30		EL-131.95	N6° E/78° SE	75
	38.34	EL-31.11	N25° E/71° SE	8	132.56		EL-128.87	N24° E/58° NW	24	141.57		EL-134.21	N13° E/80° SE	17
	88.85	EL-76.89	NS/60° E	24	27.05		EL-23.41	N15° E/69° SE	33	156.84		EL-149.47	N49° E/57° NW	4
	89.76	EL-77.71	N2° W/64° NE	4	93.90		EL-90.26	N16° E/77° NW	9	33.59	EL-25.43	N65° E/42° NW	4	
	91.04	EL-78.87	N2° E/77° SE	17	113.68	EL-110.04	N9° W/64° NE	3	H-1.5-95	105.26	EL-96.83	N35° W/79° NE	5	
	102.18	EL-88.97	N83° W/16° SW	4	114.05	EL-110.41	N16° W/73° NE	14		160.54	EL-151.90	N7° W/81° NE	10	
	28.57	EL-23.96	N13° W/76° NE	19	114.75	EL-111.11	N7° E/78° SE	4		162.56	EL-153.91	N12° E/89° SE	4	
	H- -3.0-75	42.59	EL-37.50	N2° E/66° SE	10	118.76	EL-115.12	N2° W/64° SW	48	H-1.5-40	36.76	EL-15.60	N65° W/26° NE	4
49.98		EL-44.64	N30° E/54° SE	4	122.07	EL-118.43	N18° E/53° SE	6	43.18		EL-19.73	N13° E/72° SE	7	
H- -3.0	34.73	EL-31.10	N18° E/69° SE	4	H- -1.0	41.51	EL-37.85	N4° W/64° NE	10		43.81	EL-20.13	N8° E/65° SE	14
	13.09	EL-9.43	N3° E/65° SE	6		42.25	EL-38.59	N13° E/64° SE	9		46.48	EL-21.85	N30° E/63° NW	8
16.38	EL-12.72	N38° E/41° NW	3	46.36		EL-42.70	N4° E/80° SE	7	H-2.3-85	59.40	EL-49.28	N16° E/81° SE	27	
H- -2.6	18.10	EL-14.43	N21° E/52° SE	10		90.03	EL-86.37	N20° E/75° NW	28	H-2.3-50	49.99	EL-28.40	N29° W/71° NE	21
	29.44	EL-25.77	N28° E/62° SE	5		113.16	EL-109.50	NS/57° E	5		74.75	EL-47.37	N7° E/71° SE	10
H- -2.5	12.21	EL-8.54	N21° W/63° NE	4		116.26	EL-112.60	N13° W/74° SW	3	H-2.3-25	27.15	EL-1.58	N28° W/62° NE	10
	12.80	EL-9.13	N15° E/55° SE	5		116.71	EL-113.05	N5° E/74° NW	4		27.49	EL-1.73	N17° W/58° NE	7
H- -2.3	53.63	EL-49.96	N28° E/71° NW	5		127.33	EL-123.67	N5° E/56° SE	11		36.22	EL-5.42	N15° W/71° NE	6
	26.91	EL-23.27	N3° W/63° NE	6		H- -0.5	50.21	EL-46.57	N10° W/70° SW		31	36.77	EL-5.65	N12° E/57° SE
59.88	EL-56.24	N12° W/67° NE	20	H- -0.3-65	26.99		EL-20.77	N20° W/80° SW	4		44.19	EL-8.79	N34° W/89° NE	4
96.42	EL-92.78	N7° W/54° NE	14		60.54		EL-51.18	N8° W/60° NE	11		44.46	EL-8.90	N44° W/76° NE	4
96.86	EL-93.22	N16° W/58° NE	11	31.57	EL-27.40		N5° E/68° NW	72	56.18		EL-13.85	N61° W/86° SW	11	
116.51	EL-112.87	N20° W/59° NE	5	32.28	EL-28.10		N7° W/64° SW	4	105.83		EL-34.84	N1° E/88° NW	5	
185.01	EL-181.37	N17° E/68° NW	20	61.10	EL-56.48		N16° E/64° SE	15	44.78		EL-29.64	N62° W/86° NE	4	
H- -2.18	19.73	EL-16.09	N24° W/70° NE	22	64.42		EL-59.75	N11° W/82° NE	3	46.31	EL-31.03	N52° W/87° NE	9	
	40.01	EL-36.37	N4° E/69° SE	5	130.88		EL-125.20	N19° W/64° NE	11	63.28	EL-46.41	N11° E/73° SE	4	
H- -2.0	25.04	EL-21.40	N18° W/68° NE	51	146.36		EL-140.45	N12° E/76° SE	6	72.80	EL-55.04	N13° W/79° NE	12	
	36.28	EL-32.64	N22° W/63° NE	15	H-0.2-60	22.77	EL-14.99	N26° W/62° NE	10	122.66	EL-100.23	N20° E/57° SE	16	
55.70	EL-52.06	N51° E/70° SE	3	84.35		EL-68.32	N26° E/80° SE	55	G'-1.5-30	47.80	EL-19.25	N16° E/77° SE	8	
H- -1.9	43.35	EL-39.71	N19° W/74° NE	21	116.75	EL-108.04	N2° E/81° SE	47		65.67	EL-28.19	N31° W/74° NE	7	
	61.95	EL-58.31	N15° E/73° SE	9	H-0.2-75	117.50	EL-108.77	N1° W/82° NE	12	H-0.9-40	19.65	EL-6.36	N23° E/75° SE	14
H- -1.86	57.55	EL-53.91	N8° W/72° NE	26		165.87	EL-155.49	N13° W/78° NE	9		26.90	EL-11.02	N21° W/70° NE	9
	59.24	EL-55.60	N6° E/77° NW	4	H-0.9-50	29.00	EL-15.95	N19° W/68° NE	11	29.00	EL-15.95	N19° W/68° NE	11	

・抽出した破砕部の性状については、補足資料2.4-1(2)(3)、ボーリング柱状図等は、データ集1.2.3

補足資料2. 4－1

破碎部性状一覽表

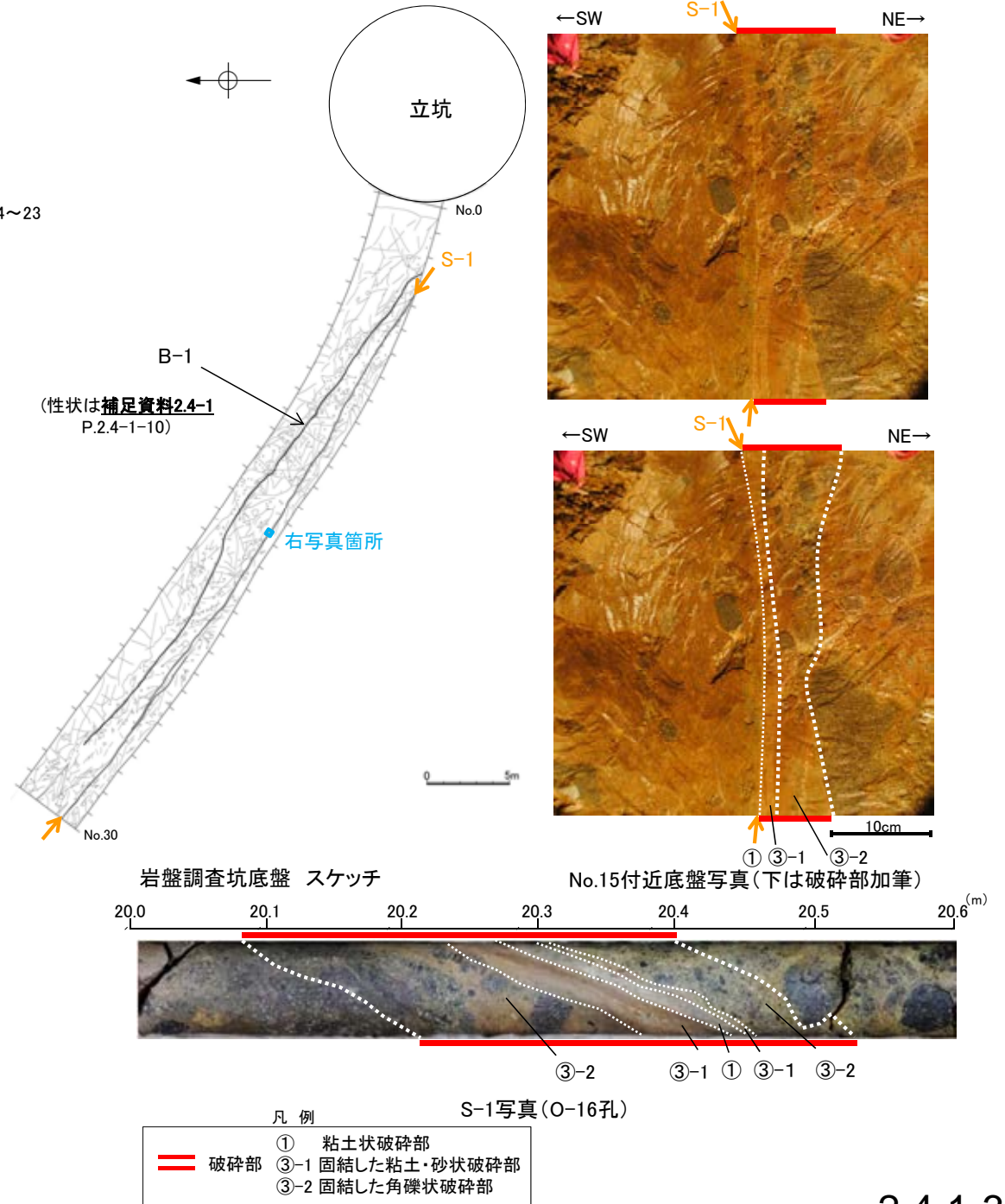
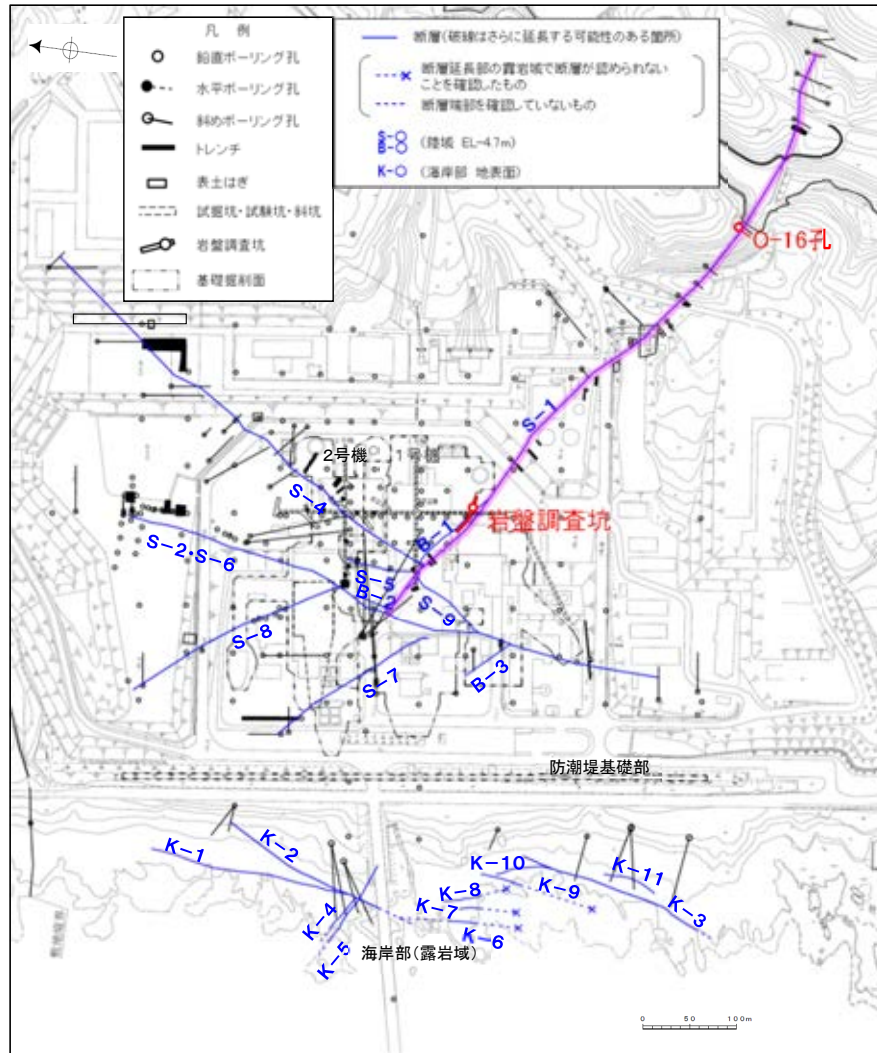
(1) S-1～B-3の性状一覧表

S-1の性状

- S-1
- ・概ね北西-南東走向(一般走向N60° W), 北東傾斜(80~70° NE※)で, 全長780mであり, 南東部では東西走向に近づく。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなる。
- ・破碎部の幅は平均14cm(最大27cm)である。

※傾斜の確認位置: 岩盤調査坑

破碎部の性状についての詳細は, **補足資料2.4-1**(1) P.2.4-1-14~23
断層長さについての詳細は, **補足資料2.3-4**(1)



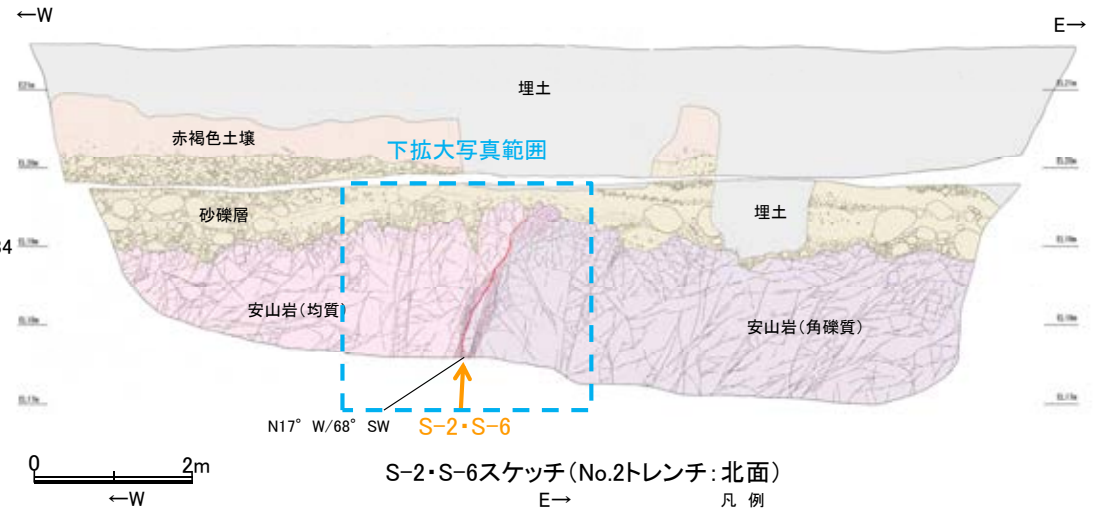
S-2・S-6の性状

●S-2・S-6

- ・概ね南北走向(一般走向N11° E), 西傾斜(60° NW※)で, 全長600mである。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部(一部砂状, 角礫状破碎部あり), 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- ・破碎部の幅は平均29cm(最大108cm)である。

※傾斜の確認位置:トレンチ

破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-24~34
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#)(2)

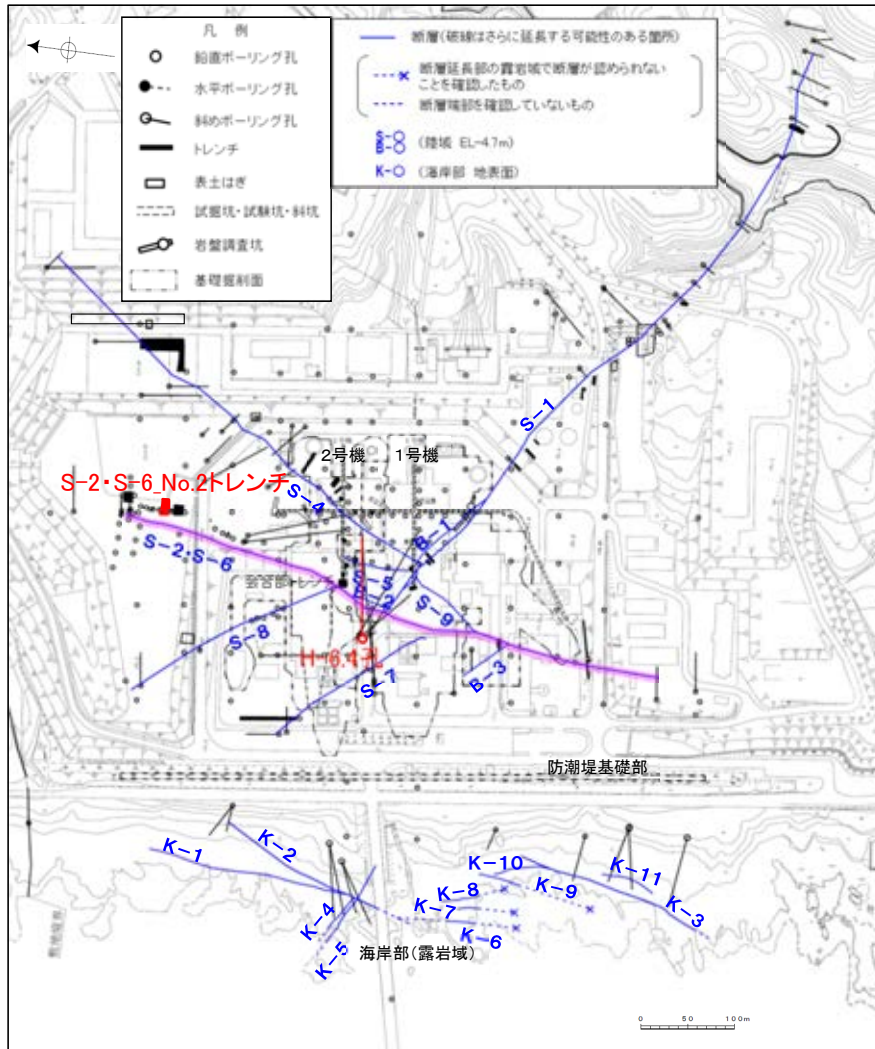


S-2・S-6拡大写真(No.2トレンチ:北面)



S-2・S-6写真(H-6.4孔)

- 凡例
- 破碎部
 - ① 粘土状破碎部
 - ③-2 固結した角礫状破碎部



位置図

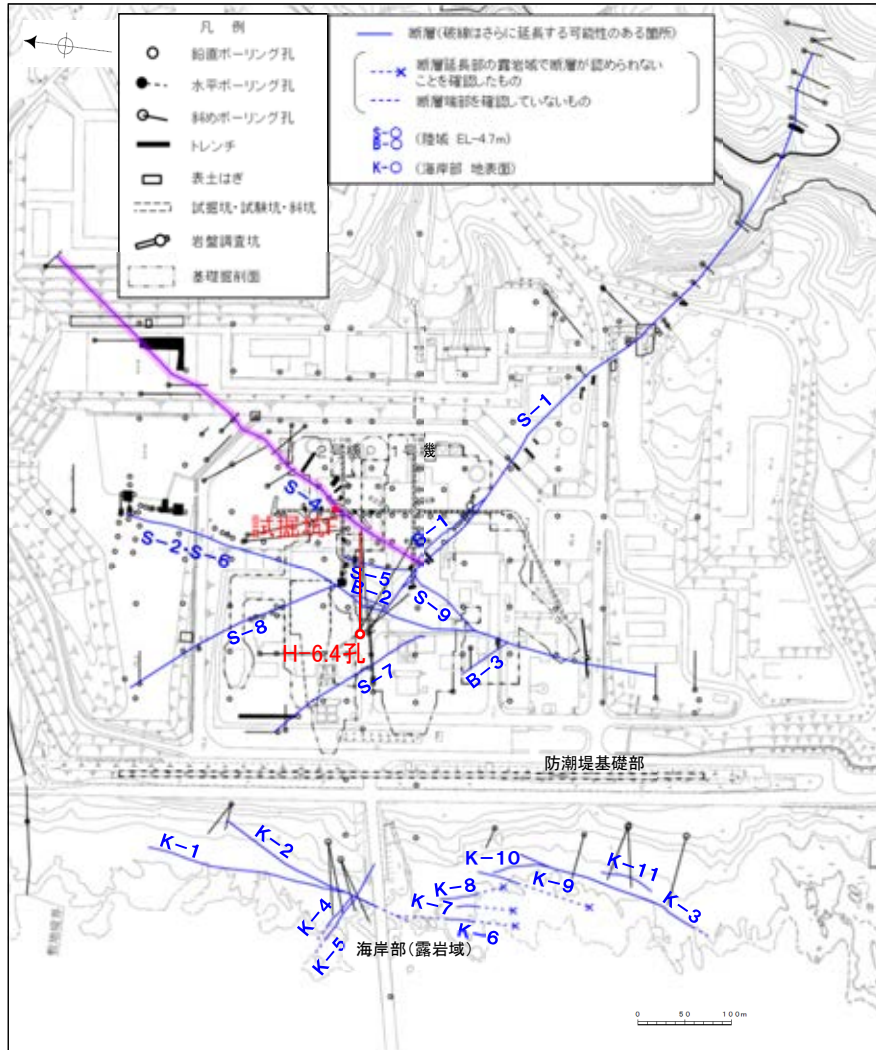
赤色:写真掲載箇所

S-4の性状

- S-4
 - ・概ね北東-南西走向(一般走向N29° E), 北西傾斜(66° NW※)で, 全長510mである。
 - ・破砕部は, 粘土状破砕部(一部砂状, 角礫状破砕部あり), 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
 - ・破砕部の幅は平均7cm(最大20cm)である。

※ 傾斜の確認位置: 試掘坑

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(1\)](#) P.2.4-1-35~44
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (3)



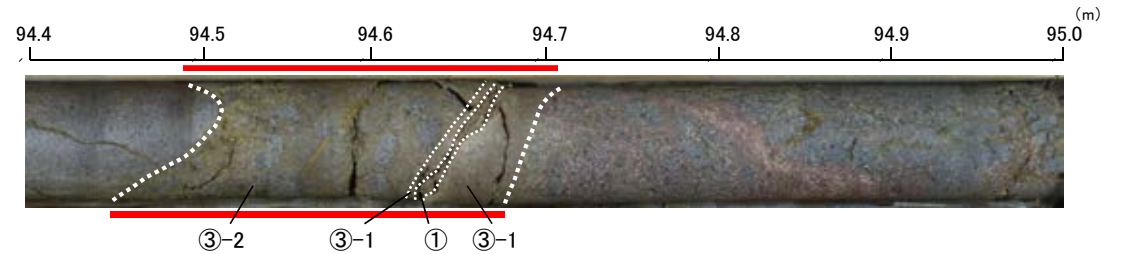
位置図

赤色:写真掲載箇所



S-4写真(試掘坑F:東側壁)

S-4スケッチ(試掘坑F:東側壁)



S-4写真(H-6.4孔)

凡例

- 破砕部
- ① 粘土状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部

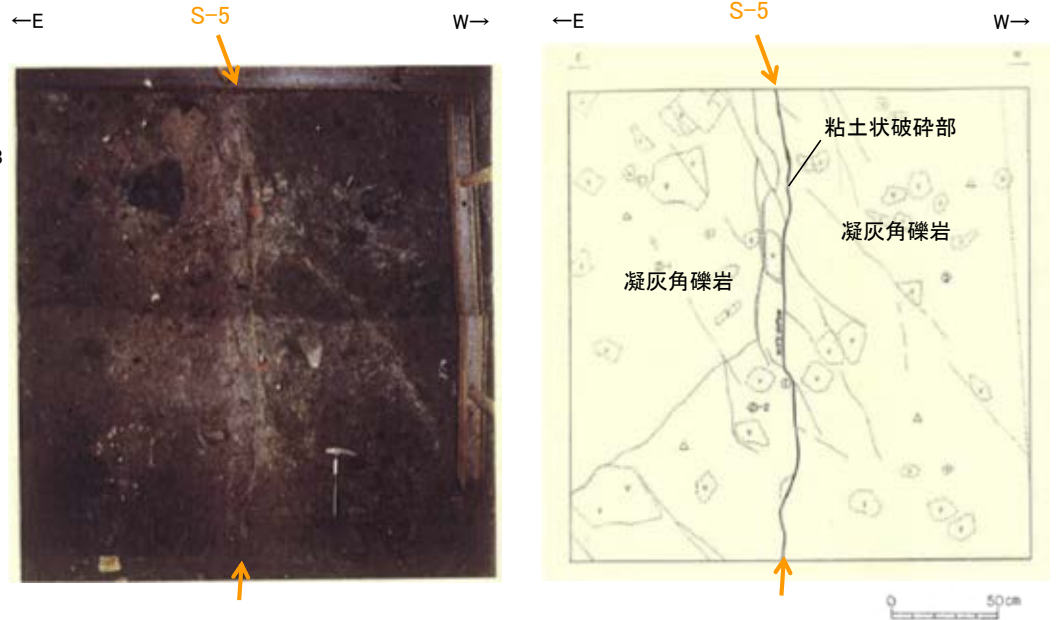
S-5の性状

紫色: 第1073回審査会合以降の変更箇所

- S-5
- ・概ね南北走向(一般走向N4° E), 東傾斜(70° SE[※])で, 全長70mである。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなる。
- ・破碎部の幅は平均3cm(最大7cm)である。

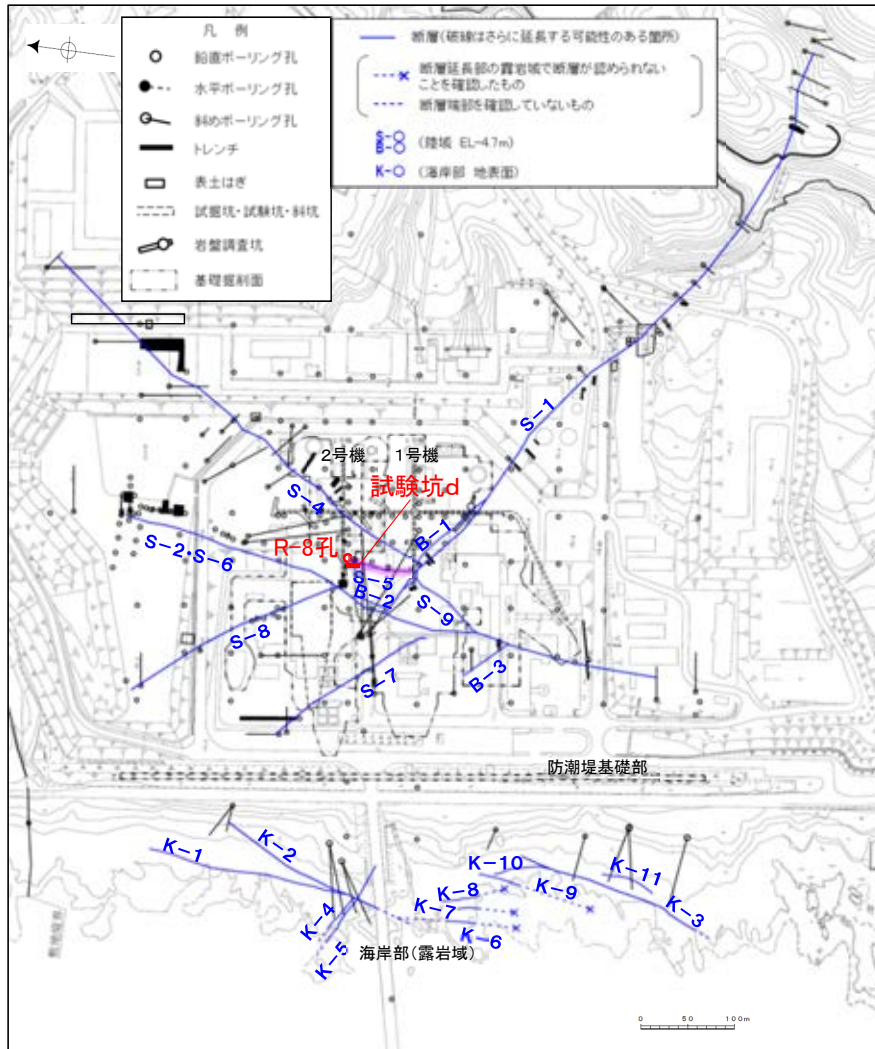
※傾斜の確認位置: ボーリング

破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-45~48
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#)(4)



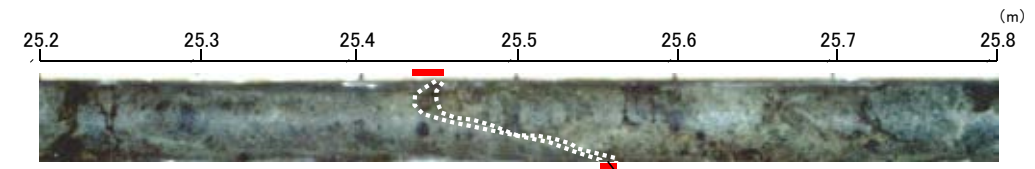
S-5写真(試験坑d: 切羽)

S-5スケッチ(試験坑d: 切羽)

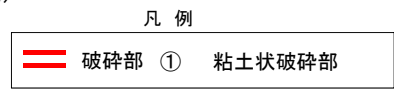


位置図

赤色: 写真掲載箇所



S-5写真(R-8孔)



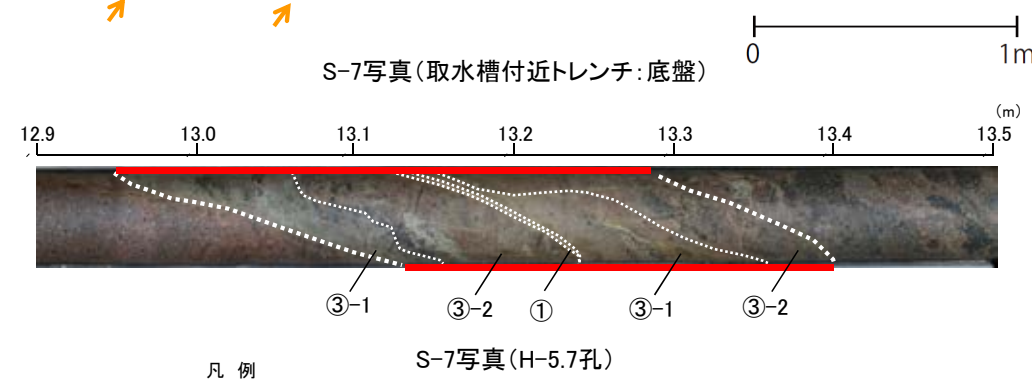
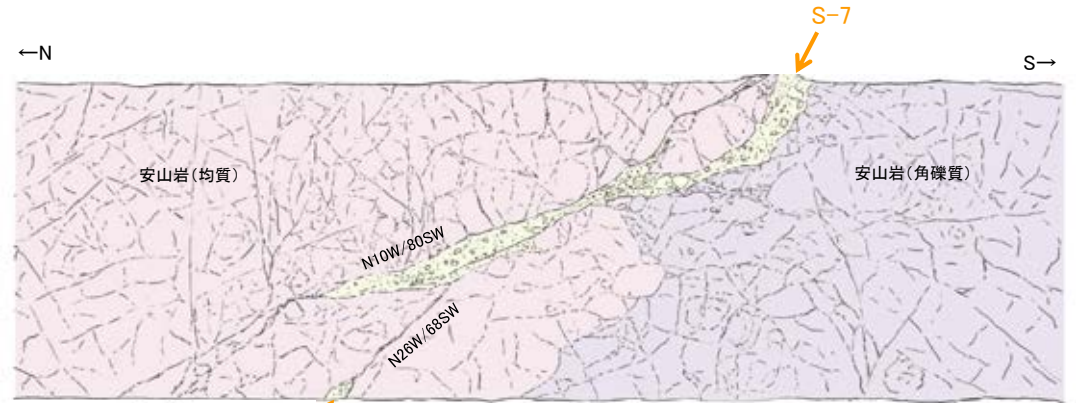
S-7の性状

●S-7

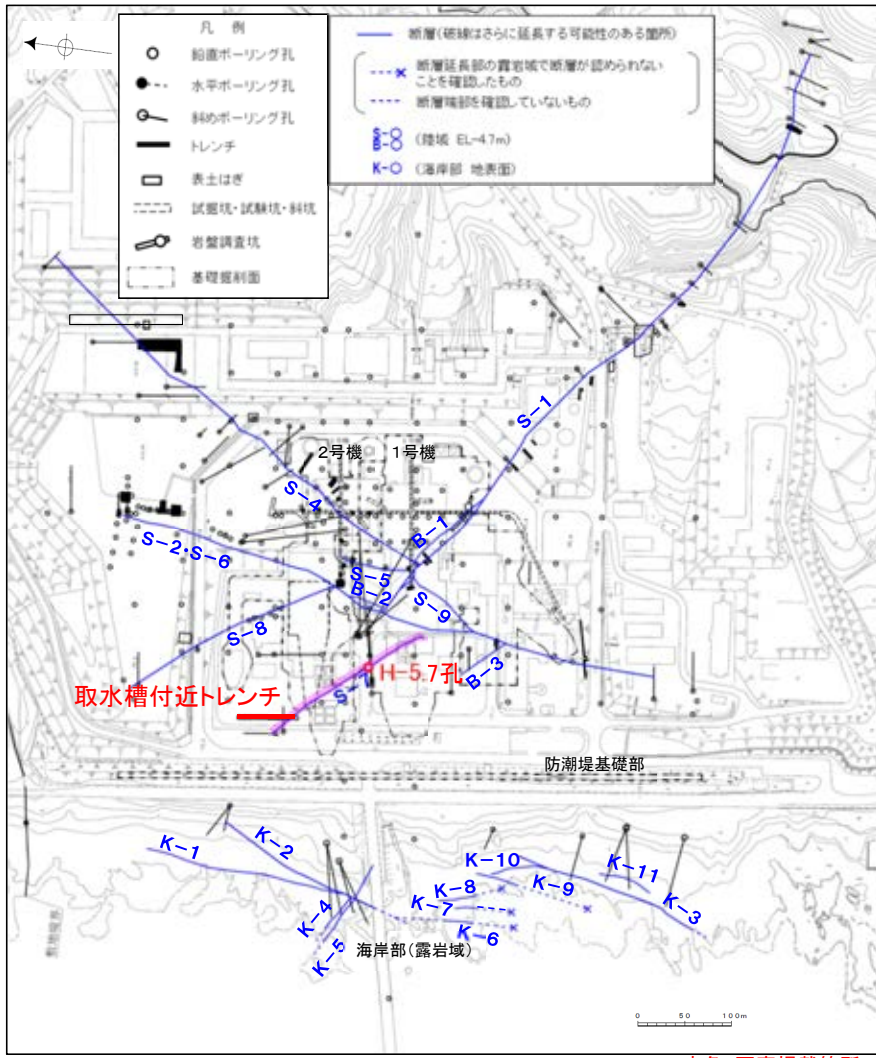
- 概ね北西-南東走向(一般走向N41° W), 南西傾斜(60° SW*)で, 全長190mである。
- 破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなり, 粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均10cm(最大25cm)である。

※傾斜の確認位置: ボーリング

破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-49~52
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (5)



- 凡例
- ① 粘土状破碎部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
 - ③-2 固結した角礫状破碎部



位置図

赤色:写真掲載箇所

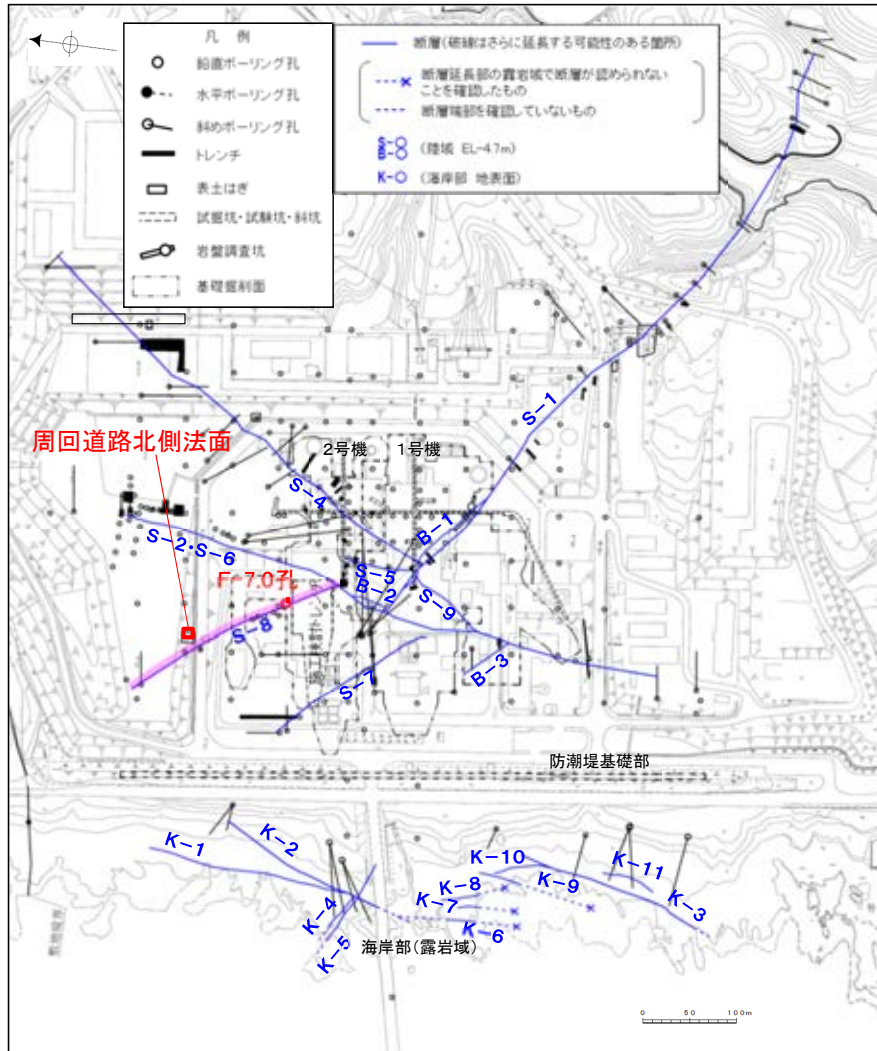
S-8の性状

●S-8

- 概ね北西-南東走向(一般走向N28° W), 南西傾斜(58° SW※)で、全長250mである。
- 破碎部は、粘土状破碎部、固結した破碎部からなり、粘土状破碎部が認められない箇所もある。
- 破碎部の幅は平均11cm(最大18cm)である。

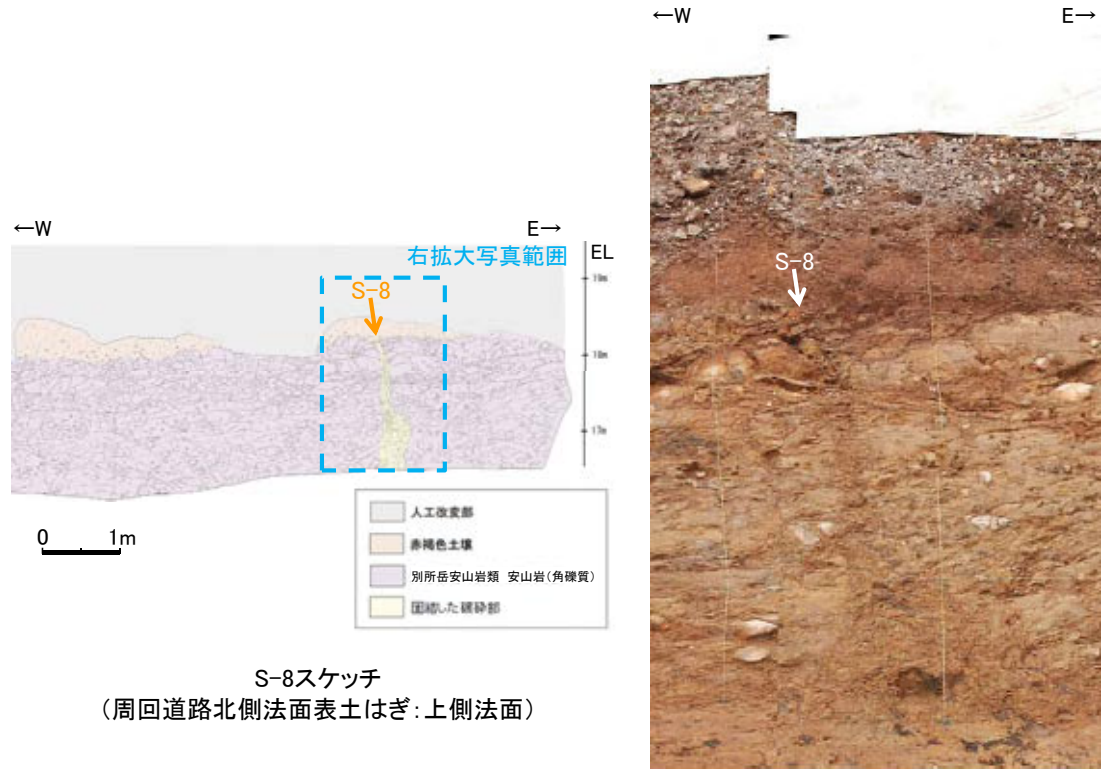
※傾斜の確認位置:トレンチ

破碎部の性状についての詳細は、補足資料2.4-1(1) P.2.4-1-53~55
断層長さについての詳細は、補足資料2.3-4(6)



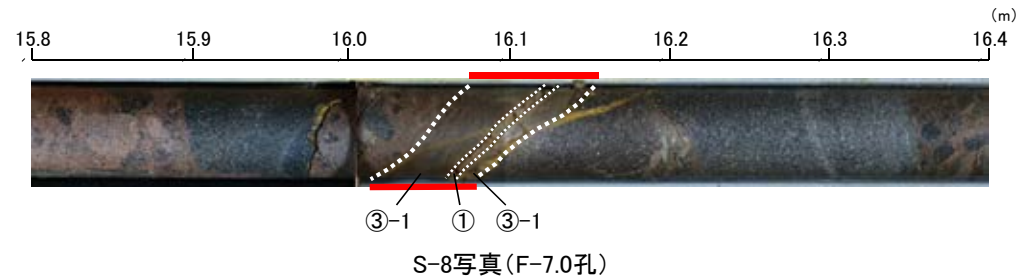
位置図

赤色:写真掲載箇所



S-8スケッチ
(周回道路北側法面表土はぎ:上側法面)

S-8拡大写真
(周回道路北側法面表土はぎ:上側法面)



S-8写真(F-7.0孔)

- 凡例
- == 破碎部
 - ① 粘土状破碎部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破碎部

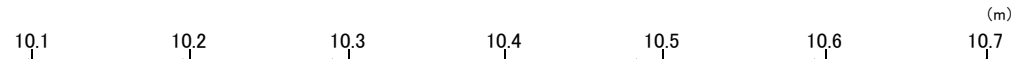
S-9の性状

●S-9

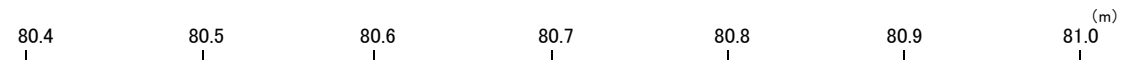
- 概ね北東-南西走向(一般走向N35° E), 北西傾斜(50° NW※)で, 全長85mである。
- 破砕部は, 粘土状破砕部, 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- 破砕部の幅は平均10cm(最大19cm)である。

※傾斜の確認位置: 試掘坑

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-56~58
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (7)



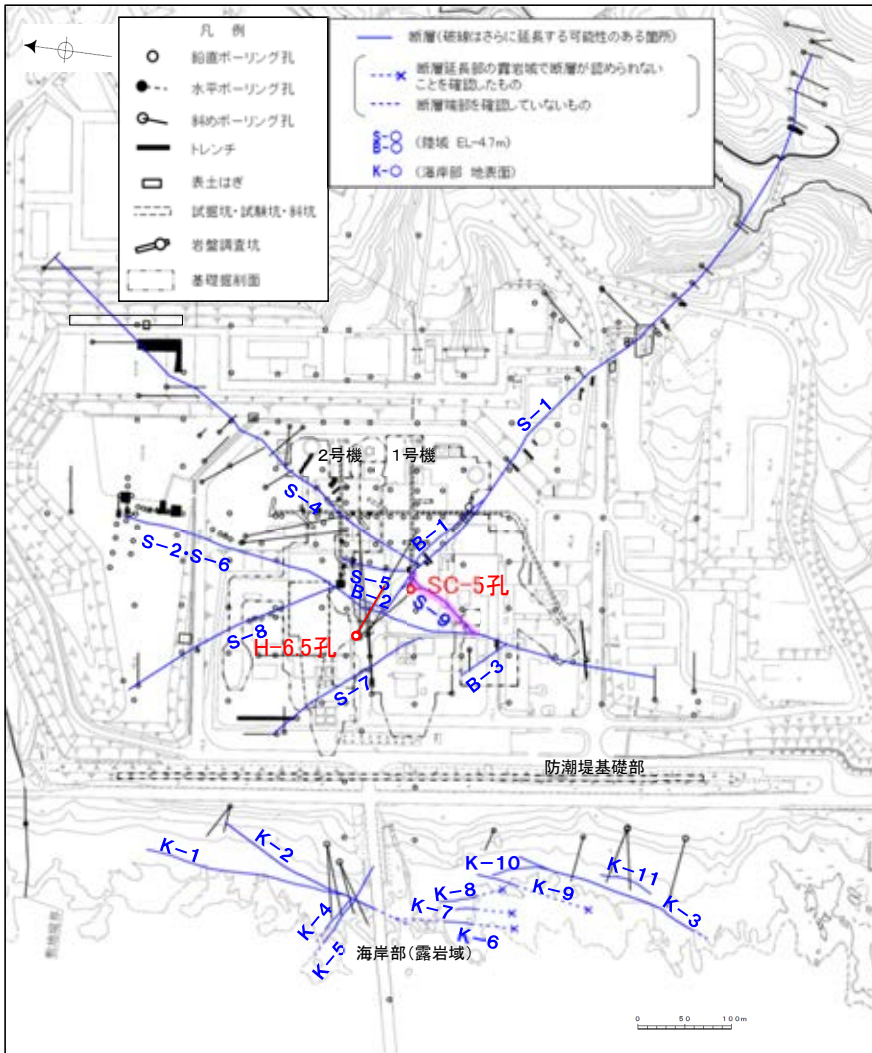
③-2 ① ③-1 ③-2
S-9写真(SC-5孔)



③-2 ③-1
S-9写真(H-6.5孔)

凡例

- ① 粘土状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部



位置図

赤色:写真掲載箇所

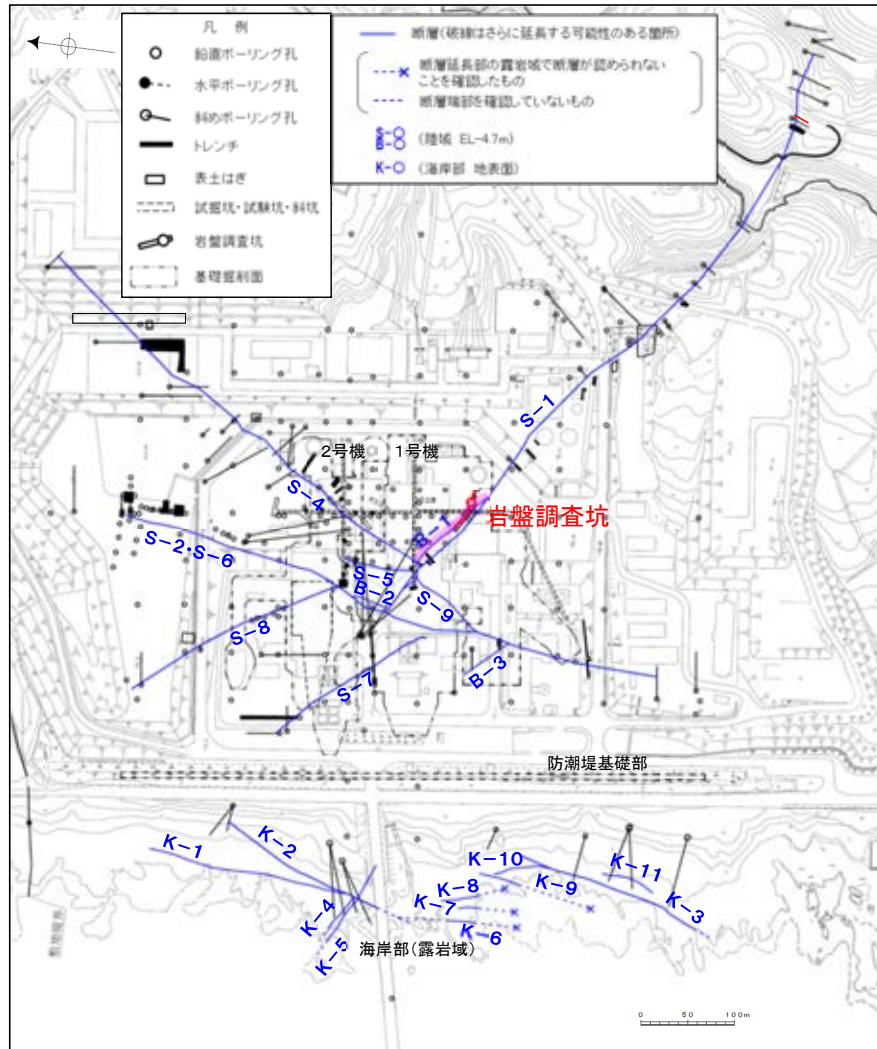
B-1の性状

●B-1※1

- ・概ね北西-南東走向(一般走向 $N49^{\circ}W$), 北東傾斜($86^{\circ}NE$ ※2)で, 全長100mである。
- ・破碎部は, 粘土状破碎部, 固結した破碎部からなる。
- ・破碎部の幅は平均6cm(最大10cm)である。

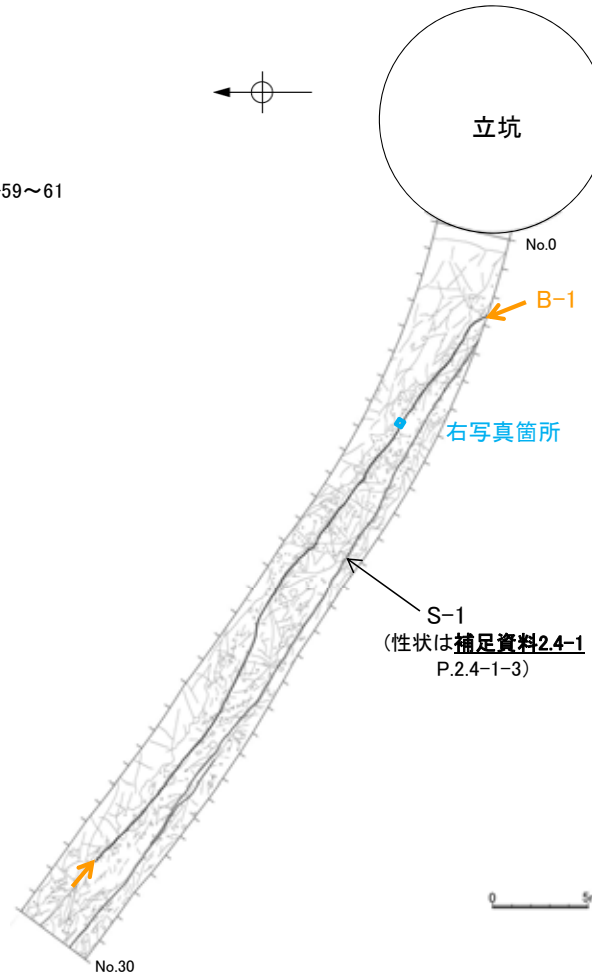
※1 有識者会合時はS-1'と称していた断層
※2 傾斜の確認位置: 基礎掘削面

破碎部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1\(1\)](#) P.2.4-1-59~61
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4\(8\)](#)

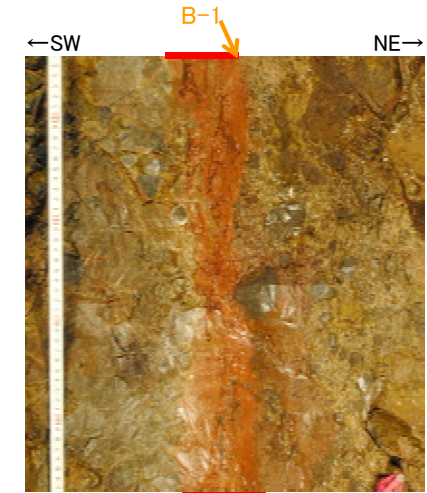


位置図

赤色: 写真掲載箇所



岩盤調査坑底盤 スケッチ



No.7付近底盤写真(下は破碎部加筆)

- 凡例
- == 破碎部
 - ① 粘土状破碎部
 - ③-1 固結した粘土・砂状破碎部

B-2, B-3の性状

●B-2

- ・概ね南北走向(N12° E), 西傾斜(60° NW※)で, 全長50mである。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部, 固結した破砕部からなり, 粘土状破砕部が認められない箇所もある。
- ・破砕部の幅は平均6cm(最大10cm)である。

●B-3

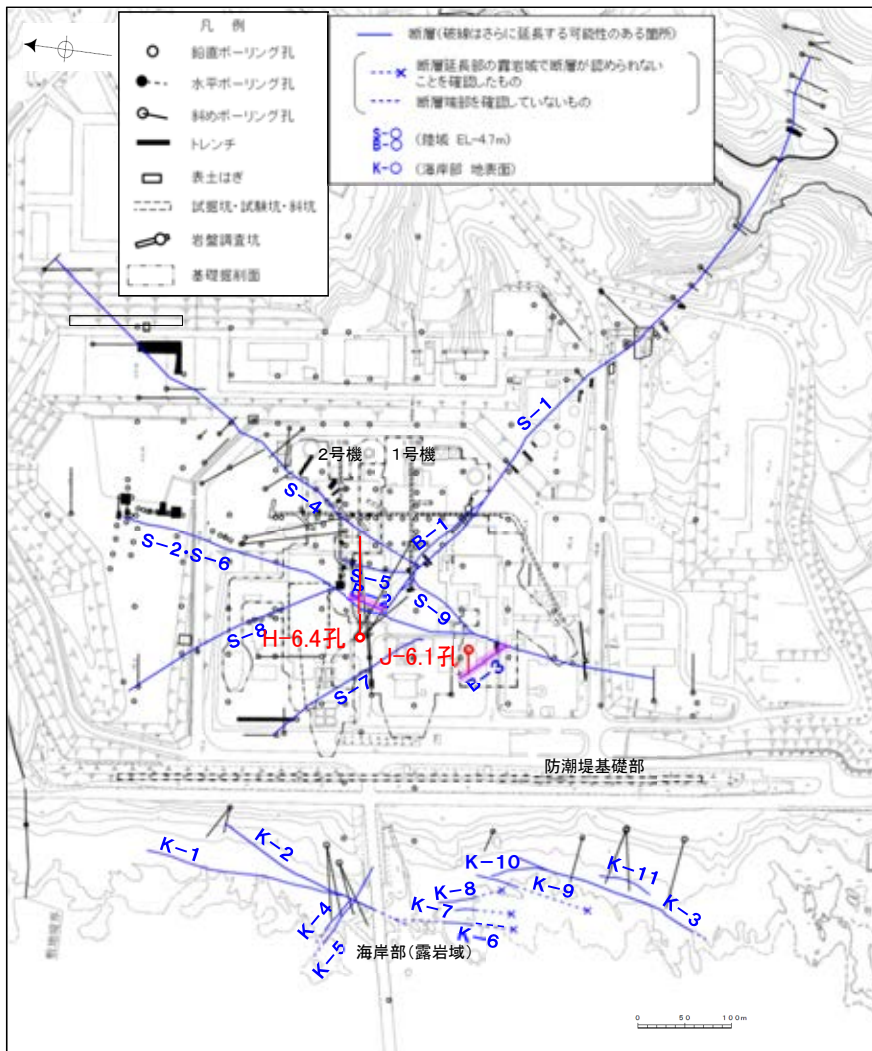
- ・概ね北西-南東走向(N42° W), 北東傾斜(82° NE※)で, 全長60mである。
- ・破砕部は, 粘土状破砕部, 固結した破砕部からなる。
- ・破砕部の幅は平均3cm(最大3cm)である。

※傾斜の確認位置: 基礎掘削面

※傾斜の確認位置: 基礎掘削面

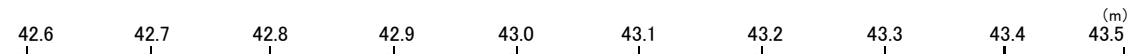
破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-62~63
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (9)

破砕部の性状についての詳細は, [補足資料2.4-1](#)(1) P.2.4-1-64~65
断層長さについての詳細は, [補足資料2.3-4](#) (10)

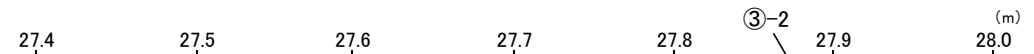


位置図

赤色: 写真掲載箇所



B-2写真(H-6.4孔)



B-3写真(J-6.1孔)

凡例

- 破砕部
- ① 粘土状破砕部
- ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
- ③-2 固結した角礫状破砕部

破碎部性状一覧表①(陸域)

■破碎部の性状の一覧表を以下に示す。(断層については、幅3cm以上の破碎部に加え、断層面上に位置する幅3cm未満の破碎部やコア形状が不良で判断できない箇所も含む)。

断層の破碎部性状一覧表
(1/4)

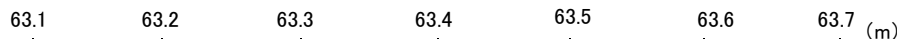
名称	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	破碎部の幅 平均値 (cm)
S-1	R-7▲	153.35	EL-142.07	70° ◆	17	14
	H-6.5	65.45	EL-46.77	N54° W/74° NE	10	
	H-7▲	82.85	EL-66.93	—	※	
	Sd-2▲	62.71	EL-6.54	70° ◆	11	
	I-8▲	49.73	EL-27.83	—	14	
	V-2▲	119.55	EL-96.37	N49° W/65° NE	13	
	X-2▲	37.38	EL-15.99	N40° W/78° NE	14	
	I-9▲	214.83	EL-186.18	N43° W/75° NE	10	
	X-4▲	143.95	EL-118.01	—	19	
	J-9▲	58.65	EL-34.50	N36° W/80° NE	8	
	J-9'	28.67	EL-7.52	N72° W/74° NE	8	
	J-9''	29.33	EL-8.23	N83° E/73° NW	16	
	T-1	3.34	EL-13.85	N60° W/68° NE	25	
	T-2	2.85	EL-14.85	N62° W/65° NE	22	
	T-3	2.55	EL-15.45	N61° W/67° NE	6	
	T-4	2.00	EL-16.85	N62° W/71° NE	4	
	K-10▲	16.95	EL15.64	N69° W/66° NE	8	
	K-11▲	110.53	EL-82.67	—	15	
	L-12.2	41.93	EL-10.97	N38° W/79° NE	27	
	L-12.5	174.18	EL-138.38	N85° W/66° NE	9	
	M-12.5	63.43	EL-35.33	N62° W/72° NE	8	
	M-12.5'	51.65	EL-26.59	N51° W/76° NE	10	
	M-12.5''	50.00	EL-23.90	N51° W/79° NE	8	
	N-13	11.10	EL26.53	N50° W/75° NE	18	
	N-13'	23.39	EL15.13	N52° W/69° NE	26	
	N-13.5'	10.90	EL29.74	N87° E/73° NW	23	
	N-14	30.97	EL11.78	N36° W/80° NE	12	
	N-14.5	21.31	EL26.25	N55° W/84° NE	11	
	O-14.5	26.93	EL14.42	N72° W/89° NE	8	
	O-16	20.36	EL12.72	N63° W/87° NE	18	
O-17	16.28	EL25.11	N74° W/85° NE	22		
O-17.3	41.82	EL8.81	N75° W/78° NE	10		
O-17.5	25.29	EL22.77	N76° W/80° NE	6		

断層の破碎部性状一覧表
(2/4)

名称	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	破碎部の幅 平均値 (cm)
S-2・S-6	M-5▲	51.75	EL-42.00	—	17	29
	L-6'	13.82	EL-2.29	N12° E/58° NW	33	
	K-5▲	94.44	EL-80.13	70° ◆	39	
	K-6▲	39.17	EL-23.31	N35° E/60° NW	54	
	I-5▲	126.15	EL-107.91	—	15	
	I-6▲	67.20	EL-47.27	—	※	
	R-4.5	184.44	EL-173.37	N18° E/59° NW	4	
	R-5▲	155.50	EL-144.38	—	14	
	SC-1▲	36.27	EL-6.20	N24° E/44° NW	16	
	SE-2▲	52.18	EL-6.46	—	43	
	H-7▲	20.59	EL-4.67	N17° E/50° NW	20	
	H-6.6	53.80	EL-42.70	N4° E/57° NW	108	
	H-6.5	37.62	EL-22.20	N9° W/55° SW	42	
	H-6.5'	34.55	EL-13.41	N7° W/74° SW	76	
	H-6.4	33.90	EL-12.88	N24° E/57° NW	53	
	R-6▲	90.90	EL-79.67	N8° E/64° NW	26	
	SC-4▲	63.65	EL-6.10	—	19	
	R-7▲	28.23	EL-16.95	N14° E/52° NW	39	
	G-7▲	53.85	EL-38.60	N12° E/60° NW	24	
	F-8▲	26.40	EL-5.66	—	※	
	F-8.5	8.93	EL12.13	N3° E/50° NW	48	
	E-8.5	14.40	EL6.74	NS/55° W	18	
	E-8▲	38.05	EL-21.91	N18° E/77° NW	14	
	E-8.6	11.70	EL9.41	NS/45° W	55	
	E-8.7	10.09	EL10.93	N10° E/56° NW	56	
	C-9.1	10.82	EL11.03	N27° E/57° NW	1	
	C-9.2	10.56	EL11.52	N12° E/56° NW	1	
	K-6.2-2	30.94	EL-19.44	N9° E/54° NW	45	
	K-6.3	20.61	EL-9.48	N16° E/55° NW	27	
	D-9.1E	5.44	EL16.78	N22° E/58° NW	6	
	D-9.1-1	7.39	EL14.10	N6° W/59° SW	7	
	D-9.1-2	8.97	EL12.54	N1° W/60° SW	5	
	C-9.1-10E	5.70	EL16.89	N14° E/54° NW	11	
	C-9.11E	6.18	EL16.56	N20° E/67° NW	2	

【破碎部の幅の算定の考え方】

・面の最大傾斜角に対して直交方向における、粘土状破碎部、固結した破碎部を含めた最大値を破碎部の幅としている。



【破碎部の分類】

- ① 粘土状破碎部
- ②-1 砂状破碎部
- ②-2 角礫状破碎部
- ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
- ③-2 固結した角礫状破碎部

コア写真(M-12.5孔 解釈線あり)

▲:建設時のボーリング孔

※:コアが岩片状、細片状、土砂状を呈している、あるいは掘進時のコア採取不良区間、逸水により、破碎部の有無が確認できないが、周辺ボーリング孔で確認された断層の出現深度、走向傾斜から考慮して、断層が連続すると判断して抽出したもの。

◆:コア観察による傾斜。

破碎部性状一覧表②(陸域)

断層の破碎部性状一覧表
(3/4)

名称	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	破碎部の幅 平均値 (cm)
S-4	I-8▲	38.10	EL-16.20	—	4	7
	R-7▲	112.30	EL-101.02	—	3	
	H-8▲	58.15	EL-38.78	—	※	
	2X-2▲	24.70	EL-12.18	—	※	
	SE-1▲	35.90	EL-6.29	—	※	
	No.3▲	25.35	EL-6.38	N39° E/38° NW	16	
	H-6.4	94.65	EL-55.84	N39° E/56° NW	17	
	R-8▲	61.45	EL-48.34	—	1	
	2V-2▲	46.40	EL-33.12	N43° E/63° NW	8	
	No.2▲	13.60	EL-6.37	—	※	
	2V-3▲	37.30	EL-17.47	—	※	
	R-9▲	19.33	EL1.72	N45° E/41° NW	20	
	2U-4▲	39.45	EL-18.32	N58° E/72° NW	8	
	2V-5▲	10.97	EL10.06	—	※	
	G-9▲	59.44	EL-37.77	N61° E/70° NW	16	
	No.4▲	10.85	EL-6.47	N43° E/69° NW	8	
	2T-4▲	62.15	EL-41.00	—	※	
	SA-2▲	18.28	EL-6.04	—	※	
	2T-6▲	26.78	EL-5.62	—	※	
	F-9▲	107.63	EL-86.45	N31° E/62° NW	4	
	No.1▲	30.15	EL-6.36	N29° E/44° NW	1	
	F-9.6	41.60	EL-8.42	N7° E/56° NW	5	
	D-10.2-1SE	61.22	EL-31.99	N27° E/54° NW	5	
	C-11.5S	86.49	EL-39.75	N28° E/62° NW	10	
	D-11.8S	48.92	EL0.62	N30° E/60° NW	6	
	F-10▲	40.76	EL-16.50	—	※	
	E-9▲	158.85	EL-140.24	—	2	
	E-10▲	102.42	EL-81.33	—	※	
	E-11▲	56.73	EL-21.99	—	※	
	D-12▲	30.95	EL1.03	—	2	
	C-13▲	32.01	EL9.01	—	2	
	T-2▲	26.50	EL-1.02	—	※	
	H-6.5'	88.58	EL-51.62	N60° E/45° NW	9	
	F-10.9-4	39.75	EL5.59	N47° E/66° NW	4	
G-10.9-1	40.00	EL7.49	N36° E/72° NW	5		
D-9.6SE	86.56	EL-49.81	N24° E/59° NW	5		
F-10.8-1	7.76	EL13.44	N37° E/63° NW	15		
E-10.8SE	35.07	EL-9.32	N27° E/53° NW	1		
D-10.7SE	80.61	EL-59.08	N27° E/59° NW	12		
B-12.7S	73.18	EL-28.19	N24° E/69° NW	11		
A-14.5S	57.49	EL8.85	N20° E/74° NW	1		

断層の破碎部性状一覧表
(4/4)

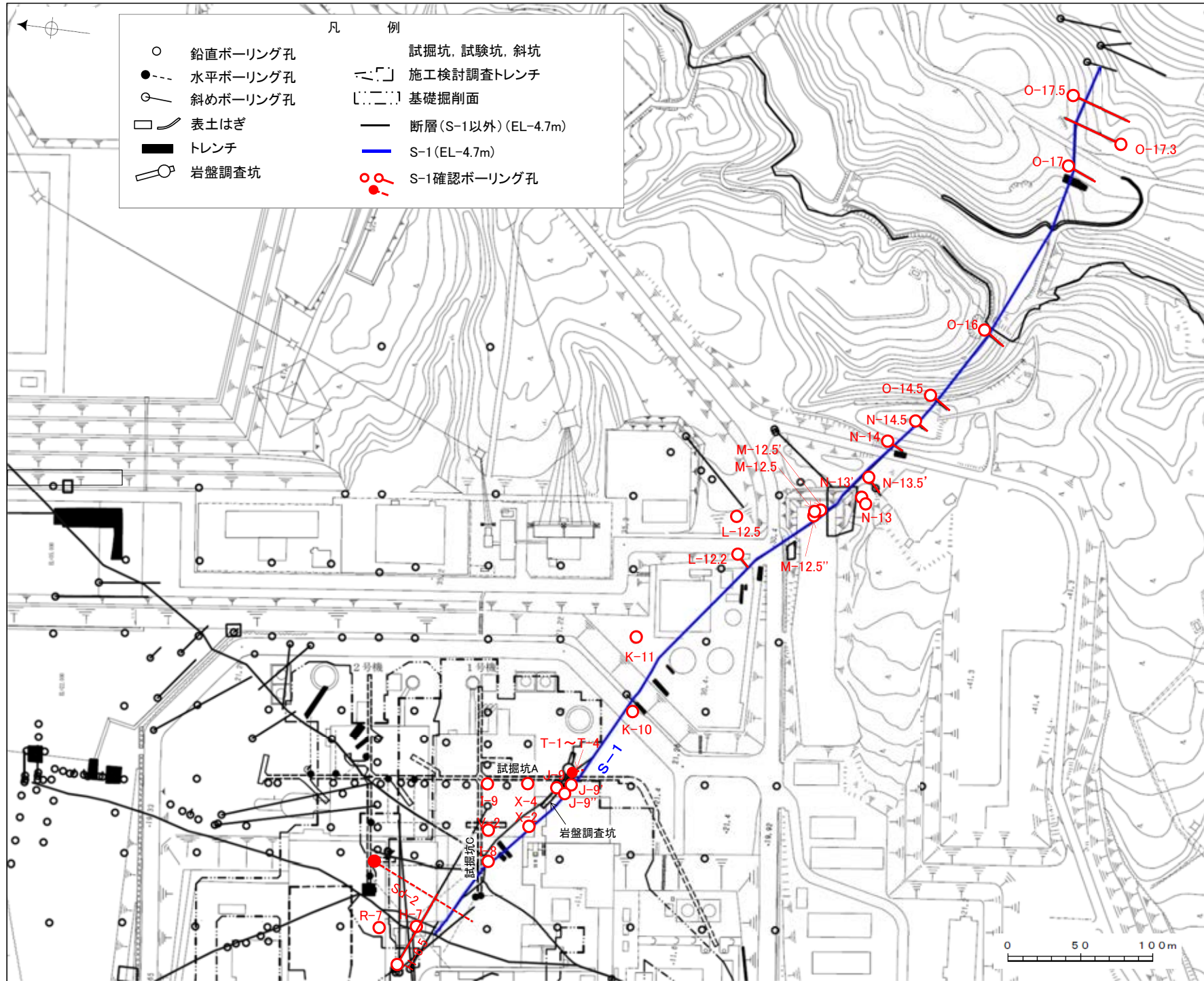
紫字: 第1073回審査会合以降の変更箇所

名称	孔名	確認深度 (m)	標高 (m)	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	破碎部の幅 平均値 (cm)
S-5	SC-2▲	32.68	EL-6.29	—	1	3
	R-8▲	25.50	EL-12.39	N13° E/70° SE	2	
	H-8▲	35.55	EL-16.18	—	※	
	H-5.4-4E	133.87	EL-23.59	N19° E/83° SE	7	
	H-7.9-1	35.47	EL-24.32	N25° E/79° SE	4	
	R-8.1-1-3	22.24	EL-11.12	N5° E/83° SE	2	
	R-8.1-1-7	32.20	EL-21.17	N14° E/87° SE	3	
	R-8.1-1-8	36.04	EL-25.04	N19° W/85° SE	4	
S-7	I-5▲	112.19	EL-93.95	N41° W/60° SW	25	10
	I-6▲	41.05	EL-21.12	—	※	
	H-5.7	13.20	EL-0.55	N56° W/65° SW	13	
	H-5.5	31.42	EL-20.36	N32° W/47° SW	15	
	H-5.4	40.20	EL-29.15	N35° W/55° SW	14	
	H-5.2	55.15	EL-44.08	N19° W/67° SW	6	
	R-5▲	47.85	EL-36.73	—	3	
	R-4.5	84.20	EL-73.13	N43° W/55° SW	3	
	G-5▲	29.68	EL-16.02	—	3	
	F-4.6	29.70	EL-18.60	N17° W/76° SW	12	
	F-4.2	14.25	EL1.04	N44° W/73° SW	7	
	S-8	G-7▲	51.65	EL-36.40	—	
F-7.0		16.09	EL-4.98	N10° W/48° SW	6	
F-7▲		24.50	EL-5.10	—	13	
F-6.9		19.15	EL-8.06	N3° E/48° NW	4	
F-6.8		23.75	EL-12.63	N14° W/56° SW	14	
F-6.79		21.30	EL-10.18	N10° W/47° SW	18	
F-6.74		22.06	EL-10.99	N10° W/46° SW	7	
D-6.1		21.65	EL-7.50	N21° W/57° SW	12	
C-5.4		19.40	EL-7.51	N31° W/51° SW	8	
J-7▲		13.51	EL2.97	N36° E/72° NW	19	
S-9	SC-5▲	10.39	EL-6.13	N35° E/41° NW	12	10
	I-7▲	53.10	EL-32.63	—	2	
	H-6.5	80.75	EL-60.28	N36° E/61° NW	13	
	H-6.6	123.47	EL-112.37	N62° E/63° NW	4	
B-1	岩盤 調査坑	-	-	N49° W/86° NE	6 (No.3~26 切羽底盤平均)	6
B-2	H-6.5	46.32	EL-29.88	N31° E/62° NW	4	6
	H-6.5'	40.95	EL-17.95	N28° E/50° NW	2	
	H-6.4	43.10	EL-19.39	N13° W/46° SW	10	
	H-7▲	30.30	EL-14.38	—	9	
B-3	J-6.1	27.90	EL-10.31	N37° W/84° NE	3	3
	K-6.2-2	21.39	EL-10.03	N47° W/74° NE	2	

▲: 建設時のボーリング孔

※: コアが岩片状、細片状、土砂状を呈している、あるいは掘進時のコア採取不良区間、逸水により、破碎部の有無が確認できないが、周辺ボーリング孔で確認された断層の出現深度、走向傾斜から考慮して、断層が連続すると判断して抽出したもの。

位置図(S-1)



S-1の性状一覧表(1/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
S-1	R-7	153.35 (EL-142.07)	70° ◆	17	
	H-6.5 (傾斜62°)	65.45 (EL-46.77)	N54° W/74° NE	10	
	H-7	82.85 (EL-66.93)	—	※	
	Sd-2 (水平)	62.71 (EL-6.54)	70° ◆	11	

◆:コア観察による傾斜。 ※:コア形状が不良で確認できない。

S-1の性状一覧表(2/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-1	I-8	49.73 (EL-27.83)	—	14	
	V-2	119.55 (EL-96.37)	N49° W/65° NE	13	
	X-2	37.38 (EL-15.99)	N40° W/78° NE	14	
	I-9	214.83 (EL-186.18)	N43° W/75° NE	10	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-1の性状一覧表(3/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 <ul style="list-style-type: none"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-1	X-4	143.95 (EL-118.01)	—	19	
	J-9	58.65 (EL-34.50)	N36° W/80° NE	8	
	J-9'	28.67 (EL-7.52)	N72° W/74° NE	8	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-1の性状一覧表(4/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border-bottom: 2px solid red; width: 20px; height: 10px; margin-right: 5px;"></div> 破砕部 </div> <div style="margin-left: 10px;"> ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
S-1	J-9"	29.33 (EL-8.23)	N83° E/73° NW	16	<p>29.9 29.0 29.1 29.2 29.3 ③-1 29.4 29.5 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ① ③-2</p> <p>29.5 29.6 29.7 29.8 29.9 30.0 (m)</p> <p>③-2</p>
	T-1 (水平)	3.34 (EL-13.85)	N60° W/68° NE	25	<p>3.0 3.1 3.2 3.3 3.4 3.5 3.6 (m)</p> <p>③-2 ① ③-2</p>
	T-2 (水平)	2.85 (EL-14.85)	N62° W/65° NE	22	<p>2.4 2.5 2.6 2.7 2.8 2.9 3.0 (m)</p> <p>③-2 ① ③-2</p>
	T-3 (水平)	2.55 (EL-15.45)	N61° W/67° NE	6	<p>2.3 2.4 2.5 2.6 2.7 2.8 2.9 (m)</p> <p>③-2 ① ③-1</p>

S-1の性状一覧表(5/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-1	T-4 (水平)	2.00 (EL-16.85)	N62° W/71° NE	4	
	K-10	16.95 (EL15.64)	N69° W/66° NE	8	
	K-11	110.53 (EL-82.67)	—	15	
	L-12.2 (傾斜80°)	41.93 (EL-10.97)	N38° W/79° NE	27	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破砕部と判断。

S-1の性状一覧表(6/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="width: 20px; height: 5px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 20px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-1	L-12.5	174.18 (EL-138.38)	N85° W/66° NE	9	
	M-12.5	63.43 (EL-35.33)	N62° W/72° NE	8	
	M-12.5'	51.65 (EL-26.59)	N51° W/76° NE	10	
	M-12.5''	50.00 (EL-23.90)	N51° W/79° NE	8	

S-1の性状一覧表(7/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-1	N-13	11.10 (EL26.53)	N50° W/75° NE	18	
	N-13'	23.39 (EL15.13)	N52° W/69° NE	26	

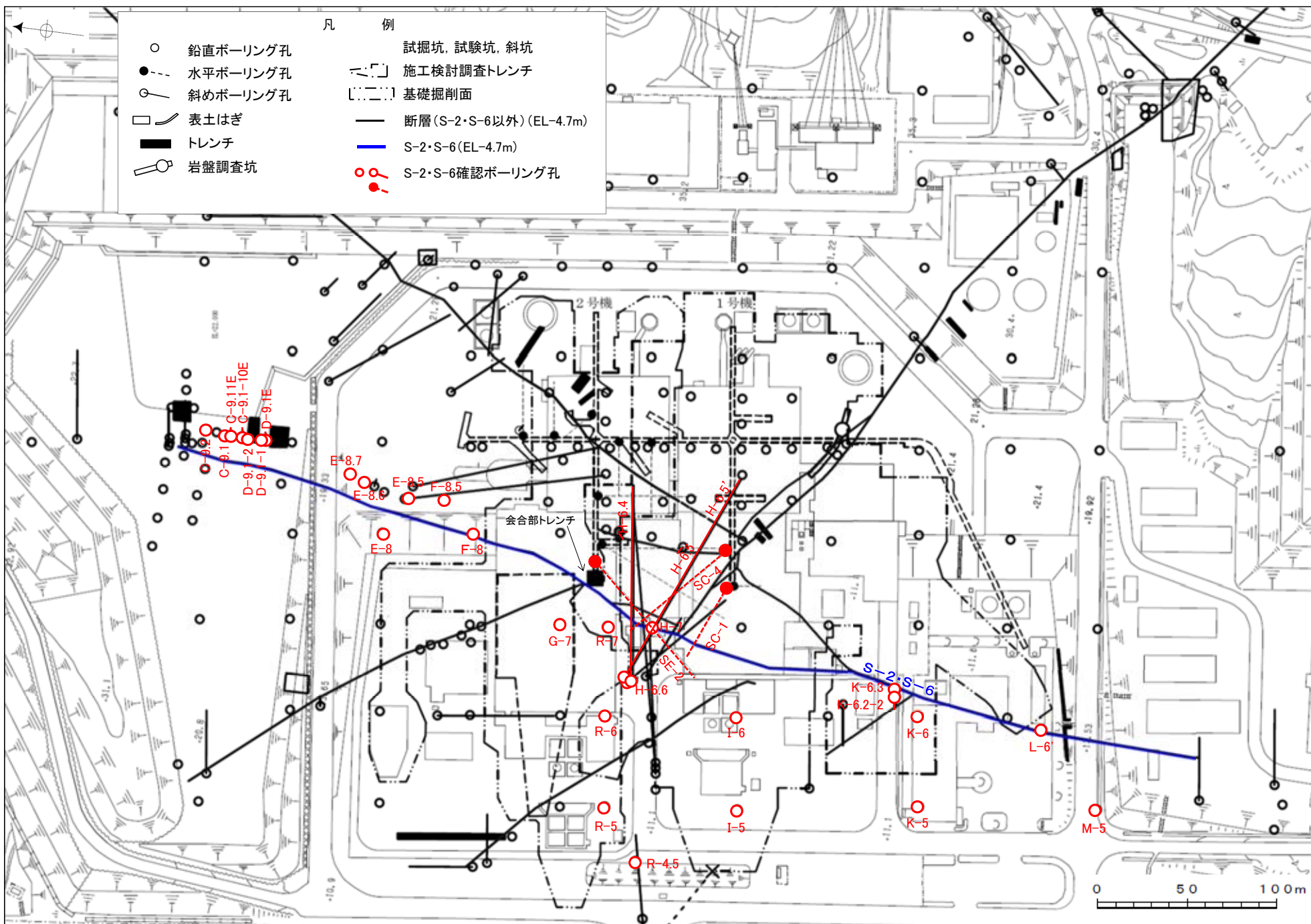
S-1の性状一覧表(8/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-1	N-13.5' (傾斜73°)	10.90 (EL29.74)	N87° E/73° NW	23	
	N-14 (傾斜73°)	30.97 (EL11.78)	N36° W/80° NE	12	
	N-14.5 (傾斜73°)	21.31 (EL26.25)	N55° W/84° NE	11	
	O-14.5 (傾斜73°)	26.93 (EL14.42)	N72° W/89° NE	8	

S-1の性状一覧表(9/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-1	O-16 (傾斜73°)	20.36 (EL12.72)	N63° W/87° NE	18	
	O-17 (傾斜70°)	16.28 (EL25.11)	N74° W/85° NE	22	
	O-17.3 (傾斜45°)	41.82 (EL8.81)	N75° W/78° NE	10	
	O-17.5 (傾斜45°)	25.29 (EL22.77)	N76° W/80° NE	6	

位置図(S-2・S-6)



S-2・S-6の性状一覧表(1/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-2・S-6	M-5	51.75 (EL-42.00)	—	17	
	L-6'	13.82 (EL-2.29)	N12° E/58° NW	33	
	K-5	94.44 (EL-80.13)	70° ◆	39	

◆:コア観察による傾斜。

S-2・S-6の性状一覧表(2/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破碎部 ① 粘土状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-2・S-6	K-6	39.17 (EL-23.31)	N35° E/60° NW	54	
	I-5	126.15 (EL-107.91)	—	15	
	I-6	67.20 (EL-47.27)	—	※	

※: コア形状が不良で確認できない。

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-2・S-6の性状一覧表(3/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-2・S-6	R-4.5	184.44 (EL-173.37)	N18° E/59° NW	4	
	R-5	155.50 (EL-144.38)	—	14	
	SC-1 (水平)	36.27 (EL-6.20)	N24° E/44° NW	16	
	SE-2 (水平)	52.18 (EL-6.46)	—	43	
	H-7	20.59 (EL-4.67)	N17° E/50° NW	20	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-2・S-6の性状一覧表(4/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-bottom: 2px solid red; width: 20px; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 20px;"> コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-2・S-6	H-6.6	53.80 (EL-42.70)	N4° E/57° NW	108	
	H-6.5 (傾斜62°)	37.62 (EL-22.20)	N9° W/55° SW	42	

S-2・S-6の性状一覧表(5/10)


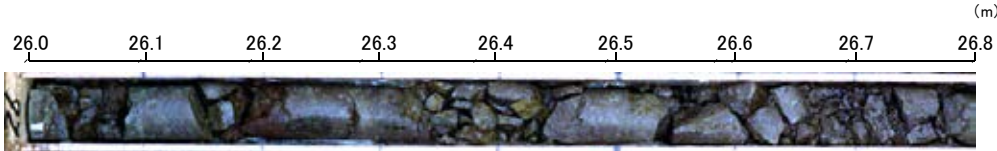
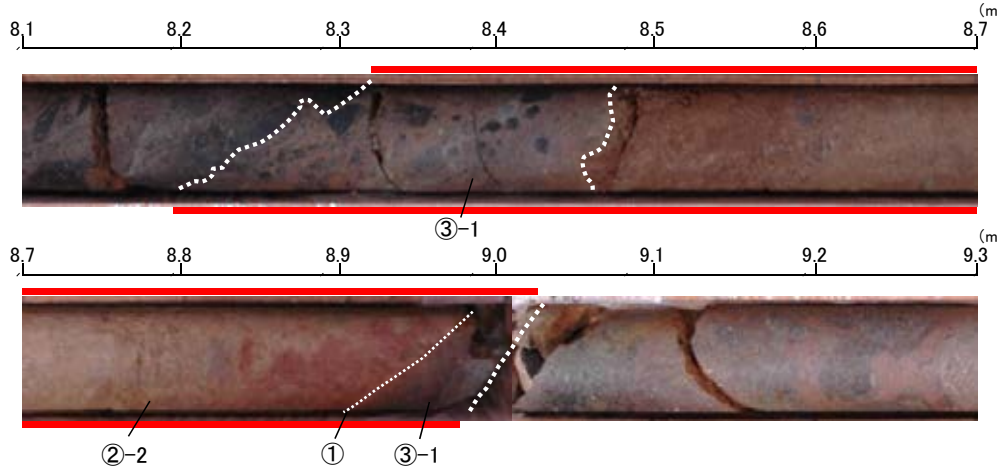
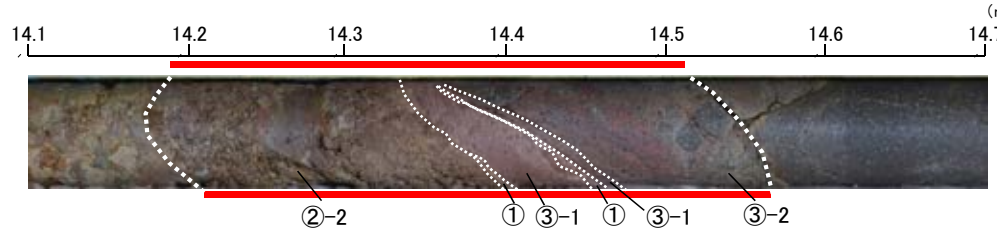
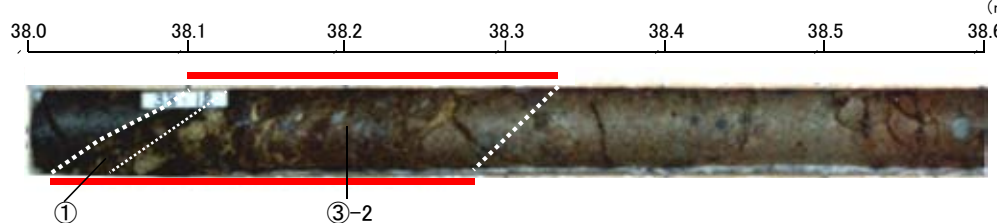
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 </div> <div style="margin-top: 5px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-2・S-6	H-6.5' (傾斜45°)	34.55 (EL-13.41)	N7° W/74° SW	76	<p>34.2 34.3 34.4 34.5 34.6 34.7 34.8 34.9 (m)</p> <p>35.0 35.1 35.2 35.3 35.4 35.5 (m)</p>
	H-6.4 (傾斜45°)	33.90 (EL-12.88)	N24° E/57° NW	53	<p>33.3 33.4 33.5 33.6 33.7 33.8 33.9 34.0 34.1 (m)</p>

S-2・S-6の性状一覧表(6/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-2・S-6	R-6	90.90 (EL-79.67)	N8° E/64° NW	26	
	SC-4 (水平)	63.65 (EL-6.10)	—	19	
	R-7	28.23 (EL-16.95)	N14° E/52° NW	39	
	G-7	53.85 (EL-38.60)	N12° E/60° NW	24	

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破砕部と判断。

S-2・S-6の性状一覧表(7/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	 破碎部 コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-2 角礫状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-2・S-6	F-8	26.40 (EL-5.66)	—	※	
	F-8.5	8.93 (EL12.13)	N3° E/50° NW	48	
	E-8.5	14.40 (EL6.74)	NS/55° W	18	
	E-8	38.05 (EL-21.91)	N18° E/77° NW	14	

※:コア形状が不良で確認できない。






S-2・S-6の性状一覧表(8/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-2・S-6	E-8.6	11.70 (EL9.41)	NS/45° W	55	
	E-8.7	10.09 (EL10.93)	N10° E/56° NW	56	
	C-9.1	10.82 (EL11.03)	N27° E/57° NW	1	

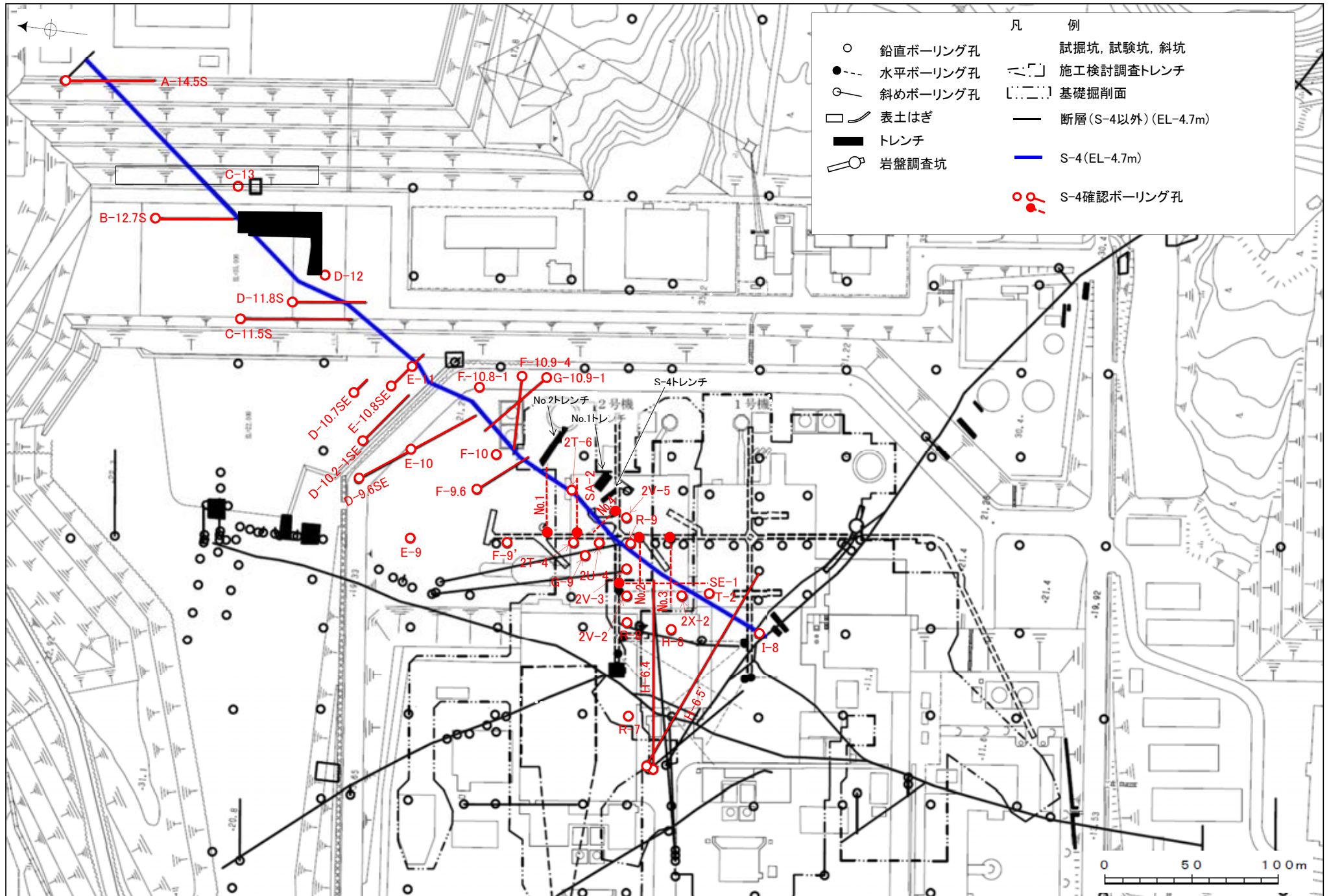
S-2・S-6の性状一覧表(9/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> コア写真 — 破碎部 </div> <div style="margin-top: 5px;"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-2・S-6	C-9.2	10.56 (EL11.52)	N12° E/56° NW	1	
	K-6.2-2 (傾斜80°)	30.94 (EL-19.44)	N9° E/54° NW	45	
	K-6.3 (傾斜85°)	20.61 (EL-9.48)	N16° E/55° NW	27	
	D-9.1E (傾斜60°)	5.44 (EL16.78)	N22° E/58° NW	6	

S-2・S-6の性状一覧表(10/10)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	 破碎部 コア写真	① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ②-1 砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 ②-2 角礫状破碎部
S-2・S-6	D-9.1-1	7.39 (EL14.10)	N6° W/59° SW	7	7.1 7.2 7.3 7.4 7.5 7.6 7.7 (m) 	③-1 ②-2 ③-1
	D-9.1-2	8.97 (EL12.54)	N1° W/60° SW	5	8.7 8.8 8.9 9.0 9.1 9.2 9.3 (m) 	③-1 ②-2 ③-2
	C-9.1-10E (傾斜60°)	5.70 (EL16.89)	N14° E/54° NW	11	5.4 5.5 5.6 5.7 5.8 5.9 6.0 (m) 	③-1 ②-2
	C-9.11E (傾斜60°)	6.18 (EL16.56)	N20° E/67° NW	2	6.0 6.1 6.2 6.3 6.4 6.5 6.6 (m) 	① ②-1

位置図(S-4)



S-4の性状一覧表(1/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 ■ 破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
S-4	I-8	38.10 (EL-16.20)	—	4	
	R-7	112.30 (EL-101.02)	—	3	
	H-8	58.15 (EL-38.78)	—	※	
	2X-2	24.70 (EL-12.18)	—	※	
	SE-1 (水平)	35.90 (EL-6.29)	—	※	

※:コア形状が不良で確認できない。

S-4の性状一覧表(2/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-4	No.3 (水平)	25.35 (EL-6.38)	N39° E/38° NW	16	
	H-6.4 (傾斜45°)	94.65 (EL-55.84)	N39° E/56° NW	17	
	R-8	61.45 (EL-48.34)	—	1	
	2V-2	46.40 (EL-33.12)	N43° E/63° NW	8	
	No.2 (水平)	13.60 (EL-6.37)	—	※	

※: コア形状が不良または採取不良のため確認できない。

* ③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

S-4の性状一覧表(3/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-4	2V-3	37.30 (EL-17.47)	—	※	
	R-9	19.33 (EL1.72)	N45° E/41° NW	20	
	2U-4	39.45 (EL-18.32)	N58° E/72° NW	8	
	2V-5	10.97 (EL10.06)	—	※	
	G-9	59.44 (EL-37.77)	N61° E/70° NW	16	

※:コア形状が不良で確認できない。

*③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破砕部と判断。

S-4の性状一覧表(4/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-4	No.4 (水平)	10.85 (EL-6.47)	N43° E/69° NW	8	
	2T-4	62.15 (EL-41.00)	—	※	
	SA-2 (水平)	18.28 (EL-6.04)	—	※	
	2T-6	26.78 (EL-5.62)	—	※	
	F-9'	107.63 (EL-86.45)	N31° E/62° NW	4	

※:コア形状が不良で確認できない。

S-4の性状一覧表(5/9)





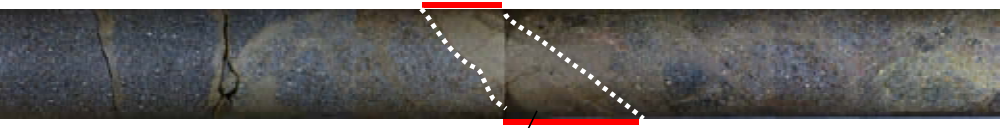
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 破砕部 ① 粘土状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部
S-4	No.1 (水平)	30.15 (EL-6.36)	N29° E/44° NW	1	
	F-9.6 (傾斜45°)	41.60 (EL-8.42)	N7° E/56° NW	5	
	D-10.2-1SE (傾斜60°)	61.22 (EL-31.99)	N27° E/54° NW	5	
	C-11.5S (傾斜60°)	86.49 (EL-39.75)	N28° E/62° NW	10	
	D-11.8S (傾斜45°)	48.92 (EL0.62)	N30° E/60° NW	6	

S-4の性状一覧表(6/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破砕部</div> <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部 </div>
S-4	F-10	40.76 (EL-16.50)	—	※	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">40.5 40.6 40.7 40.8 40.9 41.0 (m)</div> </div>
	E-9	158.85 (EL-140.24)	—	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">158.6 158.7 158.8 158.9 159.0 159.1 (m)</div> </div>
	E-10	102.42 (EL-81.33)	—	※	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">102.1 102.2 102.3 102.4 102.5 102.6 (m)</div> </div>
	E-11	56.73 (EL-21.99)	—	※	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">56.5 56.6 56.7 56.8 56.9 57.0 (m)</div> </div>
	D-12	30.95 (EL1.03)	—	2	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">30.7 30.8 30.9 31.0 31.1 31.2 (m)</div> </div>

※:コア形状が不良で確認できない。

S-4の性状一覧表(7/9)



名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真	
					== 破碎部	②-1 砂状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-4	C-13	32.01 (EL9.01)	—	2	31.8 31.9 32.0 32.1 32.2 32.3 (m)	
	T-2	26.50 (EL-1.02)	—	※	26.3 26.4 26.5 26.6 26.7 26.8 (m)	
	H-6.5' (傾斜45°)	88.58 (EL-51.62)	N60° E/45° NW	9	88.3 88.4 88.5 88.6 88.7 88.8 88.9 (m)	
	F-10.9-4 (傾斜23°)	39.75 (EL5.59)	N47° E/66° NW	4	39.5 39.6 39.7 39.8 39.9 40.0 40.1 (m)	
	G-10.9-1 (傾斜20°)	40.00 (EL7.49)	N36° E/72° NW	5	39.7 39.8 39.9 40.0 40.1 40.2 40.3 (m)	

※:コア形状が不良で確認できない。

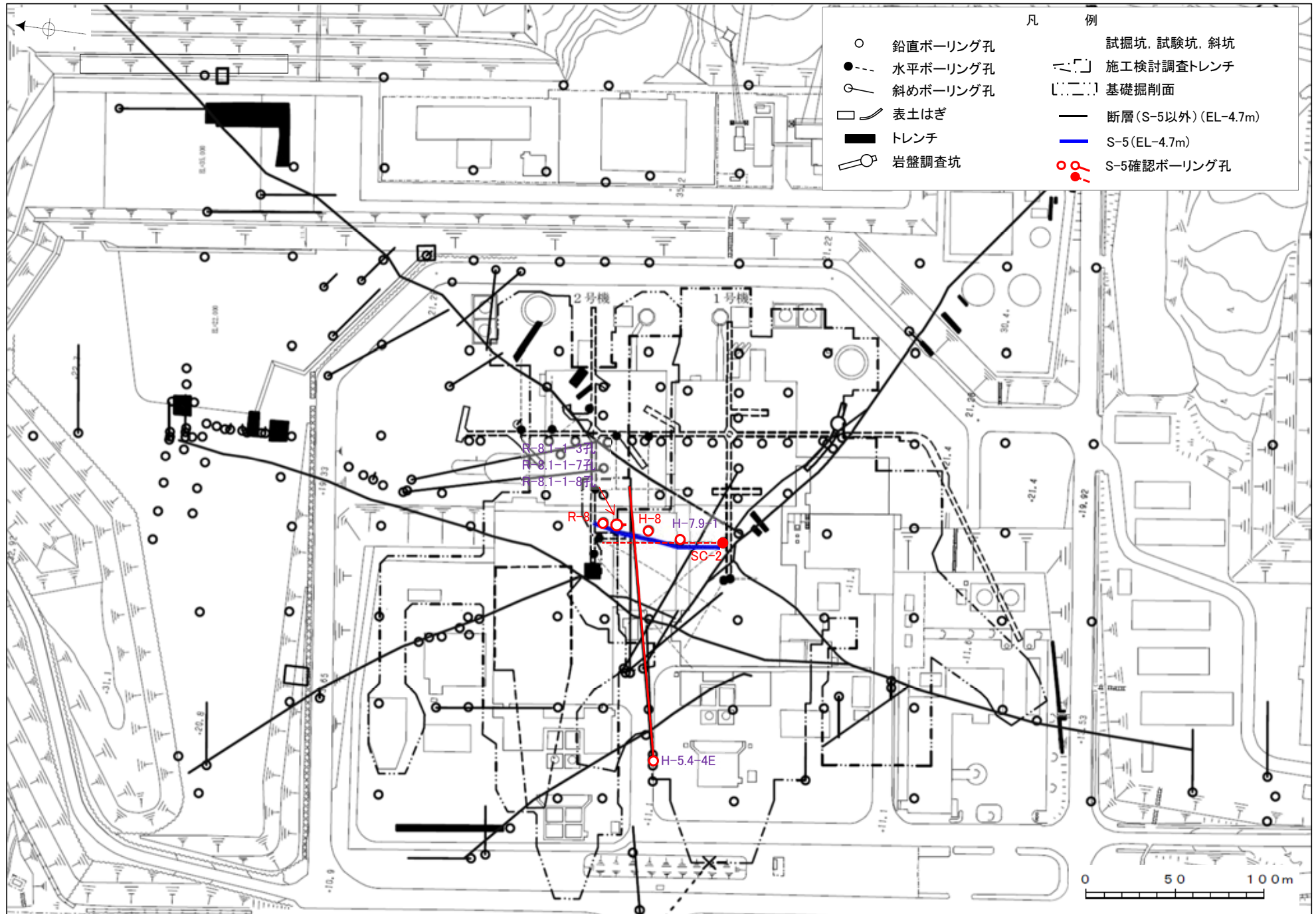
S-4の性状一覧表(8/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真
S-4	D-9.6SE (傾斜55°)	86.56 (EL-49.81)	N24° E/59° NW	5	<p>86.2 86.3 86.4 86.5 86.6 86.7 86.8 (m)</p> <p>②-2 角礫状破砕部 ③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部</p>
	F-10.8-1	7.76 (EL13.44)	N37° E/63° NW	15	<p>7.5 7.6 7.7 7.8 7.9 8.0 8.1 (m)</p> <p>③-1 ③-2</p>
	E-10.8SE (傾斜60°)	35.07 (EL-9.32)	N27° E/53° NW	1	<p>34.7 34.8 34.9 35.0 35.1 35.2 35.3 (m)</p> <p>③-1</p>
	D-10.7SE (傾斜85°)	80.61 (EL-59.08)	N27° E/59° NW	12	<p>80.3 80.4 80.5 80.6 80.7 80.8 80.9 (m)</p> <p>③-1 ②-2 ③-1</p>
	B-12.7S (傾斜60°)	73.18 (EL-28.19)	N24° E/69° NW	11	<p>72.9 73.0 73.1 73.2 73.3 73.4 73.5 (m)</p> <p>③-1 ③-2 ③-1</p>

S-4の性状一覧表(9/9)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真  破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部
S-4	A-14.5S (傾斜60°)	57.49 (EL8.85)	N20° E/74° NW	1	

位置図(S-5)



S-5の性状一覧表(1/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真
S-5	SC-2 (水平)	32.68 (EL-6.29)	—	1	
	R-8	25.50 (EL-12.39)	N13° E/70° SE	2	
	H-8	35.55 (EL-16.18)	—	※	
	H-5.4-4E (傾斜15°)	133.87 (EL-23.59)	N19° E/83° SE	7	
	H-7.9-1 (傾斜86°)	35.47 (EL-24.32)	N25° E/79° SE	4	

S-5の性状一覧表(2/3)

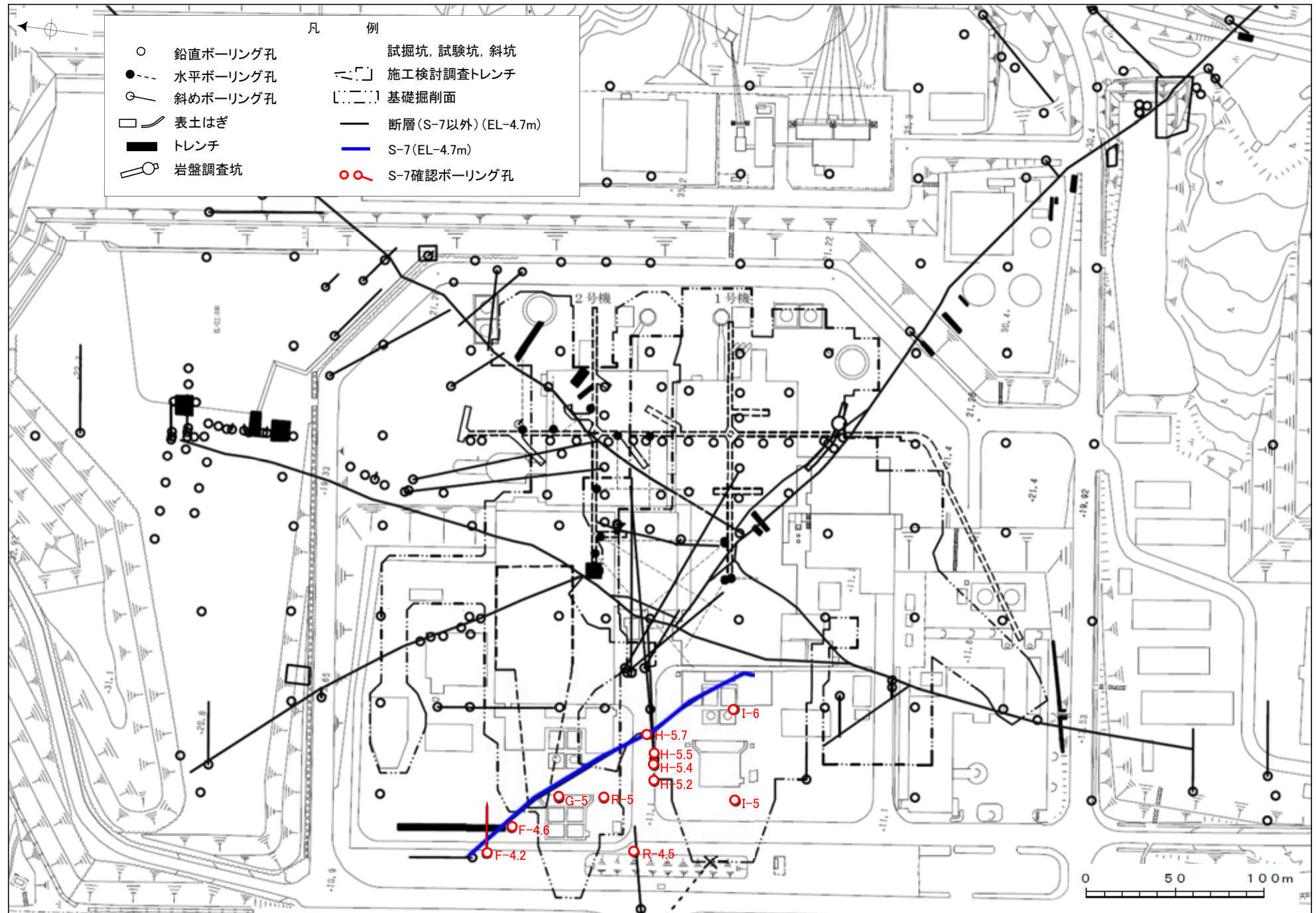
名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真	① 粘土状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-5	R-8.1-1-3 (傾斜83°)	22.24 (EL-11.12)	N5° E/83° SE	2		
	R-8.1-1-7 (傾斜86°)	32.20 (EL-21.17)	N14° E/87° SE	3		

紫字:第1073回審査会以降の変更箇所

S-5の性状一覧表(3/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破砕部の幅 (cm)	破砕部 コア写真	③-1 固結した粘土・砂状破砕部 ③-2 固結した角礫状破砕部
S-5	R-8.1-1-8 (傾斜87°)	36.04 (EL-25.04)	N19° W/85° SE	4		

紫字:第1073回審査会合以降の変更箇所



S-7の性状一覧表(1/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 15px; height: 10px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>① 粘土状破碎部</p> <p>③-1 固結した粘土・砂状破碎部</p> <p>③-2 固結した角礫状破碎部</p> </div>
S-7	I-5	112.19 (EL-93.95)	N41° W/60° SW	25	
	I-6	41.05 (EL-21.12)	—	※	
	H-5.7	13.20 (EL-0.55)	N56° W/65° SW	13	
	H-5.5	31.42 (EL-20.36)	N32° W/47° SW	15	

※:コア形状が不良で確認できない。

*③-2(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した角礫状破碎部と判断。

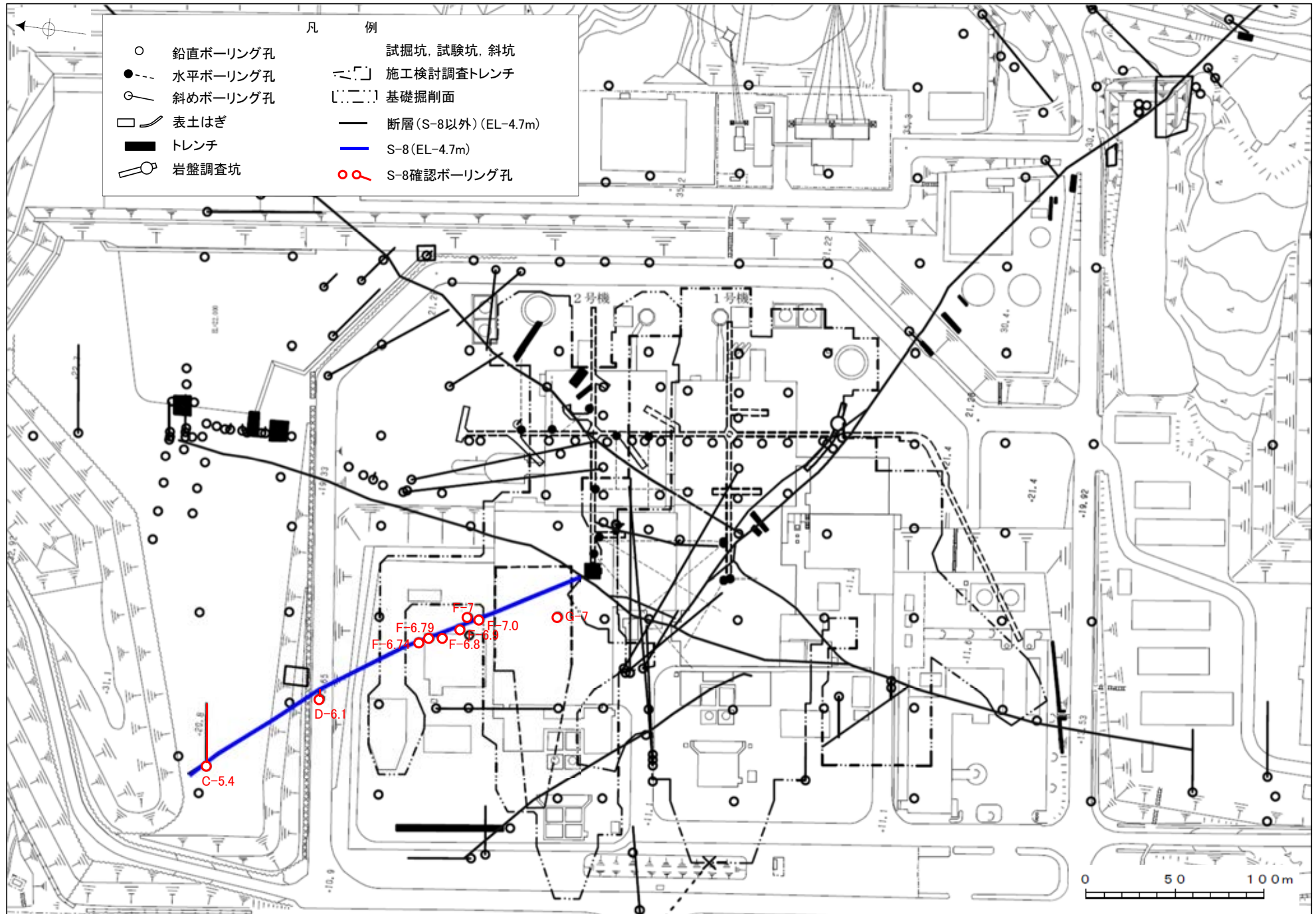
S-7の性状一覧表(2/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 2px; background-color: red; margin-right: 5px;"></div> 破碎部 </div> <div style="margin-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-7	H-5.4	40.20 (EL-29.15)	N35° W/55° SW	14	
	H-5.2	55.15 (EL-44.08)	N19° W/67° SW	6	
	R-5	47.85 (EL-36.73)	—	3	
	R-4.5	84.20 (EL-73.13)	N43° W/55° SW	3	
	G-5	29.68 (EL-16.02)	—	3	

S-7の性状一覧表(3/3)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> — 破碎部 <ul style="list-style-type: none"> ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div>
S-7	F-4.6	29.70 (EL-18.60)	N17° W/76° SW	12	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> 29.4 29.5 29.6 29.7 29.8 29.9 30.0 (m) </div> </div>
	F-4.2 (傾斜45°)	14.25 (EL1.04)	N44° W/73° SW	7	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> 14.0 14.1 14.2 14.3 14.4 14.5 14.6 (m) </div> </div>

位置図(S-8)



S-8の性状一覧表(1/2)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 ① 粘土状破碎部 ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部
S-8	G-7	51.65 (EL-36.40)	—	18	<p>51.4 51.5 51.6 51.7 51.8 51.9 52.0 (m)</p> <p>③-1 (岩片状)</p>
	F-7.0	16.09 (EL-4.98)	N10° W/48° SW	6	<p>15.8 15.9 16.0 16.1 16.2 16.3 16.4 (m)</p> <p>③-1 ① ③-1</p>
	F-7	24.50 (EL-5.10)	—	13	<p>24.2 24.3 24.4 24.5 24.6 24.7 24.8 (m)</p> <p>③-2</p>
	F-6.9	19.15 (EL-8.06)	N3° E/48° NW	4	<p>18.8 18.9 19.0 19.1 19.2 19.3 19.4 (m)</p> <p>③-2 ①</p>
	F-6.8	23.75 (EL-12.63)	N14° W/56° SW	14	<p>23.4 23.5 23.6 23.7 23.8 23.9 24.0 (m)</p> <p>③-2 ③-1 ① ③-1</p>

* ③-1(岩片状)は、岩片に変形構造が認められること及び条線が認められないことから、固結した粘土・砂状破碎部と判断。

S-8の性状一覧表(2/2)

名称	孔名	確認深度(m) (標高(m))	走向・傾斜 (走向は真北)	破碎部の幅 (cm)	コア写真 <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> ▬ 破碎部 <div style="margin-left: 20px;"> ③-1 固結した粘土・砂状破碎部 ③-2 固結した角礫状破碎部 </div> </div>
S-8	F-6.79	21.30 (EL-10.18)	N10° W/47° SW	18	
	F-6.74	22.06 (EL-10.99)	N10° W/46° SW	7	
	D-6.1 (傾斜80°)	21.65 (EL-7.50)	N21° W/57° SW	12	
	C-5.4 (傾斜45°)	19.40 (EL-7.51)	N31° W/51° SW	8	

